

年 報

相模原市の消防

2024

令和6年版

相模原市消防局

相 模 原 市 民 憲 章

制定 昭和54年11月18日公告

わたくしたち相模原市民は 相模野の広い台地 相模川の雄大な流れ
先人より受け継いだ開拓の精神や伝統を誇りとし 敬愛と協調を高め
住みよい風格のあるまちへの 限らない発展を願つて この市民憲章を定めます

- 1 青い空 あふれる緑 澄んだ水 うるおいのあるまちをつくります
- 1 いのちを大切にし 思いやりと笑顔で 明るいくらしを築きます
- 1 心とからだをきたえ はげましあい 希望をもつて働きます
- 1 ものをだいじにし きまりや約束を守ることを誇りとします
- 1 おたがいに学びあい 豊かな市民の文化を育てます



消防ポンプ自動車

【青根分署配置 令和5年度製作車両】

目 次

◇ 相 模 原 市 の 概 要 ◇	
・ 相模原市の位置	1
・ 人口の推移	2
・ 相模原市勢	2

相模原の消防

◇ 相 模 原 市 消 防 の 歴 史 ◇	
・ 沿革	5
◇ 消 防 の 組 織 ◇	
・ 消防局	7
・ 消防署	8
・ 消防機関等一覧表	9
・ 相模原市消防局・消防署及び分署等の分布図	10
◇ 消 防 の 予 算 ◇	
・ 市の一般会計予算と消防費との比較	12
・ 令和6年度消防費とその内訳	12
・ 令和6年度主要業務	12
◇ 消 防 職 員 ◇	
・ 職員定数の推移	13
・ 消防吏員の在職年数	14
・ 消防吏員の年齢	14
・ 職員の配置	15
・ 令和5年度研修結果	16
・ 令和5年度消防吏員の公務災害発生状況	19
◇ 国 際 協 力 ◇	
・ 国際消防救助隊	20
・ 車両の寄贈	20
◇ 消 防 団 ◇	
・ 相模原市消防団の歴史	21
・ 沿革	21
・ 消防団組織図	22
・ 消防団現勢	23
・ 消防団員の産業別構成比	25
・ 消防団員の報酬	26
・ 出動報酬支給実績	26
・ 令和5年度消防団員等の公務災害発生状況	26
・ 令和5年度研修・訓練結果	27
・ 消防団機械器具配置	28

災害の警備

◇ 災 害 出 場 体 制 ◇	
・ 火災出場体制	33
・ 火災以外の出場	34
・ 消防相互応援協定	35
・ 消防広域応援体制	35
・ 国際消防救助隊	35

・ 救助体制	35
・ 救助活動の内容	36
・ 警防計画	36
・ 職員の訓練	37
◇ 消 防 車 両 ◇	
・ 製作車両	38
◇ 消 防 水 利 ◇	
・ 消火栓	40
・ 防火水槽	40
・ プール	40

救急

◇ 救 急 ◇	
・ 救急救命活動	43
・ 救急隊員の研修	45
・ 医療機関との連携	46
・ 市民と救急隊の連携	50

火災の予防

◇ 火 災 の 状 況 ◇	
・ 令和5年中の火災	57
・ 過去からの火災	58
・ 月別・地区別火災状況	59
・ 原因別火災件数と内訳	61
・ 時刻別の火災件数	61
・ 火災の覚知別	62
・ 住宅用火災警報器の奏功事例	62
◇ 火 災 の 予 防 ◇	
・ 火災予防の年間行事	63
・ 火災予防の広報	64
・ 初期消火協力の推進	64
・ 市民への防火指導	65
・ 枯草・空家火災防止対策	65
・ 防火協力団体等の育成指導	66
◇ 防 火 対 象 物 ◇	
・ 防火対象物と防火管理者の選任状況	67
・ 中高層建築物	67
◇ 火 災 予 防 の 査 察 ◇	
・ 査察対象物の区分	69
・ 査察の種類と実施状況	70
・ 防火対象物定期点検報告状況（敷地数）	71
・ 防災管理対象物状況（敷地数）	71
◇ 建 築 関 係 ◇	
・ 消防同意事務	72
・ 開発事業協議	72

危険物の保安

◇ 危 険 物 の 施 設 ◇	
・ 消防署所別・倍数別施設数	75

・ 類別構成・事務処理状況	76
・ 年度別危険物許可・承認件数	76
・ 認可・届出の取扱	77
・ 年度別危険物施設査察実施状況	77
・ 年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況	77
・ 年度別事故発生状況	77
◇ 火 薬 類 の 施 設 ◇	
・ 区分別施設数	78
・ 査察実施状況	78
・ 事務処理状況	79
・ 年度別事故発生状況	79
◇ 高 圧 ガ ス の 施 設 ◇	
・ 区分別施設数等	80
・ 査察実施状況	80
・ 事務処理状況	81
・ 年度別事故発生状況	81
◇ 液化石油ガスの施設◇	
・ 区分別施設数等	82
・ 査察実施状況	82
・ 事務処理状況	83
・ 事故発生状況	83

消防通信

◇ 消 防 通 信 ◇	
・ 消防情報管理システム	87
・ 消防緊急情報システムの構成	90
・ ネットワーク構成図（全庁WAN）	91
・ 消防無線通信系統図	92
・ 通報状況	94
・ テレホンサービスの利用状況	94
・ 多言語通訳利用状況	94

資料・統計編

【総務】

☆歴代消防長	97
☆歴代消防団長	98
☆年度別一般会計と消防費の比較	100
☆消防情勢の推移	102
☆消防吏員の年齢	104
☆消防吏員の在職年数	105
☆消防団員の階級別勤務年数	106
☆消防団員の階級別年齢	108
☆令和5年度退職消防団員の階級別勤務年数	110
☆令和5年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況	110

【警防】

☆消防相互応援協定	111
☆火災相互応援状況	111
☆航空機特別応援状況	111
☆消防水利状況	112

☆消防活動状況	113
☆各種災害活動状況	114
☆救助活動状況	116
☆水防倉庫備蓄状況	117
☆排水ポンプ、土のう備蓄状況	118
☆消防車両の配置状況	119
☆救助隊用資機材配置先	120
☆消防隊・救急隊用資機材配置先	122

【救急】

☆地区別救急事故	123
☆月別・曜日別救急事故	124
☆時刻別・覚知別救急出場件数	125
☆程度別・年齢別搬送人員状況	126
☆急病にかかる疾病分類別・傷病程度別搬送人員	127
☆応急処置状況	128
☆診療科目別搬送人員	128
☆過去5年間の救急出場件数と隊別出場件数状況	129

【火災予防】

☆地区別・署別・覚知別の火災	130
☆月別・時刻別・曜日別の火災	132
☆原因別・月別の火災発生状況	134
☆建物用途別火災発生状況	136
☆建物用途別出火原因	137
☆令和5年中の主な火災	138
☆防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況	139
☆防火対象物の防火管理者状況	140
☆防火対象物の中高層別状況	141
☆署別・防火対象物別中高層建築物の状況	142
☆署別・種別対象物数	144
☆防火対象物査察実施状況	145
☆建築物消防同意事務取扱状況	147
☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書	148

【危険物】

☆危険物施設の状況	149
☆年度別危険物施設数	150
☆署別・類別貯蔵取扱量	150

【気象観測】

☆気象観測表	151
☆降雨状況	153
☆気象通報状況調べ	154

【旧分署等財産一覧】

☆旧分署等財産一覧	155
-----------	-----

【防災対策】

☆総合防災訓練の実施	156
☆個別訓練	156
☆自主防災組織の育成	158

☆避難場所・防災備蓄倉庫の整備・	158
☆防災情報システムの整備・	161
☆震度情報システム・	161

◇相模原市の概要◇

相模原市は、神奈川県北部に位置し、北は東京都、西は山梨県と接し、東西35.6km、南北22.0kmで面積は328.91km²と県内では横浜市に次ぐ2番目の広さで、神奈川県北部の大部分を占めています。

本市は昭和29年11月20日に、全国で453番目、県下で10番目の市として誕生しました。昭和30年代になると、企業の進出が活発となり、内陸工業都市として発展し、その後、高度成長に伴い住宅建設が進むことで、人口は急激に増加しました。昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人を突破し、平成15年には全国で31番目の中核市へ移行しました。その後、津久井郡との合併を経て、平成22年4月、戦後に誕生した市として初めて、全国で19番目の政令指定都市へ移行し、現在の人口は72万人を超えています。

令和5年中の本市の気象は、最高気温39.2℃、最低気温-4.1℃で、平均気温は17.4℃であり、降水の状況は、総降水量1,455mm、降水日数は94日となっています。

消防の活動は、火災件数150件、救急件数43,696件、救助件数792件で、前年比で火災件数、救助件数は減少、救急件数は増加しました。

(※気象データは消防指令センター（中央区中央）での観測値)

★相模原市の位置★

相模原市役所	東経	139度22分26秒	消防局	東経	139度22分13秒
	北緯	35度34分16秒		北緯	35度34分21秒
	海拔	124.21メートル			

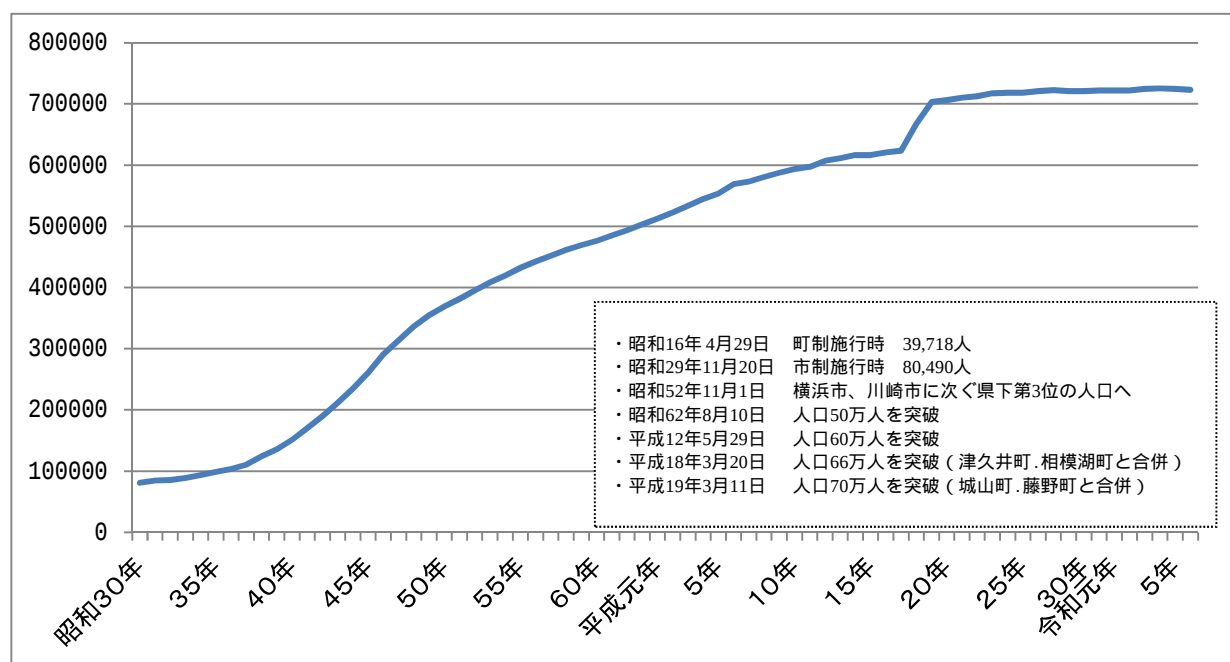
※国土地理院地図を参照したもの（参考値）

神奈川県における相模原市の位置



人口の推移

昭和29年11月20日、市制施行時の人口は8万人で、昭和42年8月に20万人を超え、その後、急激な伸びを示し、昭和46年に30万人、昭和52年11月に40万人を超え、県内では横浜市、川崎市に次ぐ人口3番目の都市となり、昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人、平成19年3月に70万人を突破し、現在の人口は、723,435人となっています。



相模原市勢

(令和6.4.1)

区・地区名	面積 km ²	世帯数	人 口			前年比較増減	
			総 数	男	女	世帯	人口
総 数	328.91	346,325	723,435	360,121	363,314	3,459	1289
緑 区	253.93	77,118	166,979	83,840	83,139	534	1056
中 央 区	36.87	130,578	273,903	136,672	137,231	1,566	294
南 区	38.11	138,629	282,553	139,609	142,944	1,359	61

緑 区	橋 本地区	7.75	36,846	73,717	37,133	36,584	349	10
	大 沢地区	7.62	13,648	32,466	16,248	16,218	97	251
	城 山地区	19.91	9,986	23,056	11,421	11,635	74	159
	津久井地区	122.10	10,102	22,613	11,387	11,226	15	337
	相模湖地区	31.61	3,333	7,116	3,640	3,476	5	150
	藤 野地区	64.94	3,203	8,011	4,011	4,000	4	149
中央区	小 山地区	3.58	10,568	21,127	10,582	10,545	155	126
	清 新地区	2.83	16,423	31,736	16,050	15,686	208	17
	横 山地区	1.82	6,158	14,599	7,164	7,435	58	1
	中 央地区	3.43	19,416	36,431	18,142	18,289	266	127
	星が丘地区	1.39	8,260	17,496	8,764	8,732	69	30
	光が丘地区	2.48	11,286	25,788	12,667	13,121	102	148
	大野北地区	6.45	31,414	63,477	31,595	31,882	237	235
	田 名地区	9.68	12,677	30,131	15,193	14,938	218	84
	上 溝地区	5.21	14,376	33,118	16,515	16,603	253	52
南 区	大野中地区	8.02	28,567	62,915	31,000	31,915	270	7
	大野南地区	5.49	41,139	81,562	40,269	41,293	403	252
	麻 溝地区	8.18	7,859	18,895	9,495	9,400	156	152
	新 磯地区	6.03	5,595	13,324	6,700	6,624	126	96
	相模台地区	5.70	23,323	44,909	22,251	22,658	197	184
	相武台地区	1.72	10,107	19,008	9,320	9,688	16	130
	東 林地区	2.97	22,039	41,940	20,574	21,366	191	118

相模原の消防

相模原市消防の歴史

本市の常備消防は、昭和30年5月に市役所総務課に消防係を設置し、同年10月在日米陸軍補給廠から寄贈された消防ポンプ自動車1台を配置し、市職員15名による特設消防隊を編成しました。

昭和31年5月に市役所行政機構改革により、消防係を民生部消防課に昇格、昭和32年9月市議会において常備消防本部の設置が決定されました。

昭和33年1月消防本部を設置し、消防士12名を採用、同年4月消防署を開署し、6人編成による消防隊を配置しました。

平成18年3月20日、津久井郡津久井町及び相模湖町と合併し、市域が拡大するとともに、津久井郡広域行政組合消防本部と組織統合し、津久井郡城山町及び藤野町の常備消防事務を受託していましたが、平成19年3月11日、津久井郡城山町及び藤野町と合併したことから、受託はなくなりました。

平成19年4月の組織改正に伴い、局制が施行され名称が相模原市消防局となりました。

令和3年4月の組織改正に伴い、部制が施行され2部制（消防部・警防部）での運用となりました。

沿革

昭和33年	消防庁舎建設、消防ポンプ自動車1台、職員19名で業務開始、消防士12名採用（1月）、消防士11名採用（3月～6月）
昭和34年	消防制度審議会設置、水槽付消防ポンプ自動車、指令車を購入
昭和36年	消防署南出張所開設、消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始
昭和37年	消防署橋本機関員派出所開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始
昭和38年	消防制度審議会廃止、救急業務開始、電話交換機設置
昭和39年	消防署橋本機関員派出所を橋本出張所と改称
昭和40年	本部に庶務課、警防課設置、南出張所救急業務開始、淵野辺出張所開設、職員12名で業務開始
昭和41年	消防専用電話設置、救急用器材を購入
昭和42年	救助用器材の整備
昭和43年	庶務課に庶務係、管理係設置、消防署相陽出張所開設、職員6名で業務開始
昭和44年	消防署田名分署開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始
昭和46年	はしご付クレーン自動車購入、南出張所に赤パイ配置、日本損害保険協会から化学消防ポンプ車の寄贈、
昭和47年	消防本部庁舎完成、水槽付消防ポンプ自動車購入、消防署麻溝台分署を開設、職員12名で業務開始
昭和48年	はしご付消防ポンプ自動車、ミニ消防自動車購入、田名分署に救急自動車を配置し職員6名で業務開始
昭和49年	橋本分署移転、麻溝台分署に救急自動車を配置し業務開始（消防隊兼務）
昭和50年	南分署を南消防署に昇格、大沢分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始
昭和51年	東林分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始
昭和52年	大沼分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始
昭和53年	相原分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始、消防本部に防災課を設置、職員6名で業務開始
昭和54年	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈、警備課に訓練指導係設置、橋本分署に救急自動車を配置し業務開始
昭和55年	消防本部に通信課を設置、職員18名で業務開始
昭和56年	日本損害保険協会から高発泡車の寄贈、消防ポンプ自動車、査察車、救急自動車、指揮車購入、大沼分署に救急自動車を配置し業務開始
昭和57年	緑が丘分署を開設、消防ポンプ自動車1台、高発泡車1台、職員22名で業務開始、人員搬送車、救急自動車購入
昭和59年	「常設消防二十五年の歩み」発刊
昭和60年	相武台分署を開設、消防ポンプ自動車1台、はしご付消防ポンプ自動車1台、職員25名で業務開始、気象情報収集システムの運用開始
昭和61年	淵野辺分署移転、行政組織変更に伴い警備課に通信課を統合

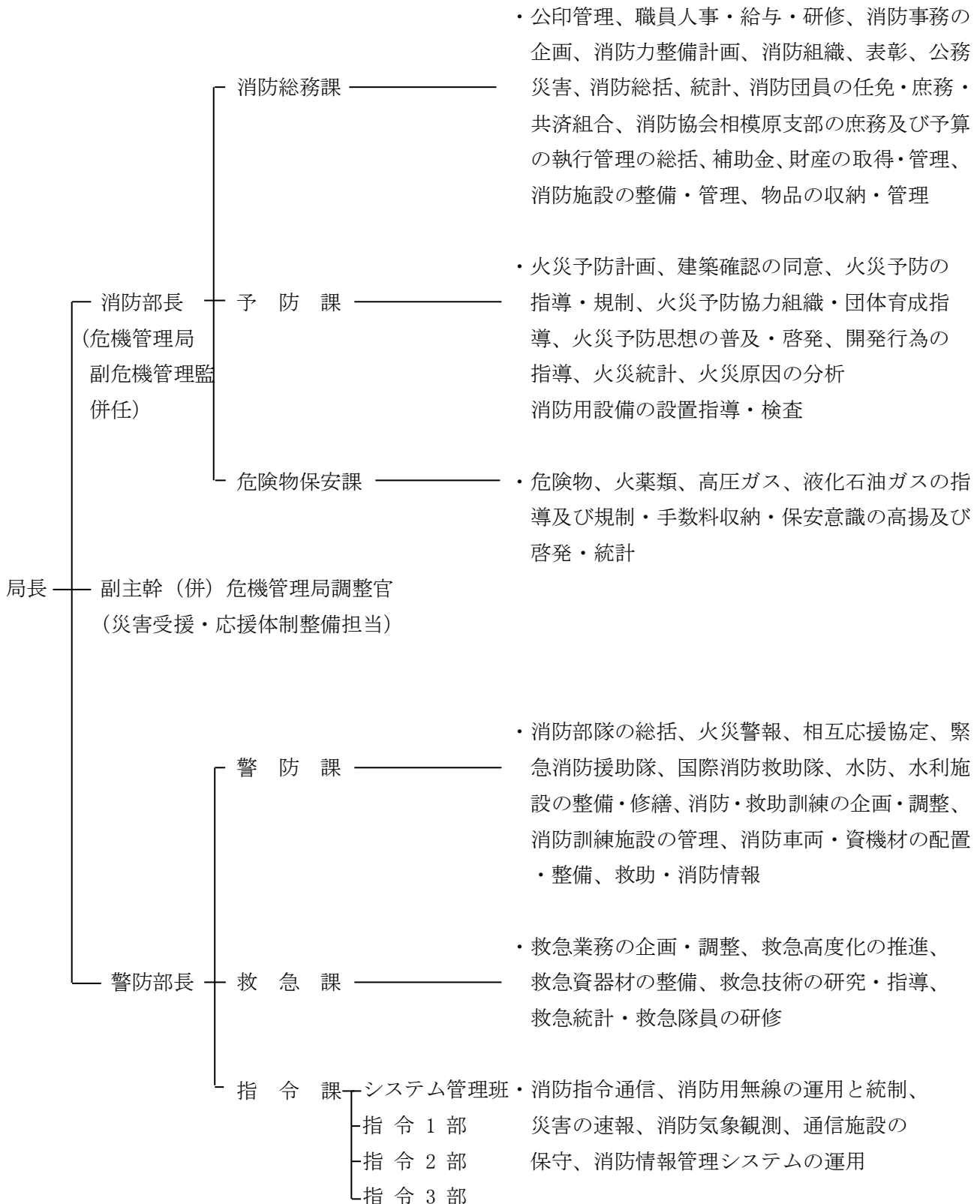
昭和 6 2 年	南消防署庁舎建て替え
昭和 6 3 年	消防指令センタ - 建設着工、「相模原消防史」発刊
平成 元 年	緑が丘分署に救急自動車を配置し業務開始、消防指令センター完成
平成 2 年	消防・防災緊急情報システム運用開始、行政組織変更に伴い指令課を設置
平成 3 年	上溝分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 1 6 名で業務開始、上鶴間方面分署建設着工
平成 4 年	上鶴間分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 1 6 名で業務開始
平成 5 年	高規格救急自動車導入、救急救命士業務開始
平成 6 年	組織改正に伴い消防署に課制を導入（警備課、査察指導課）、防災消防訓練場開設
平成 7 年	淵野辺分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、大沼分署改築工事に伴い仮眠室個室化推進
平成 8 年	大沼分署移転、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成 9 年	上鶴間分署に高規格救急自動車を配置し業務開始
平成 1 0 年	上溝分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、田名分署・橋本分署に高規格救急自動車を導入、緑が丘分署に高所救助車を導入、相原分署・上鶴間分署の仮眠室個室化
平成 1 1 年	橋本分署を北消防署に昇格、緑が丘分署の仮眠室個室化、大沼分署に高規格救急自動車を配置
平成 1 2 年	警防課の課内室とし救急対策室を設置、麻溝台分署の仮眠室個室化
平成 1 3 年	国際消防救助隊に隊員 8 名を登録、田名分署を移転し救助隊を設置、相武台分署の仮眠室個室化
平成 1 4 年	北消防署にはしご付消防自動車を配置、淵野辺分署の仮眠室個室化
平成 1 5 年	指令課及び相模原消防署本署の仮眠室個室化
平成 1 6 年	救急対策室が救急対策課、東林分署の仮眠室個室化
平成 1 7 年	上溝分署の仮眠室個室化
平成 1 8 年	津久井町及び相模湖町と合併、津久井郡広域行政組合と組織統合、城山町及び藤野町の区域の常備消防を受託、津久井消防署が加わり 4 消防署 1 4 分署 2 出張所 1 派出所の体制になるとともに津久井消防署に指揮隊・救助隊を設置、相陽分署廃止、新磯分署を開設し救急隊を設置、南消防署の仮眠室個室化
平成 1 9 年	指令システム更新（津久井消防署と指令システムの統合）、城山町及び藤野町と合併、相模原市消防局に名称変更、防災課が市民局防災安全部防災支援課へ、城山分署が津久井消防署から北消防署へ、相模原消防署本署に災害活動支援車を配置
平成 2 0 年	「相模原消防史（50 周年）」発刊、相模原消防署に高度救助隊を創設、城山分署の仮眠室個室化
平成 2 2 年	相模原市が全国で 1 9 番目の政令指定都市へ移行 組織改正に伴い警防課と救急対策課を統合し、警防・救急課を設置
平成 2 3 年	相模原消防署に特別高度救助隊（愛称：スーパーレスキューはやぶさ）を創設
平成 2 4 年	相原分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、南消防署に高度救助隊を発隊
平成 2 5 年	藤野分署移転、三井防災消防訓練場開設
平成 2 7 年	相原分署庁舎建て替え、組織改正に伴い警防課、救急課設置、デジタル消防救急無線整備完了
平成 2 9 年	青根出張所の移転に伴い青根分署に昇格、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成 3 0 年	組織改正に伴い危険物保安課設置、津久井消防署査察指導課改廃
平成 3 1 年	相模原消防署警備課に日勤救急隊を配置し業務開始
令和 2 年	南消防署警備課に日勤救急隊を配置し業務開始
令和 3 年	消防部・警防部の設置、相模原消防署警備課に 2 隊目の当直救急隊を配置し業務開始、大沼分署中規模改修
令和 5 年	消防指令センターに火災調査室を設置
令和 6 年	津久井消防署移転、下溝防災消防訓練場再整備

◇消防の組織◇

昭和23年消防組織法が施行され、市町村に消防責任が付与されました。本市の常備消防は、発足以来消防力の強化拡充に努め、現在、1局、2部、4署、15分署、1出張所、1派出所、職員定数739名となっています。

★消防局★ 6課 141名（実員）

（令和6.4.1）



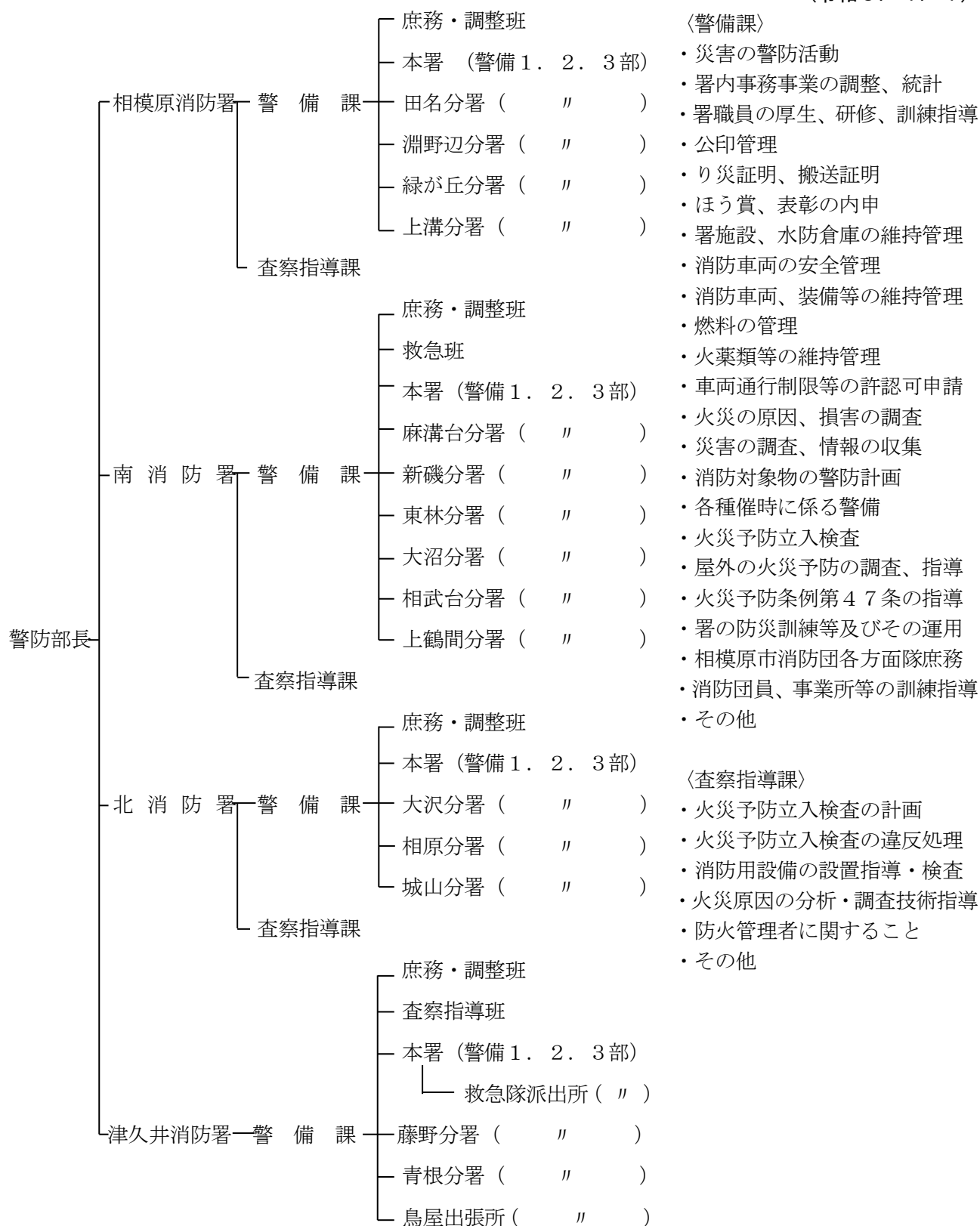
☆消防署☆

4 署（4 本署・1 5 分署・1 出張所・1 派出所）

7 課

6 4 3 名（実員）

（令和 6. 4. 1）



消防機関等一覧

名 称	所 在 地	電 話	構造 面積 [敷地面積]	開署年月等
相模原市消防局	中央区中央 2丁目2番15号	042- 751-9111	鉄筋コンクリート3階建 2,249㎡ [3,658㎡]	昭和33年1月 昭和47年6月(移転)
消防指令センター	同 上	同 上	鉄骨鉄筋コンクリート 4階建 4,501㎡ [局と同敷地]	平成2年4月
相模原消防署	同 上	042- 751-0119	局に同じ	昭和33年4月
田名分署	中央区田名 4841番地3	042- 761-0119	鉄筋コンクリート2階建 一部3階建 1,690㎡ [1,927㎡]	昭和45年1月 平成13年10月(移転)
淵野辺分署	中央区淵野辺本町 3丁目1番8号	042- 758-0119	鉄筋コンクリート2階建 951㎡ [1,269㎡]	昭和40年12月 昭和61年3月(移転)
緑が丘分署	中央区緑が丘 1丁目32番25号	042- 759-0119	鉄筋コンクリート2階建 968㎡ [2,370㎡]	昭和57年4月
上溝分署	中央区上溝 2163番地9	042- 762-0119	鉄筋コンクリート3階建 1,186㎡ [1,811㎡]	平成3年6月
南消防署	南区相模大野 5丁目34番1号	042- 744-0119	鉄筋コンクリート3階建 2,228㎡ [2,520㎡]	昭和36年6月 昭和50年4月(昇格) 昭和62年7月(移転)
麻溝台分署	南区麻溝台 8丁目38番20号	042- 745-0119	鉄筋コンクリート2階建 332㎡ [653㎡]	昭和47年12月
新磯分署	南区磯部 1229番地1	046- 253-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,176㎡ [2,311㎡]	昭和43年12月 平成18年10月(移転)
東林分署	南区東林間 7丁目35番25号	042- 742-0119	鉄筋コンクリート2階建 252㎡ [1,923㎡]	昭和51年4月
大沼分署	南区古淵 3丁目15番8号	042- 756-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,188㎡ [1,524㎡]	昭和52年4月 平成8年3月(増築)
相武台分署	南区新磯野 2丁目51番1号	042- 747-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,216㎡ [1,895㎡]	昭和60年4月
上鶴間分署	南区相模大野 7丁目40番4号	042- 743-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,187㎡ [1,880㎡]	平成4年6月
北消防署	緑区橋本 4丁目16番6号	042- 774-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,473㎡ [1,598㎡]	昭和37年7月 昭和49年3月(移転) 平成11年10月 (増築・昇格)
大沢分署	緑区大島 1745番地1	042- 763-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,189㎡ [2,373㎡]	昭和50年4月 平成8年5月(移転)
相原分署	緑区相原 4丁目14番9号	042- 773-0119	鉄筋コンクリート2階建 595㎡ [1,783㎡]	昭和53年4月 平成27年3月(改築)
城山分署	緑区川尻 1699番地1	042- 782-0119	鉄筋コンクリート2階建 727㎡ [1,793㎡]	昭和49年4月 平成7年4月(移転)
津久井消防署	緑区寸沢嵐 3455番地1	042- 685-0119	鉄筋コンクリート4階建 2,866㎡ [3,269㎡]	昭和44年9月 昭和48年3月(移転) 平成2年4月(増築) 平成18年3月(合併) 令和6年2月(移転)
救急隊派出所	緑区太井 157番地1	042- 780-0119	軽量鉄骨造平屋建 155㎡ [541㎡]	平成10年4月
藤野分署	緑区吉野 433番地1	042- 687-3401	鉄筋コンクリート2階建 630㎡ [1,011㎡]	昭和49年4月 平成25年4月(移転)
青根分署	緑区青根 1372番地1	042- 787-2724	鉄筋コンクリート2階建 456㎡ [1,419㎡]	昭和49年4月 平成30年4月(移転)
鳥屋出張所	緑区鳥屋 789番地7	042- 785-0119	鉄筋コンクリート平屋建 165㎡ [712㎡]	昭和49年4月
下溝防災消防訓練場	南区下溝 3042番地2	042- 777-0119	鉄筋コンクリート平屋建 199㎡ [8,924㎡]	平成6年4月 令和6年2月(改修)
三井防災消防訓練場	緑区三井352番地 4	—	[7,921㎡]	平成25年2月

▼相模原市消防局・消防署



【令和6年4月1日現在】

面積	328.91km ²
人口	723,435人
世帯	346,325世帯
消防局	2部6課
消防署	4署7課
分署	15分署
出張所	1出張所
派出所	1派出所
消防団	1団6方面隊34分団106部
消防職員(定数)	739名
消防団員(定数)	1,710名

津久井消防署 管轄区域

津久井消防署	面積(km ²)
本署 (救急隊派出所含む)	218.65km ²
藤野分署	
青根分署	
鳥屋出張所	

及び分署等の分布図▼

凡 例		
	消	防 局
	消	防 署
	分	署
	出	張 所
	派	出 所
	管 轄 区 域 境	

北消防署管轄区域

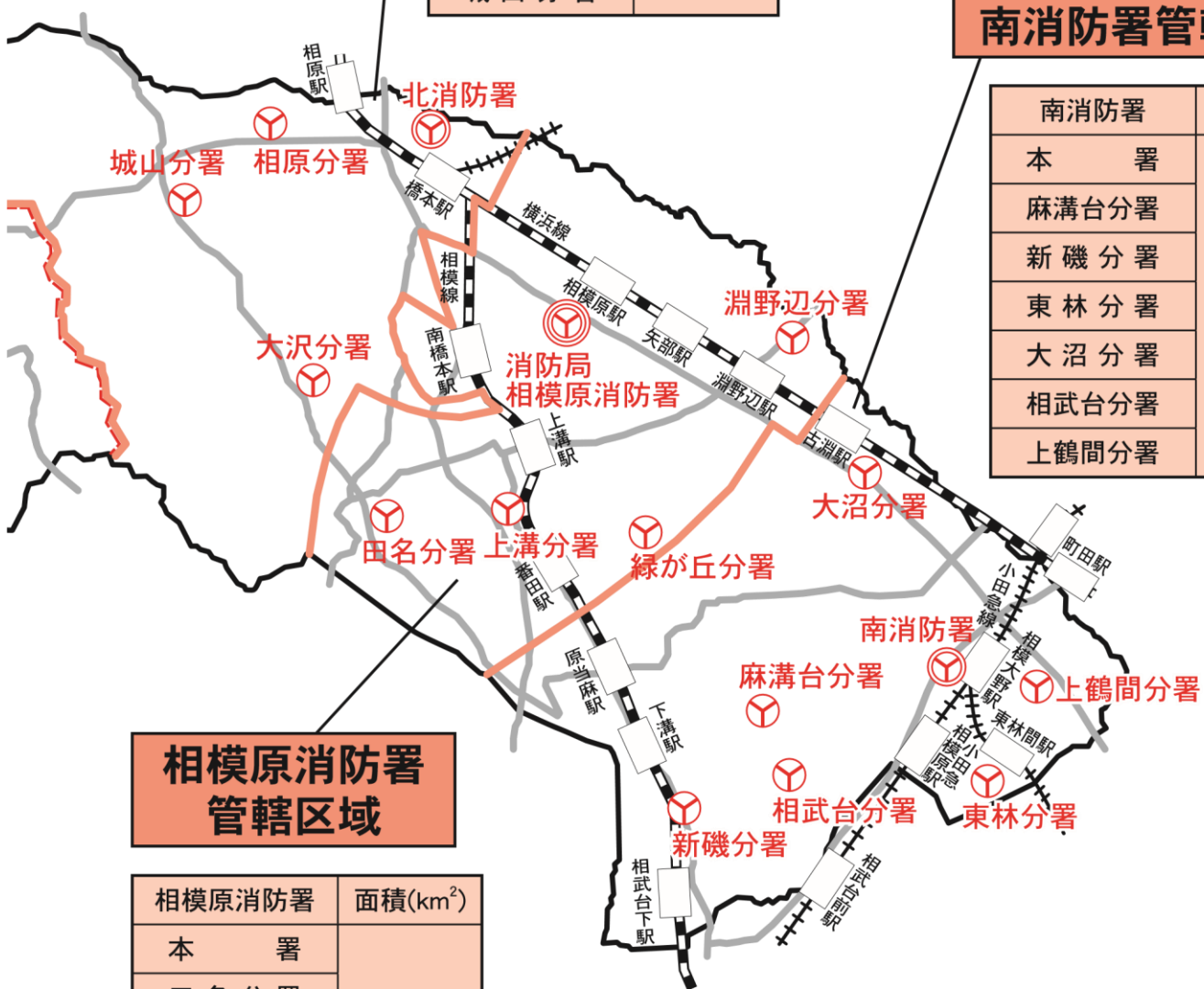
北消防署	面積(km ²)
本 署	35.28km ²
大 沢 分 署	
相 原 分 署	
城 山 分 署	

南消防署管轄区域

南消防署	面積(km ²)
本 署	38.11km ²
麻溝台分署	
新 磯 分 署	
東 林 分 署	
大 沼 分 署	
相武台分署	
上鶴間分署	

相模原消防署管轄区域

相模原消防署	面積(km ²)
本 署	36.87km ²
田 名 分 署	
淵野辺分署	
緑が丘分署	
上 溝 分 署	



消防の予算

令和6年度市の一般会計当初予算額は、341,500,000千円で前年度と比較し、3.9%増となっています。消防費の当初予算は、9,852,808千円で前年度と比較して3.4%減であり、一般会計当初予算との構成比は2.9%となっています。

市の一般会計予算と消防費との比較

年度別（内訳）	一般会計（千円）	消防費（千円）	構成比（％）
令和4年度（当初予算）	311,200,000	9,104,334	2.9
令和5年度（当初予算）	328,600,000	10,196,526	3.1
令和6年度（当初予算）	341,500,000	9,852,808	2.9

令和6年度消防費とその内訳

内訳	金額（千円）	構成比（％）
消防費	9,852,808	100.0
常備消防費	8,355,623	84.8
非常備消防費	506,072	5.1
消防施設費	991,113	10.1

令和6年度主要業務

- 1 消防力の強化
 - (1) 消防車両の更新

消防ポンプ自動車1台、救助工作車1台（令和5年度からの繰越）、高規格救急自動車1台、後方支援車4台、水難救助資機材車1台
 - (2) 消防水利の整備及び維持管理（消火栓新設1基、取替180基、防火水槽躯体強度調査12基）
- 2 救急業務の高度化
 - (1) 救急救命士（5名）及び指導救命士（2名）の養成
 - (2) 気管挿管資格者（6名）、薬剤投与資格者（2名）及びビデオ硬性挿管用喉頭鏡の使用できる救急救命士（8名）の養成
- 3 消防施設の整備
 - (1) 南消防署長寿命化改修工事
 - (2) 消防局庁舎外壁・屋上防水等改修工事
- 4 消防団の整備、活性化
 - (1) 消防団詰所・車庫の改修
 - ア 中央方面隊第1分団第7部（改修工事）
 - イ 北方面隊第5分団第4部（改修工事）
 - (2) 消防団車両の更新

消防ポンプ自動車3台、小型動力ポンプ付積載車6台
- 5 火災予防対策
 - (1) 住宅防火対策の推進
 - (2) 防火対象物の違反是正
 - (3) 防火教育の推進
 - (4) 火災原因調査体制の充実
- 6 危険物施設等の保安対策

危険物、高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類関係施設における保安対策の推進
- 7 消防通信施設
 - (1) 消防情報管理システムの維持・管理
 - (2) 消防救急デジタル無線の維持・管理

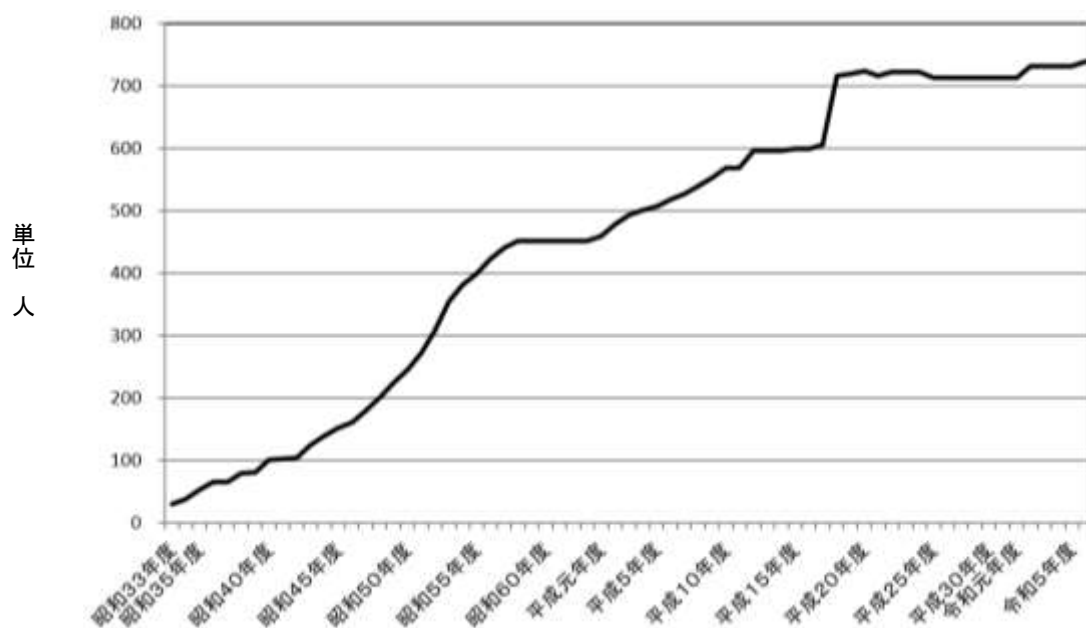
◇消防職員◇

☆職員定数の推移☆

年 度 別	職員定数
昭和 3 3 年度	30
昭和 3 4 年度	37
昭和 3 5 年度	53
昭和 3 6 年度	65
昭和 3 7 年度	65
昭和 3 8 年度	79
昭和 3 9 年度	80
昭和 4 0 年度	100
昭和 4 1 年度	102
昭和 4 2 年度	104
昭和 4 3 年度	123
昭和 4 4 年度	139
昭和 4 5 年度	151
昭和 4 6 年度	160
昭和 4 7 年度	179
昭和 4 8 年度	201
昭和 4 9 年度	224
昭和 5 0 年度	245
昭和 5 1 年度	271
昭和 5 2 年度	307
昭和 5 3 年度	354
昭和 5 4 年度	381
昭和 5 5 年度	399

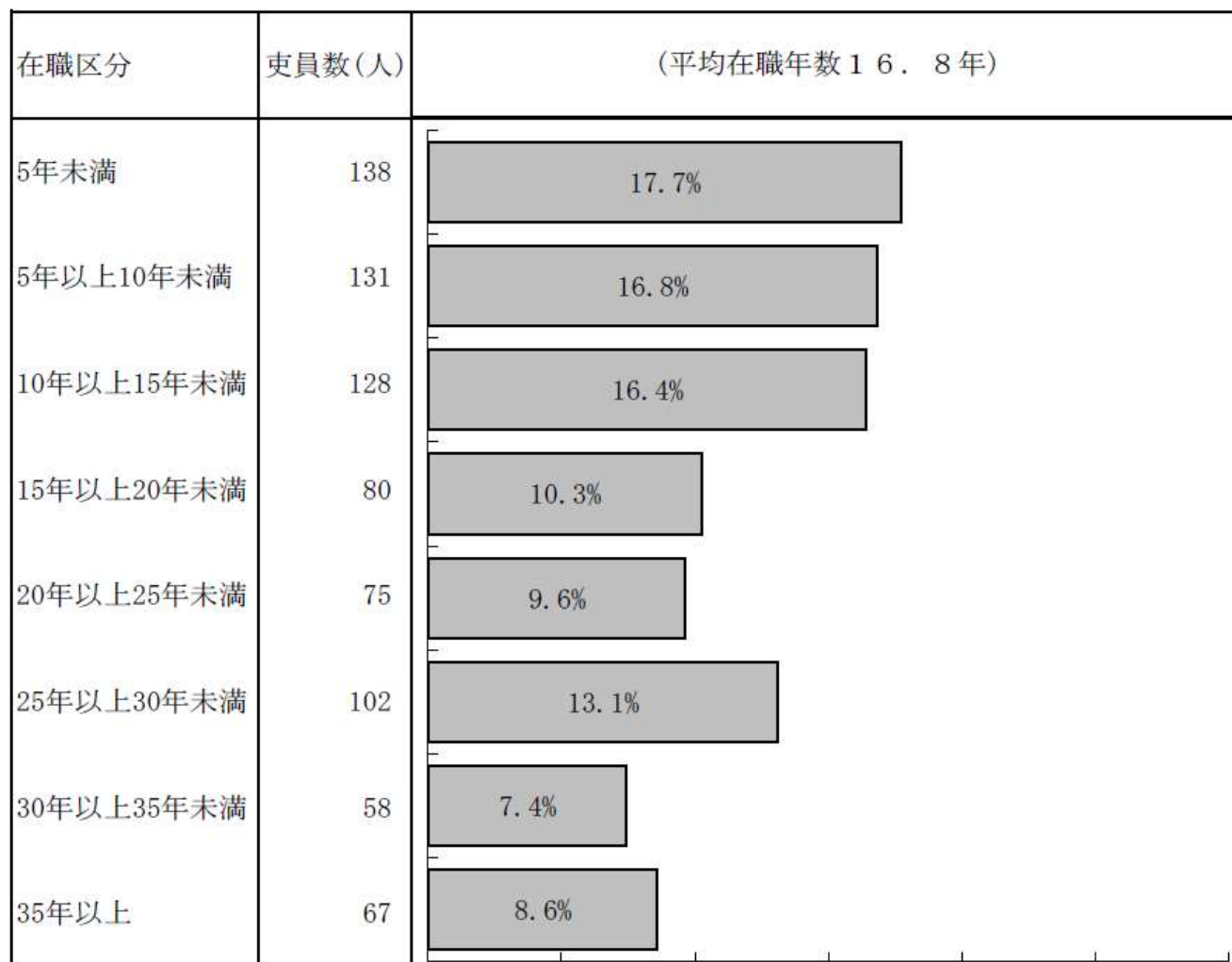
年 度 別	職員定数
昭和 5 6 年度	422
昭和 5 7 年度	441
昭和 5 8 年度	451
昭和 5 9 年度	451
昭和 6 0 年度	451
昭和 6 1 年度	451
昭和 6 2 年度	451
昭和 6 3 年度	451
平成元年度	460
平成 2 年度	478
平成 3 年度	494
平成 4 年度	501
平成 5 年度	507
平成 6 年度	518
平成 7 年度	527
平成 8 年度	539
平成 9 年度	554
平成 1 0 年度	569
平成 1 1 年度	569
平成 1 2 年度	596
平成 1 3 年度	596
平成 1 4 年度	596
平成 1 5 年度	599

年 度 別	職員定数
平成 1 6 年度	599
平成 1 7 年度	605
平成 1 8 年度	716
平成 1 9 年度	719
平成 2 0 年度	724
平成 2 1 年度	716
平成 2 2 年度	723
平成 2 3 年度	723
平成 2 4 年度	723
平成 2 5 年度	713
平成 2 6 年度	713
平成 2 7 年度	713
平成 2 8 年度	713
平成 2 9 年度	713
平成 3 0 年度	713
令和元年度	713
令和 2 年度	732
令和 3 年度	732
令和 4 年度	732
令和 5 年度	732
令和 6 年度	739



☆消防吏員の在職年数☆

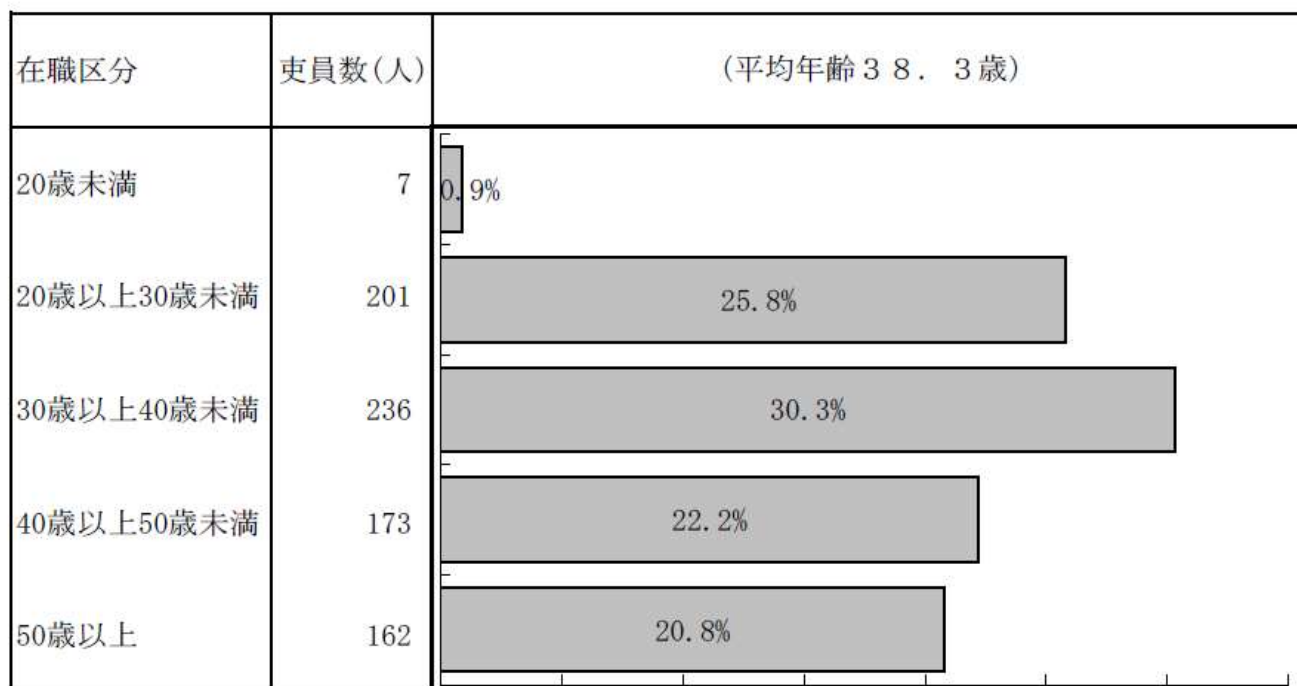
(令和6.4.1)



計779人

☆消防吏員の年齢☆

(令和6.4.1)



計779人

職員の配置

(令和6.4.1)

所 属 別	計	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司 令 長	消防 司 令	消防 司 令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士	事務 職員
定 数	739	735									4
合 計 (実 数)	783	1	2	8	61	110	183	191	124	99	4
消 防 局	4	1	2			1					
消 防 総 務 課	70				4	6	5	7		44	4
(消 防 総 務 課)	(17)				(3)	(5)	(1)	(4)			(4)
(派 遣 ・ 初 任 教 育 生)	(48)					(1)	(3)			(44)	
(併 任)	(5)				(1)		(1)	(3)			
予 防 課	10			1	2	1	3	3			
危 険 物 保 安 課	9			1	1		3	3	1		
警 防 課	15			1	2	1	3	8			
救 急 課	8				3	1	1	3			
指 令 課	25			1	7	5	3	7	2		
小 計	141	1	2	4	19	15	18	31	3	44	4
相 模 原 消 防 署	1			1							
相 模 原 署 警 備 課	5				2		1	2			
相模原署警備課本署	67				6	13	14	18	12	4	
田 名 分 署	40				1	4	10	10	12	3	
淵 野 辺 分 署	25				1	3	8	5	5	3	
緑 が 丘 分 署	30				1	7	6	7	6	3	
上 溝 分 署	25				1	4	5	6	6	3	
相模原署査察指導課	6				2		1	1	2		
小 計	199	-	-	1	14	31	45	49	43	16	-
南 消 防 署	1			1							
南 署 警 備 課	11				2	1	3	3	2		
南署警備課本署	51				3	9	13	11	12	3	
麻 溝 台 分 署	13				1	2	4	2	1	3	
新 磯 分 署	25				1	2	7	6	6	3	
東 林 分 署	13				1	2	4	3	1	2	
大 沼 分 署	25				1	3	7	5	5	4	
相 武 台 分 署	27					4	5	9	7	2	
上 鶴 間 分 署	30					4	8	10	3	5	
南署査察指導課	7				2		1	4			
小 計	203	-	-	1	11	27	52	53	37	22	-
北 消 防 署	1			1							
北 署 警 備 課	7				2	1	2	1	1		
北署警備課本署	39				3	9	12	8	4	3	
大 沢 分 署	25				1	3	6	6	6	3	
相 原 分 署	25				1	3	7	7	4	3	
城 山 分 署	25				1	5	4	6	6	3	
北署査察指導課	5				1	1	1	1	1		
小 計	127	-	-	1	9	22	32	29	22	12	-
津 久 井 消 防 署	1			1							
津 久 井 署 警 備 課	11				2	2	1	5	1		
津久井署警備課本署	51				4	7	19	8	9	4	
本署救急隊派出所	9					1	3	2	3		
藤 野 分 署	22				1	2	7	9	3		
青 根 分 署	10				1	2	1	4	1	1	
鳥 屋 出 張 所	9					1	5	1	2		
小 計	113	-	-	1	8	15	36	29	19	5	-

兼務の分署長については、麻溝台分署（相武台分署との兼務）、東林分署（上鶴間分署との兼務）、青根分署（鳥屋出張所との兼務）に1名計上

☆令和5年度研修結果☆

1 学校教育

(1) 消防学校教育 (96 人)

種別	科目	期間	回数	人数
初任教育 (第219期)		114	1	16
専科教育	警防科	10	1	8
	特殊災害科	7	1	2
	予防査察科	10	1	6
	火災調査科	10	1	2
	救急科	42	1	13
	救助科	20	1	4
特別教育	幹部特別教育 (研修教官)	最長 20	3	3
	水難救助課程	5	1	4
	はしご車操作員課程	3	1	5
	小型ポンプ操法指導員研修	1	1	8
	ポンプ車操法指導員研修	1	1	10
	女性活躍推進研修	1	1	4
	航空特別応援研修	4	1	4
	通信指令員研修	3	1	3
	火災性状特別研修	3	1	4

(2) 消防大学校 (9 人)

種別	研修名称	期間	回数	人数
学科	幹部科	47	1	1
	警防科	51	1	1
	予防科	50	1	1
	火災調査科	51	1	1
実務講習	指揮隊長コース	13	1	2
	高度救助・特別高度救助コース	16	1	1
	NBCコース	22	1	1
	消防団活性化推進コース	5	1	1

2 集合研修

(1) 職員研修所研修 (472 人)

研修名称	期間	回数	人数
新採職員研修	2	1	16
採用2年目研修	1	2	49
採用3年目研修	1	2	38
採用4年目研修	1	1	45
採用5年目研修	1	1	30
新任主任研修	1	3	94
新任主査研修	1	3	53
主査5年目研修	1	1	18
新任副主幹研修	1	3	50
新任管理者研修	1	2	31
新任所属長研修	1	3	13
所属長研修	1	2	26
経営層研修	1	1	4
再任用職員研修	1	1	5

(2) 職場研修 (3777 人)

研修名称	期間	回数	人数
ハラスメント防止研修 (副主幹級)	1	2	67
コンプライアンス研修	1	3	81
予防業務研修 (防災講座)	1	1	30
火災調査研修	1	3	23
予防業務研修 (電子申請及び予防業務体制)	1	3	60
予防業務研修 (違反処理実務研修)	1	1	28

火災延焼シミュレーション研修	1	3	361
小隊長研修	1	3	87
中隊長研修	1	3	30
解毒剤自動注射器の使用に関する研修	1	24	142
消防ポンプ機関技術研修（基本編）	1	5	11
消防ポンプ機関技術研修（応用編）	1	2	8
山岳救助隊員養成研修	1	7	5
救急隊員基本研修	1	3	178
救急隊員特別研修	1	3	182
救急活動事後検証説明会	1	3	4
消防通信基本研修（指令課業務フォローアップ研修）	1	1	9
救急業務基本研修	2	6	21
指令台操作研修	1	2	6
交通法令研修	1	12	719
火災調査研修	1	32	490
予防業務研修	1	65	867
高圧ガス保安教育	1	15	169
警防業務研修（小田急電鉄）	1	3	199

(3) 小規模職場研修（消防塾）（8人）

研修名称	期間	回数	人数
消防女子座談会	1	1	3
火災図上訓練	1	1	5

3 派遣研修（334人）

研修名称	期間	回数	人数
第一種衛生管理者養成講習会	3	1	1
高圧ガス製造責任者（丙特）	3	1	3
火薬類取扱保安責任者試験準備講習会	2	1	1
無人航空機（ドローン）操作講習会	1	3	9
区画火災態様訓練コース	2	1	1
QST放射線事故初動セミナー	4	1	2
潜水技術研修（訓練）	1	3	33
重機操縦技術研修	1	1	6
既存建物解体技術研修	1	3	6
QST国民保護CRテロ初動セミナー	3	1	2
ロープアクセスⅠ+搬送技術Ⅰ	2	1	1
火災戦術講習：LevⅠ FTC・アウェアネス（オンサイト）	1	1	1
火災戦術講習：LevⅡ FTC・Limited（横井ファイヤーベース）	3	1	1
急流水難救助専門研修	1	3	21
救急救命士新規養成課程	126	2	5
都市ガス緊急保安研修会	1	1	5
予防技術講習会	1	1	2
登山リーダー夏山研修会	6	1	1
全国山岳遭難対策協議会	1	1	1
山岳遭難救助研修会	4	1	1
緊急自動車運転技能者課程	4	1	5
原子力災害医療基礎研修	1	1	4
違反是正研修会	1	1	4
違反是正事例研究会	1	1	1
違反是正事例発表会	1	1	4
消防大学校特別講習会	1	1	5
NBC災害担当消防職員等に対する教養研修	1	1	1
トヨタ モビリティ研修会	1	2	4
全国消防技術者会議	1	2	4
神奈川県消防長会教養研修「スキルを活かす」 ～NASAの月面危機から学ぶ集団心理学～等	1	1	2
消防学校専科教育火災調査科公開講座	1	1	2
特定非営利活動法人消防環境ネットワーク講演会	1	1	3

(ハロン消火剤と予防行政に関する研修会)			
令和5年度関東支部消防法令違反是正事例発表会	1	1	4
違反是正研修会（オンライン）	1	1	4
防爆電気機器 Basic コース	1	1	1
LP ガス保安情報説明会	1	1	1
無人航空機操作講習会	1	3	26
緊急時対応指揮研修	2	2	4
重機操縦技術研修（解体）	1	1	6
重機操縦技術研修（整地）	1	1	6
県医師会救命情報システム症例検討会	1	2	10
県北・県央地区MC協議会教育セミナー	1	1	5
県北・県央地区MC協議会消防職員研修会	1	1	5
第61回救急隊員学術研究会	1	1	5
第32回全国救急隊員シンポジウム	1	2	1
救急救命士生涯研修	3	97	97
救急救命士再教育研修（シミュレーション研修）	1	3	14
第6回通信指令シンポジウム	1	1	3

4 資格研修（220人）

研修名称	期間	回数	人数
危険物取扱者保安講習会	1	1	2
高圧ガス製造保安責任者（丙特）	1	1	3
火薬類取扱保安責任者	2	1	1
潜水土	1	1	4
衛生管理者	1	1	1
予防技術検定	1	1	10
第1級陸上特殊無線技士	1	1	3
第3級陸上特殊無線技士	1	1	1
可搬消防ポンプ等整備資格者特例講習会	1	1	5
情報セキュリティマネジメント	1	2	2
高所作業車運転技能講習	1	1	2
玉掛け技能講習	3	3	3
酸欠・硫化水素危険作業主任者	3	4	4
小型移動式クレーン運転技能講習	3	3	3
車両系建設機械（整地等）運転技能講習	5	2	2
車両系建設機械（解体用）運転技能講習	1	3	3
特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	1	1	1
2級小型船舶操縦免許（更新）	1	2	5
2級小型船舶操縦免許（取得）	2	3	3
主任無線従事者講習会	1	1	1
モノレール取扱主任講習会	1	1	10
有機溶剤作業主任者講習会	2	2	2
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	3	3	3
テールゲートリフター特別教育	1	3	5
クレーン特別教育	2	3	6
大型自動車運転免許			16
LP ガス質量販売緊急時対応講習	1	1	3
伐木等の業務に係る特別教育	4	4	44
墜落制止用器具に係る特別教育	1	5	37
救急救命士就業前研修	14	14	14
気管挿管病院実習	30 症例	6	6
ビデオ喉頭鏡病院実習	2 症例	13	13
薬剤投与病院実習	6	2	2

5 新規採用職員研修（64人）

研修名称	期間	回数	人数
新規採用職員研修	2	1	16
新規採用職員訓練	14	1	16
消防署研修配属		1	16
年度末研修	3	1	16

6 講師派遣 (79 人)

研修機関	研修名称等	期間	回数	人数
消防大学校	救助科第 86 期	1	2	7
	警防科第 112 期	1	2	2
	予防科第 114 期	1	1	1
	救助科第 87 期	1	2	7
	警防科第 113 期	1	2	2
	救急科第 85 期	1	1	1
	予防科第 115 期	1	1	1
	女性活躍推進コース	1	1	1
神奈川県消防学校	救助科	1	2	8
	警防科・救助科	1	1	5
	救急科	1	1	12
	火災調査科	1	4	10
	火災性状特別研修	2	1	1
	はしご車操作員課程	1	1	4
	予防査察科	1	3	3
	女性活躍推進研修	1	1	1
青森県消防学校	救急科	1	1	1
静岡県消防学校	救急科	1	1	1
富山県消防学校	救急科	1	1	1
和歌山県消防学校	救急科	1	1	1
福井県消防学校	特殊災害科	1	1	1
埼玉県消防長会救急部会救急研修会		1	1	1
下越地域病院前救急医療研究会		1	1	2
匝瑳市横芝光町消防組合	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
秩父市消防本部	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
市原市消防局	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
福島県消防学校	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
新潟県消防長会予防部会 違反是正研修会	違反是正支援アドバイザー	1	1	1

☆令和 5 年度消防吏員の公務災害発生状況☆

区分	合計	火災時	救急時	訓練時	警防調査	その他
発生数	6	2	1	1	0	2
負傷者数	6	2	1	1	0	2

国際協力

国際消防救助隊

海外で大規模災害が発生した場合、被災国からの要請に応じて緊急援助活動を行う国際消防救助隊へ 6 人の隊員を登録しています。

平成 23 年 2 月 22 日に発生したニュージーランド南島クライストチャーチ市郊外の地震災害に、2 月 23 日から 3 月 3 日までの間、国際緊急援助隊救助チームの一員として、本市の国際消防救助隊登録隊員を 2 名派遣しました。

国際緊急援助隊救助チームは、多くの日本人留学生が行方不明となっていたクライストチャーチ市内の C T V ビルを中心に救助活動を実施しました。

【派遣実績】

災害 発生日	災害名	被災地	派遣期間	派遣 人数
H16.12.26	インドネシア・スマトラ 島沖大地震	タイ王国プーケット周辺	H16.12.29 ～ H17.1.8 (11 日間)	1 名
H23.2.22	ニュージーランド 南島地震災害	ニュージーランド南島 クライストチャーチ市	H23.2.23 ～ H23.3.3 (9 日間)	2 名

車両の寄贈

耐用年数を過ぎた消防車や救急車を、リサイクル支援として、公益財団法人日本消防協会や一般社団法人日本外交協会等からの要請により、平成 12 年度からコロンビアやエチオピアなど 32 か国に合計 71 台を寄贈しています。

消防団

相模原市消防団の歴史

本市の消防団は、明治27年2月に「消防組規則」が制定されたことにより、当時警察署の管轄のもとに7つの村（相原、大野、大沢、田名、上溝、麻溝、新磯）にそれぞれ組織化された消防組が誕生しました。その後、昭和14年の警防団令発令により警防団を結成、昭和22年の消防団令公布により相模原町消防団（団員数3,320名）となり、昭和29年には市制施行に伴い、現在の相模原市消防団が組織されました。

その後、相模原市消防団は、地域事情による組織の再編、あるいは消防団ラッパ隊や消防団女性部の設立により市民の方々への広報活動の充実を図るなど発展を続けました。

平成18年3月には、津久井郡津久井町及び相模湖町との合併に伴い、相模原消防団、津久井消防団及び相模湖消防団の3団体制となり、平成19年3月には、津久井郡城山町及び藤野町との合併により城山消防団、藤野消防団が加わり、相模原市消防団は5団体制となりました。

平成24年4月1日からは市内消防団の一体化を推し進めるため、5団を1団6方面隊体制に組織再編し、更なる地域の安全・安心のために活動しています。

沿革

昭和14年	警 防 団 令 公 布：各市町村では同年3月下旬に従来の消防組と住民の自衛組織であった防護団を合体させて警防団を組織
昭和16年	相模原町警防団結成：2町6か村が合併して相模原町が誕生したことに伴い結成
昭和22年	相模原町消防団発足：全8個分団（団員数3,320人）
昭和23年	座間町分離独立のため8個分団から7個分団に再編成
昭和27年	旧大野村地域の第7分団を分割、淵野辺地域に第8分団を設置
昭和29年	市制施行に伴い相模原市消防団に改称（団員数2,872人）
昭和33年	第1分団11部を9部に再編成
昭和38年	南部地区の消防力強化のために第9分団を設置
昭和39年	第4分団12部を9部に再編成
昭和44年	消防力強化のため第2分団に第6部を新設
昭和46年	第4分団9部を8部に、第5分団6部を4部に再編成
昭和48年	第1分団9部を8部に再編成
昭和53年	第2分団6部を5部に再編成
平成 3年	消防団ラッパ隊を設立
平成 9年	光が丘地区の消防力を強化するため、第1分団第9部を分割し第1分団第5部を新設
平成13年	団員定数を762人に変更、女性団員30名を任用
平成17年	1団9分団56部、定員762名 実員693名（うち女性22名）
平成18年	相模原市と津久井町、相模湖町の合併により3団体制となる 各団長・副団長で構成される相模原市消防団長会が発足 3団21分団80部 定員1,314名 実員1,199名（うち女性22名）
平成19年	相模原市と城山町、藤野町の合併により、相模原市城山・藤野消防団が新たに加入 相模原市消防団長会を5団で構成 津久井消防団の定数を388人に変更 5団32分団107部 定員1,707名 実員1,613名（うち女性25名）
平成20年	相模原市相模原消防団・女性団員の階級等に関する組織を改正（部制の導入）
平成21年	相模原市における消防団協力事業所制度を導入
平成22年	東林地区自治会連合会に存する第9分団区域を第7分団区域とした。
平成23年	5団32分団108部 定員1,707名 実員1,563名（うち女性25名）
平成24年	相模原市消防団を5団体制から1団6方面隊体制に組織再編 旧相模原消防団第4分団第2部及び第3部を統合（現 中央方面隊第2分団第2部）

平成 2 6 年 大野台地区の消防力を強化するため、南方面隊第 3 分団第 3 部を分割し、第 3 分団第 8 部を新設
女性部を女性分団に格上げ

平成 2 9 年 相模原市における学生消防団活動認証制度を導入

平成 3 1 年 北方面隊第 6 分団第 1 部及び第 2 部を統合し再編成

令和 6 年 4 月 1 日現在
1 団 6 方面隊 3 4 分団 1 0 6 部 定員 1 , 7 1 0 名 実員 1 , 2 6 0 名 (うち女性 2 6 名)

消防団組織図



☆消防団現勢☆

(令和6. 4. 1)

				階 級 ・ 定 員 ・ 実 員								車 種			
				団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	指令車	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ付積載車 (救助資機材搭載)
定員合計 (1, 710人)				1	18	34	68	122	115	352	1,000	1	24	86	6
団本部 (女性分団・ラッパ隊専門団員)		31		1		1	2	3			16	1		1	
中央方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	90	7部			1	2	7	7	19	17		1	6	
	第2分団	90	7部			1	2	7	7	20	21		1	6	
	第3分団	66	5部			1	2	5	5	15	31		1	3	1
	第4分団	63	5部			1	2	5	5	14	13			5	
南方方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	54	4部			1	2	4	4	12	17		1	2	1
	第2分団	69	5部			1	2	5	5	13	18		2	3	
	第3分団	102	8部			1	2	8	8	24	35		1	7	
	第4分団	42	3部			1	2	3	3	5	8		1	2	
北方方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	45	3部			1	2	3	3	9	21		1	1	1
	第2分団	115	9部			1	2	9	9	26	43		1	8	
	第3分団	39	3部			1	2	3	3	8	17			3	
	第4分団	40	3部			1	2	3	3	10	19			3	
	第5分団	50	4部			1	2	4	4	13	22			4	
	第6分団	23				1	2	2	2	3	10			2	

(令和6. 4. 1)

				階 級 ・ 定 員 ・ 実 員								車 種			
				団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	指 令 車	消 防 自 動 車	小 型 動 力 ボ ン プ 積 載 車	小 型 動 力 ボ ン プ 付 積 載 車 (救助資機材搭載)
定員合計 (1, 710人)				1	18	34	68	122	115	352	1,000	1	24	86	6
津久井方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	32	2部			1	2	2	2	4	12		1	1	
	第2分団	58	3部			1	2	3	4	8	29		1	2	1
	第3分団	46	3部			1	2	3	3	8	14		1	2	
	第4分団	43	3部			1	2	3	3	5	9		1	2	
	第5分団	60	4部			1	2	4	4	7	37		1	3	
	第6分団	49	3部			1	2	3	3	7	22		1	2	
	第7分団	57	3部			1	2	3	3	9	32		1	2	
	第8分団	40	3部			1	2	3	3	5	3		1	2	
相模湖方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	42				1	2	4		10	11		1		1
	第2分団	21				1	2	1		4	10		1		
	第3分団	31				1	2	2		6	15		1	1	
	第4分団	50				1	2	5		12	19		1	1	
藤野方面隊	方面隊本部	3			3										
	吉野分団	29	2部			1	2	2	3	7	2			2	
	小渕分団	35	2部			1	2	2	2	6	9			2	
	沢井分団	24	1部			1	2	1	3	5	6			1	
	日連分団	26	2部			1	2	2	2	6	7			1	1
	名倉分団	29	2部			1	2	2	3	7	2			2	
	牧野分団	63	4部			1	2	4	5	19	16		1	3	
	佐野川分団	38	2部			1	2	2	3	9	5		1	1	

☆消防団員の産業別構成比☆

(令和6.4.1)

	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建設業	製造業	卸 業 小売業
団本部	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	1 人 4.3%	3 人 13.0%	2 人 8.7%
中央方面隊	6 人 2.8%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	37 人 17.4%	34 人 16.0%	15 人 7.0%
南方面隊	4 人 2.1%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	47 人 25.1%	24 人 12.8%	17 人 9.1%
北方面隊	4 人 1.5%	4 人 1.5%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	43 人 15.9%	54 人 20.0%	10 人 3.7%
津久井方面隊	2 人 0.7%	2 人 0.7%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	70 人 24.4%	80 人 27.9%	15 人 5.2%
相模湖方面隊	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	19 人 16.7%	25 人 21.9%	14 人 12.3%
藤野方面隊	2 人 1.2%	2 人 1.2%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	31 人 18.7%	41 人 24.7%	10 人 6.0%
合 計	18 人 1.4%	8 人 0.6%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	248 人 19.7%	261 人 20.7%	83 人 6.6%

	金 融 保険業	不動産業	運 輸 通信業	電気・ガス ・水道業	サービス業	公 務	分類不能の 産業
団本部	1 人 4.3%	0 人 0.0%	2 人 8.7%	1 人 4.3%	9 人 39.1%	1 人 4.3%	3 人 13.0%
中央方面隊	4 人 1.9%	3 人 1.4%	19 人 8.9%	4 人 1.9%	46 人 21.6%	22 人 10.3%	23 人 10.8%
南方面隊	5 人 2.7%	4 人 2.1%	14 人 7.5%	3 人 1.6%	38 人 20.3%	17 人 9.1%	14 人 7.5%
北方面隊	1 人 0.4%	4 人 1.5%	19 人 7.0%	8 人 3.0%	65 人 24.1%	26 人 9.6%	32 人 11.9%
津久井方面隊	1 人 0.3%	4 人 1.4%	31 人 10.8%	7 人 2.4%	43 人 15.0%	23 人 8.0%	9 人 3.1%
相模湖方面隊	2 人 1.8%	1 人 0.9%	3 人 2.6%	2 人 1.8%	30 人 26.3%	14 人 12.3%	4 人 3.5%
藤野方面隊	0 人 0.0%	2 人 1.2%	11 人 6.6%	9 人 5.4%	36 人 21.7%	12 人 7.2%	10 人 6.0%
合 計	14 人 1.1%	18 人 1.4%	99 人 7.9%	34 人 2.7%	267 人 21.2%	115 人 9.1%	95 人 7.5%

消防団員の報酬

消防団員の年額報酬及び出勤報酬は、相模原市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例により定められたもので、年額報酬にあつては、その階級に任命されたことにより、役務の対価として支給されるものです。出勤報酬にあつては、水火災・地震等の災害への出勤や、訓練・整備・警戒等への出勤に対して支給される報酬です。

1 年額報酬

職 名 (階 級)	団 長 (団 長)	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (副 団 長)	分 団 長 (分団長)	副分団長 (副分団長)	部 長 (部 長)	副 部 長 (部 長)	班 長 (班 長)	団 員 (団 員)
年 額(円)	127,000	115,500	89,400	73,200	56,100	46,800	38,000	36,500	36,500

2 出勤報酬

水・火災(日額)	訓練、整備、警戒等(日額)
8,000円 ただし、消火活動、救助活動その他これらに準ずる活動を要しなかった場合は4,000円	3,000円

出勤報酬支給実績

(令和5年度)

		火災	水災	救助	各種 災害	演習 訓練	特別 警戒	点検 整備	広報 指導	その他	虚誤報	計
団本部	件 数	0	0	0	0	51	3	1	7	55	0	117
	人 数	0	0	0	0	260	10	3	17	267	0	557
中 央	件 数	42	0	0	32	3	86	579	47	66	16	871
	人 数	384	0	0	220	90	428	1,365	352	227	91	3,157
南	件 数	35	0	1	31	2	77	529	78	49	11	813
	人 数	332	0	3	280	92	373	1,145	271	287	57	2,840
北	件 数	17	0	3	15	2	97	649	102	36	8	929
	人 数	202	0	46	159	75	364	1,464	400	179	38	2,927
津久井	件 数	13	0	11	2	6	91	673	127	31	1	955
	人 数	297	0	224	68	168	352	1,604	577	326	22	3,638
相模湖	件 数	5	0	4	1	3	22	217	28	10	0	290
	人 数	70	0	73	13	68	114	519	137	102	0	1,096
藤 野	件 数	9	0	0	2	2	62	408	88	21	0	592
	人 数	104	0	0	44	136	217	1,042	292	222	0	2,057
合 計	件 数	121	0	19	83	69	438	3056	477	268	36	4567
	人 数	1,389	0	346	784	889	1,858	7,142	2,046	1,610	208	16,272
	1件 あたり	11.5	0	18.2	9.4	12.9	4.2	2.3	4.3	6.0	5.8	3.6

令和5年度消防団員等の公務災害発生状況

区 分	火災等	風水害等	演習訓練	特別警戒	救急業務	警防調査	その他	計
団本部	死 者	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-
中央	死 者	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-
南	死 者	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	-	-	1	-	-	-	1
	小計	-	-	1	-	-	-	1

北	死 者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	-	-	-	-	-	-	1	1
	小 計	-	-	-	-	-	-	1	1
津久井	死 者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	-	-	1	-	-	-	-	1
	小 計	-	-	1	-	-	-	-	1
相模湖	死 者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	-	-	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-	-	-	-
藤野	死 者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	1	-	-	-	-	-	-	1
	小 計	1	-	-	-	-	-	-	1
	合計	1	-	2	-	-	-	1	4

令和5年度研修・訓練結果

消防団員として必要な知識と技術の習得、消防団活動活性化のため以下のとおり研修・訓練を実施しました。

1 市の主催（県消防協会相模原支部含む）

名称	対象	人数	実施日
新入団員研修	新入団員	48名	6月4日
中級幹部研修	部長、副部長	180名	6月11日
機関員講習	機関員及び未受講者	122名	6月18日
防災指導員講習	新入団員及び未受講者	92名	6月18日
普通救命講習	新入団員及び未受講者	75名	6月4日
消防局との合同訓練	必要に応じて実施		
分団、部単位訓練	必要に応じて実施		

2 県消防協会主催

名称	対象	人数							実施日
		団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
消防団幹部研修	班長以上	-	1	-	-	-	-	-	6月13日
消防団副団長研修	副団長	-	-	-	-	-	1	1	7月7日
正副団長研修会	正副団長	1	1	2	3	3	3	3	10月5日
消防団員指導員研修	分団長・副分団長	-	-	1	-	-	-	-	10月6、7日
消防団幹部候補研修	班長・団員	-	-	-	1	-	-	-	12月4日
消防団員指導者講習	班長以上	-	8	6	8	7	3	6	10月20日
地震対策特別講習	中級幹部	-	3	3	-	-	-	-	12月10日
女性消防団員合同研修	女性消防団員の指導者	1	-	-	-	-	-	-	2月4日
幹部候補中央特別研修	分団長以下	-	-	-	-	1	-	-	1/31～2/2
消防団分団長研修	分団長・副分団長	-	-	-	-	1	-	-	2月11日

☆消防団機械器具配置表☆

相模原市消防団本部

(令和6. 4. 1)

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		指 令 車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		1	1	1		
団本部		1	—	—	—	中央区中央2丁目2番15号
女性分団		—	1	1	—	中央区中央2丁目2番15号

中央方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		3	2 1	2 1		
第1分団	第1部	1	—	—	上 溝	中央区上溝7丁目7番17号
	第2部	—	1	1	久 保	中央区上溝4丁目8番43号
	第3部	—	1	1	四 ツ 谷	中央区上溝2丁目2番1号
	第4部	—	1	1	石 橋	中央区上溝2463番地1
	第5部	—	1	1	田 尻	中央区上溝2556番地1
	第6部	—	1	1	番 田	中央区上溝778番地10
	第7部	—	1	1	丸崎・虹吹	中央区上溝1611番地5
第2分団	第1部	1	—	—	田名中央	中央区田名4838番地4
	第2部	—	1	1	水郷田名	中央区水郷田名1丁目8番26号
	第3部	—	1	1	陽原・望地	中央区田名5990番地2
	第4部	—	1	1	塩 田	中央区田名塩田4丁目1番17号
	第5部	—	1	1	新 宿	中央区田名7361番地14
	第6部	—	1	1	葛 輪	中央区田名2787番地1
	第7部	—	1	1	清 水	中央区田名2139番地3
第3分団	第1部	1	—	—	淵野辺	中央区淵野辺3丁目20番9号
	第2部	—	1 ※	1	嶽之内	中央区東淵野辺4丁目26番17号
	第3部	—	1	1	中 淵	中央区淵野辺本町4丁目17番8号
	第4部	—	1	1	山 王	中央区淵野辺本町1丁目21番1号
	第5部	—	1	1	上矢部	中央区上矢部4丁目11番1号
第4分団	第1部	—	1	1	矢 部	中央区矢部3丁目14番8号
	第2部	—	1	1	宮 下	中央区すすきの町41番8号
	第3部	—	1	1	清 新	中央区相模原2丁目16番5号
	第4部	—	1	1	星が丘	中央区星が丘2丁目7番22号
	第5部	—	1	1	光が丘	中央区青葉2丁目5番12号

※第3分団第2部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載

南方面隊

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		5	1 5	1 5		
第1分団	第1部	—	1	1	下溝南	南区下溝1130番地
	第2部	—	1 ※	1	当 麻	南区当麻578番地2
	第3部	1	—	—	下溝北	南区下溝2015番地2
	第4部	—	1	1	原 当 麻	南区当麻773番地1
第2分団	第1部	1	—	—	新 戸	南区新戸2368番地2
	第2部	—	1	1	下 磯 部	南区磯部1269番地2
	第3部	—	1	1	上 磯 部	南区磯部1341番地3
	第4部	—	1	1	勝 坂	南区磯部1760番地5
	第5部	1	—	—	相武台前	南区新磯野4丁目8番8号
第3分団	第1部	—	1	1	相模大野	南区相模大野6丁目10番8号
	第2部	—	1	1	東 林 間	南区相南2丁目2番14号
	第3部	—	1	1	大 沼	南区東大沼2丁目9番11号

第3分団	第4部	—	1	1	中和田	南区上鶴間本町7丁目23番36号
	第5部	1	—	—	谷口	南区上鶴間本町4丁目25番2号
	第6部	—	1	1	鵜野森	南区鵜野森3丁目2番19号
	第7部	—	1	1	古淵	南区古淵1丁目13番26号
	第8部	—	1	1	大野台	南区大野台5丁目16番37号
第4分団	第1部	1	—	—	南台	南区南台4丁目12番57号
	第2部	—	1	1	相模台	南区相模台1丁目13番5号
	第3部	—	1	1	麻溝台	南区麻溝台6丁目23番4号

**※第1分団第2部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載
北方面隊**

種別 分団部別		配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		2	2 2	2 2		
第1分団	第1部	—	1 ※	1	相 原	緑区相原4丁目14番7号
	第2部	—	1	1	二本松	緑区二本松2丁目1番24号
	第3部	1	—	—	橋 本	緑区橋本4丁目16番11号
第2分団	第1部	—	1	1	上大島	緑区大島721番地1
	第2部	—	1	1	中の郷	緑区大島3201番地
	第3部	—	1	1	常 盤	緑区大島2231番地1
	第4部	—	1	1	古清水	緑区大島2355番地
	第5部	—	1	1	上九沢	緑区上九沢268番地2
	第6部	—	1	1	下九沢	緑区下九沢2440番地
	第7部	1	—	—	塚 場	緑区下九沢1417番地1
	第8部	—	1	1	宮 下	緑区下九沢591番地
第3分団	第9部	—	1	1	作 の 口	中央区上溝1丁目1番18号
	第1部	—	1	1	町 屋	緑区町屋4丁目27番14号
	第2部	—	1	1	小 松	緑区広田2番35号
第4分団	第3部	—	1	1	城 北	緑区広田15番10号
	第1部	—	1	1	久保沢	緑区久保沢2丁目7番6号
	第2部	—	1	1	向 原	緑区向原3丁目1番11号
第5分団	第3部	—	1	1	原 宿	緑区原宿2丁目6番1号
	第1部	—	1	1	都 畑	緑区城山3丁目6番11号
	第2部	—	1	1	谷ヶ原	緑区谷ヶ原1丁目9番14号
	第3部	—	1	1	中 沢	緑区中沢576番地1
第6分団	第4部	—	1	1	若葉台	緑区若葉台4丁目1番5号
		—	1	1	小 倉	緑区小倉525番地1
		—	1	1	葉山島	緑区葉山島397番地6

**※第1分団第1部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載
津久井方面隊**

種別 分団部別		配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		8	1 7	1 7		
第1分団	第1部	—	1	1	三 井	緑区三井572番地1
	第2部	1	—	—	太 井	緑区太井290番地
第2分団	第1部	1	1 ※	1	中 野	緑区中野1013番地2
	第2部	—	1	1	又 野	緑区又野689番地1
	第3部	—	1	1	名 手	緑区三井951番地4
第3分団	第1部	1	—	—	三ヶ木	緑区三ヶ木671番地5
	第2部	—	1	1	青 山	緑区青山3128番地1
	第3部	—	1	1	鮑 子	緑区青山3730番地6
第4分団	第1部	1	—	—	根 小 屋	緑区根小屋1461番地1
	第2部	—	1	1	根小屋中野	緑区根小屋1027番地4

	第3部	—	1	1	稲 生	緑区長竹158番地5
第5分団	第1部	—	1	1	菰 尾 根	緑区長竹2894番地1
	第2部	—	1	1	石 ケ 沢	緑区長竹1649番地1
	第3部	—	1	1	長 竹	緑区長竹1425番地9
	第4部	1	—	—	関	緑区青山1008番地10
第6分団	第1部	—	1	1	道 場	緑区鳥屋1489番地イ-1
	第2部	1	—	—	宮 ノ 前	緑区鳥屋1045番地1
	第3部	—	1	1	渡 戸	緑区鳥屋335番地1
第7分団	第1部	—	1	1	梶 野	緑区青野原732番地1
	第2部	1	—	—	東 野	緑区青野原1240番地2
	第3部	—	1	1	西 野 ヶ	緑区青野原3346番地2
第8分団	第1部	—	1	1	荒 丸	緑区青根206番地1
	第2部	1	—	—	上 青 根	緑区青根1944番地6
	第3部	—	1	1	音 久 和	緑区青根2932番地7

**※第2分団第1部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載
相模湖方面隊**

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		4	3	4		
第1分団		1	1※	1	与 瀬	緑区与瀬893番地1
第2分団		1	—	1	小 原	緑区小原421番地8
第3分団		1	1	1	千 木 良	緑区千木良983番地3
第4分団		1	1	1	内 郷	緑区若柳985番地5

**※第1分団の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載
藤野方面隊**

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		2	13	13		
吉野分団	第1部	—	1	1	上 宿	緑区吉野391番地1
	第2部	—	1	1	奈 良 本	緑区吉野1520番地1
小淵分団	第1部	—	1	1	藤 野	緑区小淵1986番地
	第2部	—	1	1	下 小 淵	緑区小淵728番地1
沢井分団		—	1	1	落 合	緑区澤井992番地2
日連分団	第1部	—	1	1	杉	緑区日連622番地3
	第2部	—	1※	1	日 連	緑区日連1495番地1
名倉分団	第1部	—	1	1	葛 原	緑区名倉3754番地1
	第2部	—	1	1	名 倉	緑区名倉2622番地3
牧野分団	第1部	1	—	—	中 尾	緑区牧野4236番地9
	第2部	—	1	1	菅 井	緑区牧野11916番地3
	第3部	—	1	1	篠 原	緑区牧野2875番地3
	第4部	—	1	1	大 鐘	緑区牧野6928番地1
佐野川分団	第1部	—	1	1	和 田	緑区佐野川651番地6
	第2部	1	—	—	上 岩	緑区佐野川3287番地2

**※日連分団第2部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載
相模原市消防団車両総数**

消防団車両合計	指令車	ポンプ車	積載車
117台	1台	24台	92台

消防団詰所・車庫総数

総数	中央方面隊	南方面隊	北方面隊	津久井方面隊	相模湖方面隊	藤野方面隊
111棟	24棟	20棟	24棟	24棟	4棟	15棟

災害の警備

◇災害出場体制◇

本市では、建築物の高層化、深層化等都市構造の変化に伴い、複雑多様化する災害に迅速かつ確実に対応するため、消防車両の適正配置及び充実を図り、現在では消防車 26 台、はしご車、高所救助車等の特殊車 48 台及びその他の車両 72 台の合計 146 台を擁しております。

また、火災、救急、救助等の様々な災害に対応した消防車両等を迅速に出場させるため、消防情報管理システムの車両動態管理機能により、災害現場から近い順に消防隊、救助隊、救急隊等を選定し、人員、装備機材等を最大限に活用した災害対応を図っています。

☆火災出場体制☆

火災に出場する車両は、火災の種別ごとに次表のとおり計画されています。

種別	説明	第 1 出場	第 2 出場
一般火災	地階を除く階数が 3 以下の建物火災又は種別が判明しない火災	指揮車 1 台 消防車 5 台又は 6 台 救助工作車 1 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台*	消防車 3 台
林野火災	森林、原野又は牧野の火災	指揮車 1 台 消防車 4 又は 5 台 救助工作車 1 台* 資器材搬送車 1 台* 救急車 1 台*	消防車 3 台
車両火災	自動車車両、被けん引車、鉄道車両又はこれらの積載物の火災	指揮車 1 台 消防車 2 又は 5 台 救助工作車 1 台 救急車 1 台	
中高層火災	地階を除く階数が 4 以上の建物火災	指揮車 1 台 消防車 5 台又は 6 台 救助工作車 1 台又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台* はしご車 1 台*	消防車 3 台 救助工作車 1 台* はしご車 1 台*
工場・倉庫火災	工場又は倉庫の火災	指揮車 1 台 消防車 5 又は 6 台 救助工作車 1 又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台* 化学車 1 台	消防車 3 台 救助工作車 1 台* 化学車 1 台*
その他火災	空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等上記に掲げる火災以外の火災	指揮車 1 台 消防車 2 又は 5 台	

危険物火災	危険物若しくは危険物施設の火災又は航空機火災	指揮車 1 台 消防車 5 又は 6 台 救助工作車 1 又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台* 化学車 1 又は 2 台	消防車 3 台 救助工作車 1 台* 化学車 1 台*
事後聞知火災	火災鎮火後に消防機関として出場を要する火災	指揮車 1 台 消防車 1 台	

※ 表中の*印は、地域の特性に応じて出場する車両です。

※ 上記の計画出場のほか、警防本部長の命令や現場最高指揮者からの要請などにより、必要な車両を「特命出場」させることができます。

★火災以外の出場★

消防部隊は、火災以外にも次のような災害等に出場します。

種別	内容	説明
救助出場	救助	火災、交通事故などの災害により生命又は身体に危険が及んでいる場合に、その危険を排除し、又は安全な状態に救出する活動
	水難救助	救助活動のうち、河川、湖沼等における救出活動
	山岳救助	救助活動のうち、山岳における救出活動
	NBC災害	放射性物質、生物剤及び化学剤又は原因が特定できない物質に起因した災害における救出活動
	特殊災害	異臭、屋外におけるガス漏れ事故、酸欠、硫化水素等による自損行為等
救急出場	救急	一般の救急事故
	集団救急	災害等による傷病者がおおむね 10 人以上発生すると予想される場合の救急活動
	支援救急 (CPA)	心肺停止又はその疑いのある傷病者による救急事故
	支援救急 (国道等)	国道 16 号線、国道 129 号線、国道 20 号線、国道 413 号線の青山交差点 (緑区青山 3122 番地先) から両国橋 (緑区青根 2863 番地 2 先) までの区間、県道相武台相模原線の星が丘交差点 (中央区星が丘 3 丁目 15 番先) から相模原公園入口交差点 (南区麻溝台 1 丁目 1 番先) までの区間及び県道長竹川尻線のうち向原東交差点 (緑区向原 4 丁目 1 番 26 号先) から東金原交差点 (緑区根小屋 1542 番地 1 先) までの区間で発生した救急事故
	支援救急 (救急隊支援)	救急小隊のみでは応急処置や搬出が困難と想定される事故等、指令課又は救急小隊が消防小隊等の出場を必要と認める救急事故
各種災害出場	ガス漏れ (建物)	屋内におけるガス漏れ事故
	警戒	火災と紛らわしい事象、火災発生の恐れのある事象 (危険物の流出、火気の不始末、自火報等のベルの吹鳴 (中高層建物を除く) 等)
	ヘリ警戒	航空機の離発着による警戒等における活動
	中高層警戒	中高層建物 (地階を除く階数が 4 以上) における作動原因が不明な自火報等ベルの吹鳴及び即時通報による活動
	緊急通報警戒	緊急通報サービス受信による活動

各種災害出場	水防警戒	神奈川県水防計画に基づく水防警報（出動）の通知があったとき及び城山ダムから毎秒500立方メートル以上の放流があったときの警戒活動
	風水害	暴風、突風による事故、河川の洪水、低地の浸水等による活動
	危険排除	看板、枝等、落下危険の排除等による活動
調査		災害による行方不明者の捜索等、消防機関として調査を要する活動
その他		飼育動物の救出等、消防局長が特に必要と認める活動

☆消防相互応援協定☆

消防相互応援協定は、消防組織法第39条の規定に基づき、協定市町村間の消防力を活用して災害による被害を最小限度に防止することを目的として締結されています。

なお、本市は、神奈川県下22消防本部のほか東京消防庁等と相互応援協定を締結しています。

☆消防広域応援体制☆

市域を越える大規模又は広域的な災害が発生した場合に、消防機関の相互応援が迅速かつ円滑に行えるよう、「相模原市消防広域応援実施計画」、「相模原市緊急消防援助隊受援計画」及び「相模原市緊急消防援助隊応援等実施計画」を策定し、広域的な消防応援（受援）体制の充実を図っています。また、平成7年1月の「阪神・淡路大震災」の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするとともに、全国の消防機関相互による迅速な援助体制を確保するため、平成7年6月に自治省消防庁において緊急消防援助隊制度が発足したことを受け、本市では、現在、救助隊、救急隊、消防隊など29隊を総務省消防庁に登録しています。

平成16年10月 新潟県中越地震に救助隊及び後方支援隊を派遣

平成23年3月 東日本大震災に消防隊、救助隊、救急隊及び後方支援隊を派遣

令和 3年7月 静岡県熱海市土石流災害に指揮隊、救助隊、救急隊、特殊装備隊及び後方支援隊を派遣

令和 6年1月 石川県能登半島地震に指揮、救助隊、救急隊、特殊装備隊及び後方支援隊を派遣

☆国際消防救助隊☆

海外で大規模な災害が発生し、その被災国からの要請があった場合、国際緊急援助隊が派遣されます。その中で、救助チームとして人命の救助等を行う消防隊が国際消防救助隊です。本市では、この国際消防救助隊に6名の救助隊員登録をしています。

☆救助体制☆

新潟県中越地震や東日本大震災をはじめとする自然災害や尼崎市列車事故に見る安全と信じられていたインフラ施設での事故、海外では米国同時多発テロ事件以降、世界的にテロの脅威が高まっており、有毒化学物質や細菌等の生物剤、放射線が存在する環境下にも救助活動の範囲が及んでおり、このような状況の中、管轄区域内で発生する事故等に対し、より一層、的確に対応するとともに、他都市で発生した大規模・特殊災害に対しても、救助隊を積極的に応援派遣するため、平成23年3月25日、相模原消防署本署に「特別高度救助隊」（愛称「スーパーレスキューはやぶさ」）を配置しました。

この特別高度救助隊を始めとし、南消防署本署に高度救助隊、相模原消防署田名分署及び津久井消防署本署に特別救助隊をそれぞれ配置し、市内で発生する災害に備えています。

救助隊は、消防大学校、消防学校における専科教育を受けた者又は消防局で行う救助隊員資格取得研修の修了者等のうちから救助隊員としての専門的な知識、技術及び体力を兼ね備えたと認められる専任隊員で構成され、救助工作車、特殊災害対応自動車、救助資機材車、はしご車、高所救助車等の特殊車両、救助資機材等を活用した人命救助活動を任務としています。

☆救助活動の内容☆

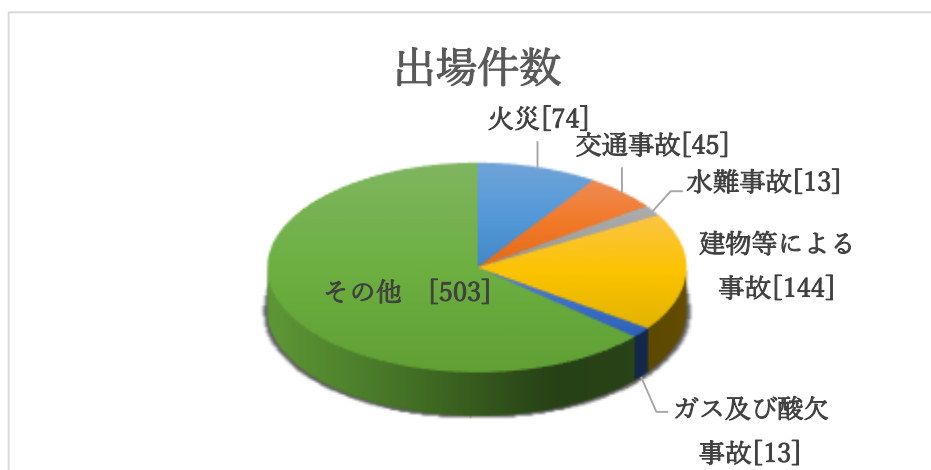
事故の区分について

- 火 災：火災現場において直接火災に起因して生じた事故
- 交 通 事 故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故
- 水 難 事 故：水泳中の溺者又は水中転落等による事故
- 自 然 災 害：暴風、豪雨、豪雪、洪水、地滑り等の異常な自然現象に起因する災害による事故
- 機 械 による 事 故：エレベーター、プレス機械等の建設機械、工作機械等による事故
- 建物等による事故：建物、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故
- ガス及び酸欠事故：一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故
- 破 裂 事 故：火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故
- そ の 他：前述に掲げる以外の事故で、消防機関による救助を必要とした事故

(令和5年中)

事故種別	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 による 事 故	建物等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破 裂 事 故	その他	合計
出場件数	74	45	13	0	0	144	13	0	503	792
構成比(%)	9.3%	5.6%	1.6%	0.0%	0.6%	18.0%	1.6%	0.0%	63.5%	100%

※小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。



☆水の事故と山の事故☆

本市は、相模川などの一級河川をはじめ複数の河川、湖沼や山岳地域を市域に抱えていることから、毎年、水や山に関わる事故が多く発生しています。

令和5年中には、水の事故が13件※1、山の事故が18件※2発生しました。

その中でも水遊びや山登りなどのレジャーに関する事故を未然に防ぐため、毎年、夏の行楽シーズンや秋の登山シーズンにあわせ、事故防止のポイントなどを記載したリーフレットの配布やSNSを活用し注意喚起を呼び掛けるなど、水と山それぞれの事故防止キャンペーンを実施しています。

※1 水の事故の件数については、救助出場件数（水難事故）に、救急隊のみが出場した水難事故出場件数を加えて計上。

（令和5年中に救急隊のみが出場した水難事故出場件数：0件）

※2 山の事故の件数については、救助出場件数（その他の事故）のうち、救助発生場所が山岳となる事案を抽出した件数。

職員の訓練

警防活動を遂行する上で必要な知識と技術を修得するとともに、職員の体力向上を図るため、年間訓練計画を定めて実施しています。

特別訓練（消防局長が指定する訓練）

（令和5年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
救助技術強化訓練	582	3,184	2,228.0	5.4	229分

一般訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和5年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	606	2,852	824.5	4.7	82分
南消防署	1,199	5,273	1432.5	4.4	72分
北消防署	846	3,523	1060.5	4.2	75分
津久井消防署	673	2,151	706.5	3.2	63分
小計	3,324	13,799	4024.0	4.2	73分

機器取扱訓練・礼式訓練・救急訓練・水防訓練・救助訓練・体力練成訓練他

救助隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和5年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	558	2,645	1,172.0	4.7	126分
南消防署	332	1,651	654.5	5.0	118分
津久井消防署	316	1,362	612.0	4.3	116分
小計	1,206	5,658	2,438.5	4.7	121分

各種救助器具取扱訓練・口・プ基本応用訓練・検索救助訓練・各種救助事象想定訓練・体力練成訓練他

救急隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和5年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	91	339	105.5	3.7	70分
南消防署	79	310	106.5	3.9	81分
北消防署	174	697	228.0	4.0	79分
津久井消防署	309	991	395.0	3.2	77分
小計	653	2,337	835.0	3.6	77分

基礎医学研修・臨床救急医学研修・資器材取扱訓練・救急事象想定訓練・普及活動技能訓練他

上記訓練の合計	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
合計	5,765	24,978	9,525.5	4.3	99分

消防車両

本市では令和５年度に、消防ポンプ自動車１台、高規格救急自動車２台、人員搬送車１台、指令車３台を製作しました。

製作車両

車 種 別	所 管	主 要 諸 元 等				装 備 等
		全長 全幅	全高 総重量	排気量 駆動方式	定員 AT/MT	
消防ポンプ自動車 (１台)	青根分署	585cm	285cm	4.0L	５人	有圧水利対応ポンプ プロポーションナー
		190cm	6,305kg	4WD	MT	
高規格救急自動車 (２台)	上鶴間分署 青根分署	537cm	249cm	2.48L	７人	高度救命処置用資機材
		188cm	3,275kg	4WD	AT	
人員搬送車 (１台)	警防課	469 cm	189 cm	1.98L	８人	
		173 cm	2,050 kg	2WD	AT	
指令車 (３台)	消防総務課	474 cm	168 cm	3.28L	５人	
		189 cm	2,185 kg	4WD	AT	
	北本署 津久井本署	439 cm	168 cm	1.99L	５人	
		179 cm	1,775 kg	4WD	AT	

《令和5年度に製作した車両》



消防ポンプ自動車
(青根分署)



人員搬送車
(警防課)



日産 高規格救急自動車
(上鶴間分署・青根分署)



指令車
(北本署・津久井本署)



指令車
(消防総務課)

◇消防水利◇

消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利の他に河川などの自然水利があり、管轄区域における消防水利の総数は10,606基で、消防署員が定期的にこれらすべての水利を巡回点検するなど、その適正配置及び維持管理に努めています。

☆消火栓☆

消火栓は、7,821基（公設7,769基、私設52基）が設置されています。公設消火栓は、水道管が新たに布設されるときに合わせての新設や、既に水道管が設置されている場所で消火栓が必要とされる箇所に増設するなど、地域的な分布を考慮し、計画的に設置しています。

☆防火水槽☆

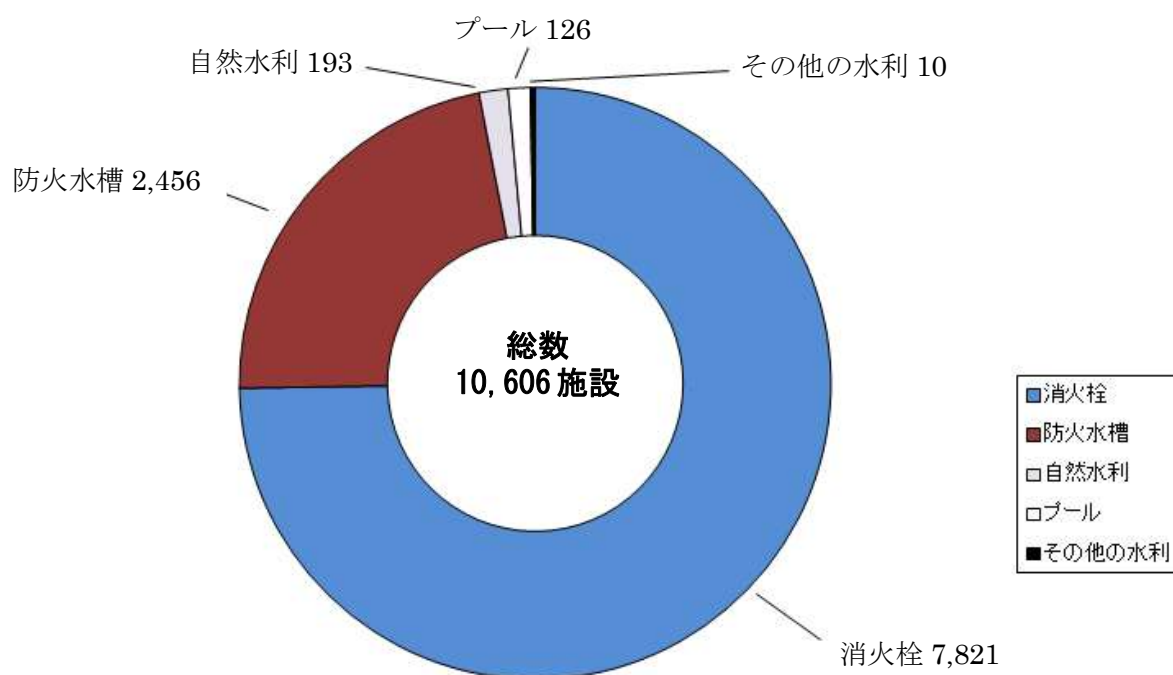
防火水槽は、2,456基（公設1,502基、私設954基）が設置されています。

大規模の地震等が発生した場合、停電による送水ポンプの不作動、地中埋設配管の亀裂による漏水等により消火栓が広範囲にわたって使用できなくなることが予想されます。このような場合でも消防水利の確保ができ、同時に多発した火災等に対して有効性が見込めるため、「消防水利の基準」により計画的に設置しています。また、老朽化した防火水槽を修繕するなど、災害時における市民の安全を確保するため整備を進めています。

☆プール☆

プールは、126箇所の学校等に設置されており、平均の有効貯水量は約360立方メートルで防火水槽の約9基分の水を貯水しています。火災時に消防水利として活用されるばかりでなく、地震等の大規模災害時における非常用の生活用水等としても、重要な役割をもっています。

消防水利状況表



救 急

◇救 急◇

☆救急救命活動☆

1 救急事故の概要

昭和38年の救急業務開始時には、313件であった救急出場件数は人口増加に伴い増加傾向にあります。令和5年中の救急出場件数は43,696件で、前年に比べ1,636件増加し、搬送人員についても35,890人で、1,064人増加しました。このことは、市内で1日に約120件、約12分に1回の割合で救急隊が出場したことになり、市民の約17人に1人が救急車を要請したことになります。

(令和5年中)

区 分		出場件数 (件)	構成比 (%)	搬送人員 (人)	構成比 (%)
合 計		43,696	100.0	35,890	100.0
火 災		107	0.2	36	0.1
自 然 災 害		0	0.0	0	0.0
水 難		10	0.0	4	0.0
交 通 事 故		2,455	5.6	2,299	6.4
労 働 災 害		308	0.7	305	0.8
運 動 競 技		222	0.5	217	0.6
一 般 負 傷		6,357	14.5	5,443	15.2
加 害		167	0.4	114	0.3
自 損 行 為		439	1.0	271	0.8
急 病		29,734	68.0	24,333	67.8
そ の 他	転 院 搬 送	2,879	6.6	2,865	8.0
	医 師 搬 送	16	2.3	0	0.0
	資 材 搬 送	2		0	
	そ の 他	1,000		3	

※構成比の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、合計が100%にならない場合がある。

2 過去10年間の人口と救急件数の推移



3 救急隊の活動

令和6年4月1日現在、市内では20台の救急車と175名の救急隊員が活動しています。出場要請があると、その発生場所に一番近い救急隊が、消防緊急情報システムで選定されて現場に向かいます。

現場到着後、傷病者の観察と応急処置を実施し、救急告示医療機関の中から、その傷病者の症状に適した最寄りの医療機関を選定します。

4 救急救命士の活動状況

平成6年4月、相模原消防署本署に高規格救急車を配備し、救急救命士を配置しました。

平成12年4月には、配備されている救急車11台(当時)がすべて高規格救急車となりました。

令和6年4月1日現在、20台の高規格救急車と127名の救急救命士が、救急隊員として活動しています。

5 救命率の向上

一人でも多くの大切な命を救うため、市民への応急手当の普及啓発、消防署所の整備や救急隊の増隊、救急の高度化への対応、医療機関との連携強化などの取組を行い、「救命率」(心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合)の向上を図っています。

救命率	令和3年	令和4年	令和5年
心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合(%)	11.2	10.2	9.6

☆救急隊員の研修☆

市民の救急に対するニーズの高まりや複雑多様化する救急業務に対応するため、救急隊員はより高度な応急処置技術、知識を身に付ける必要があることから、積極的かつ効果的な研修を実施しています。研修は、大別すると養成研修と教育研修に分かれます。

1 養成研修

(1) 救急隊員

救急隊員を養成するため、消防学校において専門的知識、技能を習得させる。(250時間以上)

(2) 救急救命士

救急救命士の受験資格を取得するため、救急救命士養成所において必要な知識、技能を習得させる。(1,015時間以上)

(3) 就業前研修

救急救命士資格取得後の救急救命士を対象に北里大学病院(救命救急・災害医療センター)で救急救命処置等に関する知識、技術を習得させる。(160時間以上)

2 教育研修

(1) 生涯研修

ア 救急救命士生涯研修

進歩する救急医療に的確に対応するため、北里大学病院(救命救急・災害医療センター)等で特定行為などに関する知識・技術を習得させる。

イ 救急隊員基本研修・新任救急隊員研修

救急業務遂行に必要な基礎的知識及び技能を習得させる。

ウ 派遣研修

全国救急隊員シンポジウム、事例発表等の研修に派遣し、救急業務に必要な最新の情報や専門的知識を習得させる。

(2) 資格取得研修(救急救命士の処置範囲拡大に対応) ※1時限は50分

ア 気管挿管研修

消防学校等で気管挿管に関する講習(62時限)を修了している者に対して、病院での実習(30症例)を行い、知識・技術を習得させる。

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡研修

気管挿管資格者に対し、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡に関する講習(7時限)及び病院実習(2症例)を行い、知識・技術を習得させる。

ウ 薬剤投与研修

薬剤投与無資格救急救命士に対し、薬剤投与に関する講習(170時限)及び病院での実習(50時限かつ静脈路確保及び薬剤投与各1症例以上)を行い、知識・技術を習得させる。

エ 拡大2行為研修

薬剤投与資格者に対し、拡大2行為に関する講習(24時限)を行い、知識・技術を習得させる。

オ 指導救命士養成研修

研修機関	研修内容
救急救命九州研修所	指導的立場の救急救命士の養成に必要な講義(119時限)及び実習(113時限)
横浜市救急救命士養成所	指導技法・教育技法に重点をおいた内容(100時間程度)

☆医療機関との連携☆

1 救急医療体制の状況

相模原市における救急医療体制は、救急隊によって搬送される傷病者に対する医療を24時間体制で行う救急告示医療機関を基本とし、休日・夜間の比較的軽症な傷病者を受け持つメディカルセンターなどの初期救急医療機関、入院治療を要する傷病者を受け持つ病院等の二次救急医療機関、さらに重篤な傷病者に対して、高度診療機能により24時間体制で傷病者を受入れる三次救急医療機関の三層からなっています。

2 体制（令和6年度）

この体制は、省令で定められた救急告示制度を補完するとともに、初期救急医療、二次救急医療及び三次救急医療と機能分担を図ることにより、救急医療提供体制の円滑化を目的とするものです。

（1）救急医療情報システム

市民から救急搬送の要請を受ける消防指令センター（☎119）と、休日・夜間等の受診可能な医療機関を案内する救急医療情報センター（☎042-756-9000）があります。救急医療情報センターでは市民への案内のほか、救急医療情報の収集、関係機関（救急医療機関、消防指令センター、救急隊）への情報提供などが行われています。

（2）救急告示医療体制（市内14病院、1診療所）

救急告示医療機関の制度は、交通事故等による傷病者を対象とするものとして昭和39年に発足しましたが、昭和61年の制度改正によって急病の傷病者にまでその対象が拡大されています。

（3）初期救急医療体制（メディカルセンター急病診療所等）

ア 内科・小児科・外科

相模原市内で休日・夜間に発生した内科、小児科、外科等対応傷病者の初期診療を行います。

イ 産婦人科

相模原市内で休日（昼間）に発生した産婦人科対応傷病者の初期診療を行います。

ウ 眼科

相模原・県央ブロックで休日（昼間）に発生した眼科対応傷病者の初期診療を行います。

エ 耳鼻科

相模原・県央ブロックで休日（昼間）に発生した耳鼻咽喉科対応傷病者の初期診療を行います。

（4）二次救急医療体制（病院等入院治療が可能な医療機関）

ア 内科・小児科・循環器科・消化器科

相模原市内（相模原医療圏）で休日・夜間に発生した入院等を必要とする内科・小児科・循環器科・消化器科等対応傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

イ 外科系

相模原市内（相模原医療圏）で休日・夜間に発生した入院等を必要とする外科系対応傷病者の診療ができる医療機関を確保します。

ウ 産婦人科

相模原市内（相模原医療圏）で休日に発生した産婦人科系対応の専門治療が必要な傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

エ コール体制

内科、小児科等輪番体制が組まれているもの以外の専門医療を必要とする傷病者の診療を行います。

オ 脳神経系救急医療体制

超急性期虚血性脳梗塞におけるt-P A治療が必要な傷病者に対応できる病院の受入体制を

整え、救急隊が、迅速・的確な判断をすることが出来る基準を使用して（相模原脳卒中スケール）、カレンダー方式により診療可能情報を確認し、適切な医療機関で治療を行います。

（５）三次救急医療体制

三次救急医療機関は、初期、二次救急医療機関、救急告示医療機関や救急隊等との連携のもとに、脳卒中、心筋梗塞、頭部外傷等重篤な傷病者を高度の診療機能により受入れることを目的とするもので、北里大学病院（救命救急・災害医療センター）が相模原市をはじめとする近隣市町村の広域圏域における役割を担っています。

※二次救急医療機関とは、内科等の病院群輪番制事業参加医療機関を指し、現在、市内救急告示医療機関の１２病院が兼ねています。

３ 体制時間帯（令和６年度）

《救急医療機関の案内》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
相模原救急医療情報センター	—	ウェルネスさがみはら （相模原市総合保健医療センター内）	平日 17:00～翌9:00 土曜日 13:00～翌9:00 休日 9:00～翌9:00

《休日（昼間）》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
初期救急医療体制	内科系	相模原中央メディカルセンター	休日 9:00～17:00
	小児科		
	外科系		
	内科系	相模原南メディカルセンター	休日 9:00～17:00
	小児科		
	外科系		
	産婦人科		
	眼科		
	耳鼻科		
	内科系	相模原北メディカルセンター ※R3.4.1～休止中	休日 9:00～17:00
	内小系	相模原西メディカルセンター	休日 8:45～12:00 12:45～16:00
二次救急医療体制 （※輪番体制以外の専門 科等はコール体制）	内科系	市内の医療機関	土曜日 13:00～17:00 休日 9:00～17:00
	循環器系		
	消化器系		
	小児科		
	外科系		休日 9:00～17:00
	産婦人科		

《夜 間》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
初期救急医療体制	内科系	相模原中央メディカルセンター	平日・土曜日 20:00～23:00 休 日 17:00～23:00
	小児科		平 日 20:00～23:00 土曜日・休日 17:00～23:00
	外科系		※どちらか1ヶ所で実施 20:00～23:00 年末年始 17:00～23:00
	内科系	相模原南メディカルセンター	平日・土曜日 20:00～23:00 休 日 17:00～23:00
	内科系	相模原北メディカルセンター ※R3. 4. 1～休止中	土曜日 20:00～23:00 休 日 17:00～23:00
	内小系	相模原西メディカルセンター	休 日 19:00～22:00
	内科系	津久井地域夜間在宅当番制度	平日・土曜日 19:00～22:00
	初期救急医療（終夜）体制	小児科	相模原中央メディカルセンター
内科系		市内の医療機関 （内科二次救急医療機関が兼ねる）	平 日 19:00～翌9:00 土曜日・休日 17:00～翌9:00
二次救急医療体制 （※輪番体制以外の専門 科等はコール体制）	内科系		
	循環器系	市内の医療機関	
	消化器系		
	小児科		
	外科系	市内の医療機関（外科二次救急医療機関が外科の初期救急医療（終夜）も兼ねる）	17:00～翌9:00

《指定日》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
脳神経系救急医療体制	脳神経系	カレンダー方式による 市内協力医療機関	昼 間 9:00～17:00 夜 間 17:00～翌9:00

4 県北・県央地区メディカルコントロール体制・協議会

平成15年4月15日に北里大学病院救命救急センター（当時）、相模原市・大和市・座間市・綾瀬市・津久井郡（当時）の5都市の医師会、病院協会、保健所、衛生部局、消防本部で構成する県北・県央地区メディカルコントロール協議会を設置し、現在は、常時指示体制の整備、事後検証体制の整備、生涯教育体制の整備及び救急救命士の処置範囲拡大への対応などを行っています。

（1）常時指示体制の整備

救急隊が現場から24時間迅速に救急専門部の医師に指示・指導・助言を要請できる体制で、北里大学病院救命救急・災害医療センターの指示医師（21名）から指示を受けています。

・ 指示実績

県北・県央地区全体1,506件（うち相模原市896件）※令和5年中

（2）事後検証体制の整備

救急活動における処置の適正性や医学的判断について、検証医師（北里大学病院救命救急・災害医療センター医師及び二次医療機関医師 計16名）による事後検証を行い、その結果を生涯研修

や今後の救急活動に活用しています。

- ・ 検証実績

県北・県央地区全体1,756件（うち相模原市960件）※令和5年度

(3) 生涯教育体制の整備

救急救命士の資格取得後の生涯教育として定期的に病院実習を行うもので、2年間で128時間以上の研修が必要とされ、北里大学病院救命救急・災害医療センター等で研修を行っています。

- ・ 生涯研修実績

（北里大学病院救命救急・災害医療センター）

県北・県央地区全体157名（うち相模原市92名）※令和5年度

（二次医療機関）

県北・県央地区全体50名（うち相模原市5名）※令和5年度

(4) 救急救命士の処置範囲拡大への対応

平成3年に救急救命士法が施行されてから、さまざまな検討や研究が行われ、救急救命士が実施することのできる「救急救命処置」の範囲が拡大しています。当地区でも処置範囲拡大に対応できる救急救命士を養成しています。（1時限は50分）

ア 気管挿管

平成16年7月からは、消防学校で62時限の座学講習及び病院で生体による30症例の実習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は「気管内チューブ」を使用して気管まで直接チューブを挿入して気道を確保する気管挿管ができるようになりました。

- ・ 気管挿管資格者

県北・県央地区全体187名（うち相模原市92名）※令和6年4月1日現在

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管

平成23年8月からは、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管挿管が認められ、当地区でも平成26年度から講習7時限及び病院で生体による2症例の実習を行い、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用できるようになりました。

- ・ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管資格者

県北・県央地区全体172名（うち相模原市86名）※令和6年4月1日現在

ウ 薬剤投与

平成18年4月からは、教育機関での170時限の座学講習と病院実習（50時限）を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、「アドレナリン」を静脈路から投与することができるようになりました。

- ・ 薬剤投与資格者

県北・県央地区全体285名（うち相模原市163名）※令和6年4月1日現在

さらに平成21年3月からは、アナフィラキシーショックにより生命が危険な状態にある傷病者が、あらかじめ自己注射が可能なアドレナリン製剤を処方されている場合には、アドレナリン製剤を投与することができるようになりました。

エ 拡大2行為

平成26年4月からは、24時限の講習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、拡大2行為（「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液」及び「血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」）が実施できるようになりました。

- ・ 拡大2行為登録救急救命士

県北・県央地区全体282名（うち相模原市163名）※令和6年4月1日現在

オ 指導救命士

平成28年11月に神奈川県MC協議会において指導救命士の運用が定められ、神奈川県MC協議会で認定された指導救命士は、県北・県央地区及び相模原市において救急救命士資格取得後

の救急救命士や救急隊員等の生涯教育をリードしていく重要な役割を果たしています。

- ・ 指導救命士

県北・県央地区全体 31 名（うち相模原市 15 名）※令和 6 年 4 月 1 日現在

☆市民と救急隊の連携☆

1 応急手当普及啓発活動

「救える命を救うために」救急車が到着するまでの間、傷病者の身近に居合わせた市民が速やかに応急手当（人工呼吸・胸骨圧迫、止血等）を行うことが必要となります。

このようなことから、市民、事業所等に対して、心肺蘇生法などの応急手当を積極的に普及、啓発しています。

（1）応急手当指導員の養成（令和 5 年度）

基礎的な知識・技能だけでなく、指導要領も習得する講習を実施しました。応急手当指導員の養成講習 4 回と再講習 1 回を実施し、消防職員のうちから 23 名の指導員を養成しました。再講習は、6 名が受講しました。

（2）応急手当普及員の養成（令和 5 年度）

普通救命講習の普及指導に従事することができるよう、指導要領を学ぶ講習を実施しました。応急手当普及員の養成講習 1 回と再講習 2 回を実施し、市内の事業所等を中心に、30 名の普及員を養成しました。再講習は、39 名が受講しました。

（3）上級救命講習の実施（令和 5 年度）

救命に必要な応急手当のほか、ケガや病気の時に役立つ応急手当を学ぶ上級救命講習を実施しました。

- ・ 講習実施回数 7 回（市主催 5 回、団体等 2 回）
- ・ 講習受講者数 152 名

（4）普通救命講習（Ⅰ・Ⅲ）の実施（令和 5 年度）

応急手当の基本を学ぶ講習を実施しました。

- ・ 講習実施回数 81 回（市主催 20 回、団体等 54 回、普及員 7 回）
- ・ 講習受講者数 1,692 名

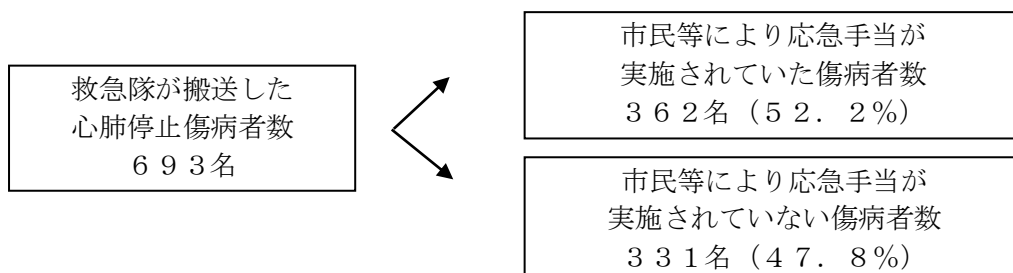
（5）救命入門コースの実施（令和 5 年度）

応急手当の導入講習を実施しました。

- ・ 講習実施回数 25 回（市主催 2 回、団体等 23 回）
- ・ 講習受講者数 358 名

2 市民等による応急手当

令和 5 年中に救急隊が搬送した心肺停止傷病者のうち、市民等により応急手当が実施されていた傷病者と実施されていない傷病者の内訳は、次のとおりです。



3 きゅうきゅう安心カードの普及

高齢になるに従い思わぬケガをしたり、循環器系疾患や高血圧症、糖尿病等の疾患にかかる方が多くなります。きゅうきゅう安心カードは、このような高齢の方への救急対策の取組として開始（平成元年）し、現在は所持を希望する市民の皆様へ配布しています。

持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅう安心カードを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。

過去5年のきゅうきゅう安心カード配布枚数

年度別	配布枚数
令和元以前	4, 5 0 4
令和2	4 9
令和3	3 1
令和4	6 5 4
令和5	5 3 6
合 計	5, 7 7 4

4 きゅうきゅうあんしんHELPカードの普及

日本語に不慣れな外国人の方が、持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅうあんしんHELPカードを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。（令和3年から配布）

市内各区の住民異動担当窓口で、転入される外国人の方に配布しているほか、消防署や救急車で、希望される外国人の方に配布しています。また、相模原市ホームページから印刷が可能です。

年度別きゅうきゅうあんしんHELPカード配布枚数

年度別	任意希望者	まちづくりセンター等へ配布	合 計
令和3	1 1	2, 3 0 0	2, 3 1 1
令和4	3 3 6	2, 6 5 0	2, 9 8 6
令和5	2 9	7 0 0	7 2 9
合 計	3 7 6	5, 6 5 0	6, 0 2 6

5 AEDの設置促進

平成16年7月から一般市民によるAEDの使用が可能になったことから、不特定多数の市民が集まる市の関連施設へ、AEDの設置を促進しています。

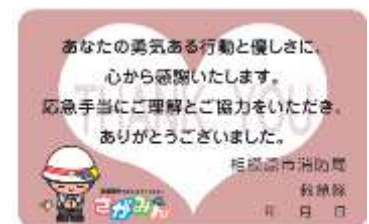
また、平成22年8月1日から「自動体外式除細動器（AED）使用可能施設登録制度」を開始し、市内でAEDを設置している民間施設等に登録を呼びかけ、近隣で事故等が発生したときに、登録されているAEDを利用し、早期除細動ができる環境を整えています。



区 名 \ 施設別	民間施設等の AED使用可能施設 (うち24時間使用可能) (令和6年4月1日現在)		市の関連施設の AED使用可能施設数 (うち24時間使用可能) (令和5年10月1日現在)	
	施設数	台数	施設数	台数
緑 区	141 (37)	159 (43)	142 (49)	153 (59)
中央区	177 (30)	199 (32)	110 (37)	122 (42)
南 区	132 (34)	181 (74)	118 (45)	129 (52)
合 計	450 (101)	539 (149)	370 (131)	404 (153)

6 バイスタンダーサンキューカードの配付

平成28年3月9日から、誰もが安心して応急手当を実施してもらうために、バイスタンダーが不安なことなどがある場合に、問い合わせできる窓口を記載した「バイスタンダーサンキューカード」を感謝の気持ちとともにお渡しし、バイスタンダー（その場に居合わせ応急手当を実施していただいた人）の心的ストレスなどのサポートに努めています。



過去5年のバイスタンダーサンキューカード配布枚数及び相談件数

年度別	配付枚数	相談件数
令和元以前	1, 170	3
令和2	94	0
令和3	70	0
令和4	35	0
令和5	34	0
合計	1, 403	3



7 患者等搬送事業の登録推進

平成19年4月1日から、寝たきりの人、体が不自由な人及び傷病者等(以下「患者等」という。)を、ベッド等を備えた専用車を用い、医療機関及び社会福祉施設に搬送する事業(以下「患者等搬送事業」という。)に係る一定の基準を定めて、これに適合している患者等搬送事業を認定しています。

令和6年4月1日現在で、18事業所を認定しています。

また、平成30年度から、市で認定している患者等搬送事業者の乗務員に対して、患者等搬送事業者乗務員再講習を実施しています。



8 高齢者福祉施設等救急講習会の実施

高齢化の進行等により、救急出場件数は増加傾向にあります。

本市の高齢者福祉施設等からの救急要請についても、増加しているため、平成27年9月11日から、高齢者福祉施設等に対する予防救急の推進と、円滑な救急活動を行うための相互の理解を深めることを目的に、高齢者福祉施設等の職員を対象とした講習会を開催しています。

令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を中止しました。



年度別	参加施設数	受講者数
27	163	246
28	103	140
29	135	185
30	87	114
令和元	48	65
令和2	0	0
令和3	0	0
令和4	49	51
令和5	23	31
合計	608	832

火災の予防

◇火災の状況◇

令和5年中の火災は150件で、前年（166件）に比べ16件（9.6%）減少しました。

これは、おおむね1日に0.41件の割合で火災が発生したことになります。

火災の種別による発生件数は、建物火災が98件で最も多く、全体の65.3%を占め、次いで、その他の火災43件（28.7%）、車両火災7件（4.7%）の順となっています。

人口1万人あたりの出火率は2.1%で、前年と比べ、0.2%減少しています。

火災による死者は8人で、前年の3人に比べ5人増加しました。

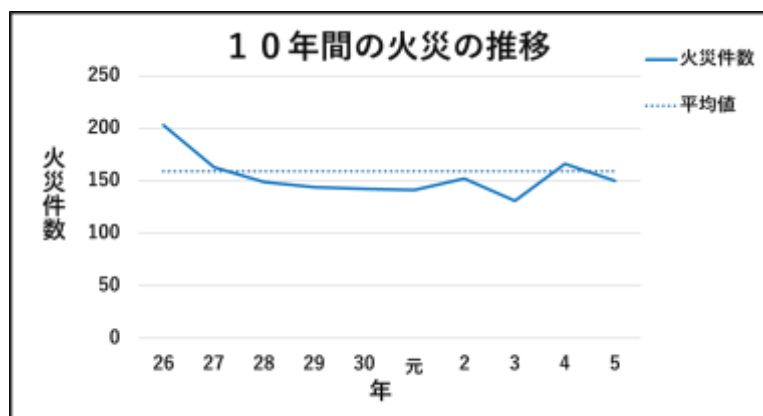
☆令和5年中の火災☆

（1日平均）

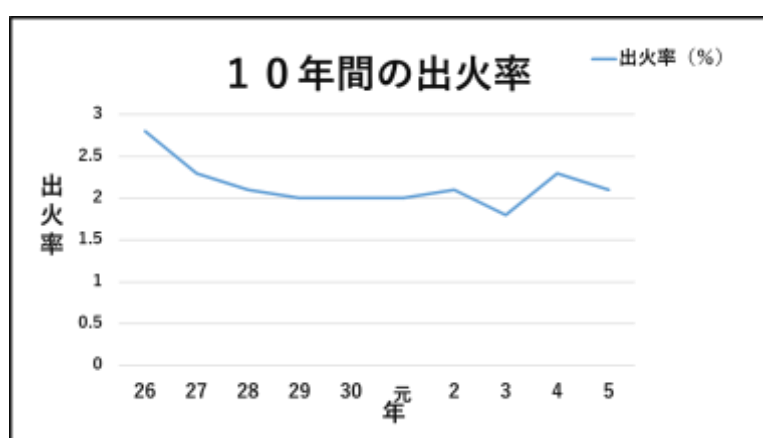
火災件数	150件	火災件数	0.41件
建物火災件数	98件	建物火災件数	0.27件
建物火災以外の件数	林野 2件 車両 7件 その他 43件	建物焼損面積	3.97㎡
		損害額	39万2千円
		罹災世帯数	0.23世帯
建物焼損棟数と焼損面積	合計 117棟 1,449㎡ 全焼 15棟 882㎡ 半焼 11棟 315㎡ 部分焼 30棟 251㎡ ぼや 61棟 1㎡	罹災者数	0.46人
		死傷者数	0.13人
林野	焼損面積	42.2（a）	（建物火災1件あたり）
損害額	全火災 1億4,294万3千円 建物 1億3,265万2千円 建物以外 1,029万1千円	建物焼損面積	14.79㎡
		損害額	135万4千円
罹災世帯数	83世帯	罹災世帯数	0.85世帯
罹災者数	167人	罹災者数	1.70人
死者	8人		（人口1万人あたり）
負傷者	41人	出火率	2.1%

※ 損害額を市民1人あたりに換算すると約199円になり、1日に換算すると約39万円が灰になったことになります。

☆過去からの火災☆

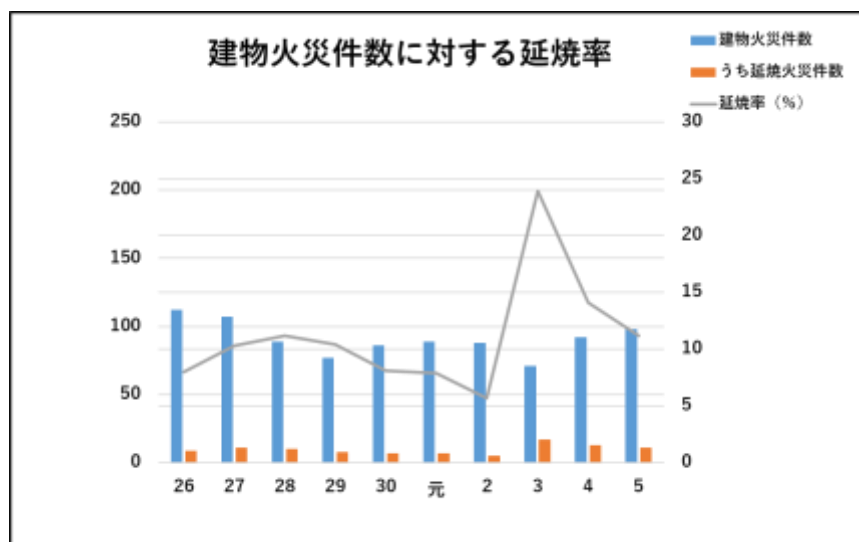


和 暦	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
火災件数	203	163	149	144	142	141	152	131	166	150



和 暦	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
出火率 (%)	2.8	2.3	2.1	2.0	2.0	2.0	2.1	1.8	2.3	2.1

※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数



和 暦	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
建物火災件数	112	107	89	77	86	89	88	71	92	98
うち延焼火災件数	9	11	10	8	7	7	5	17	13	11
延焼率 (%)	8.0	10.3	11.2	10.4	8.1	7.9	5.7	23.9	14.1	11.2

※延焼率とは、建物火災において火元を含んで2棟以上が焼損した火災の割合

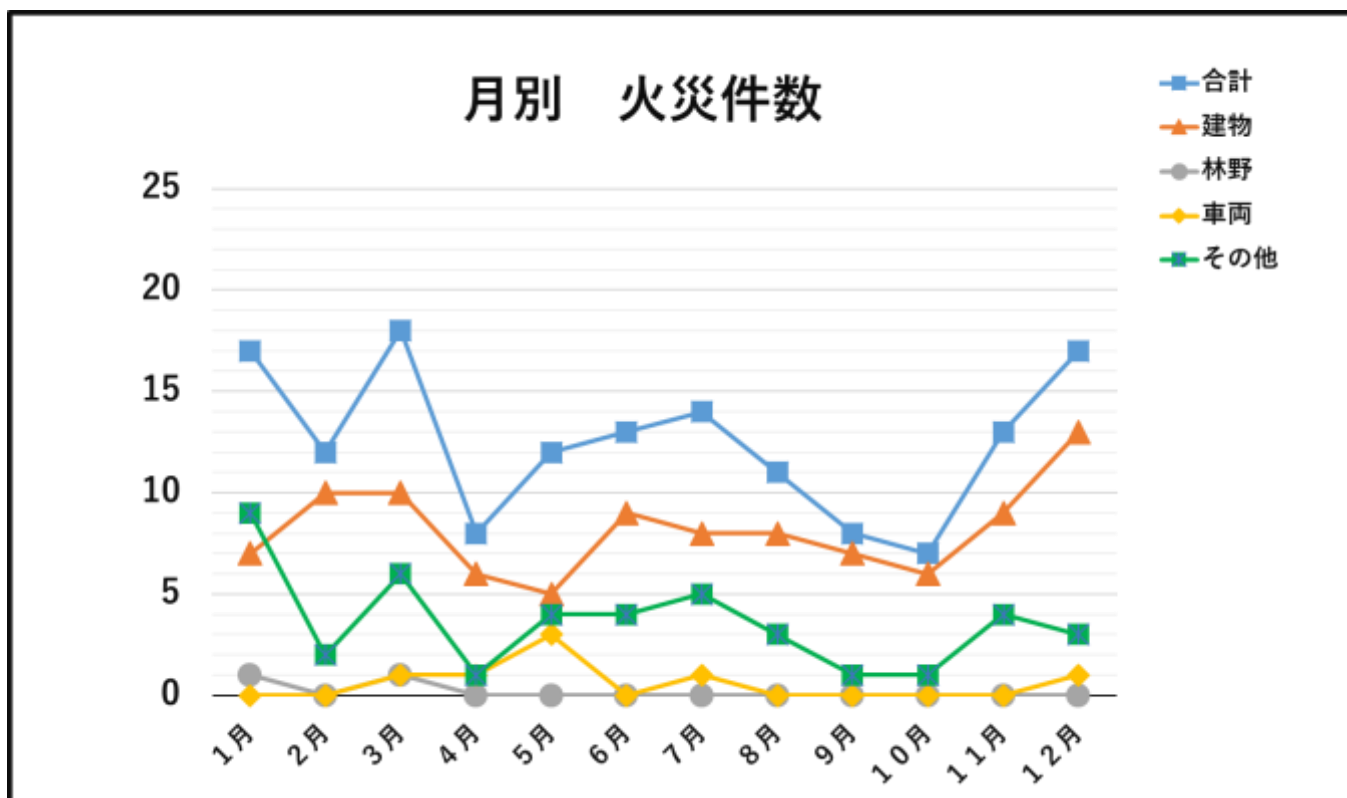
☆月別・地区別火災状況☆

月別の火災件数は、3月が18件（12.0％）と最も多く、次いで1月及び12月が17件（11.3％）、7月が14件（9.3％）の順となっています。

（令和5年中）

月 別	火 災 件 数				
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計	150	98	2	7	43
1 月	17	7	1	—	9
2 月	12	10	—	—	2
3 月	18	10	1	1	6
4 月	8	6	—	1	1
5 月	12	5	—	3	4
6 月	13	9	—	—	4
7 月	14	8	—	1	5
8 月	11	8	—	—	3
9 月	8	7	—	—	1
10 月	7	6	—	—	1
11 月	13	9	—	—	4
12 月	17	13	—	1	3

（令和5年中）



※ 行政区域別の火災件数は、田名地区が最も多く発生しています。(令和5年中)

地 区 別		火 災 件 数				
		合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計		1 5 0	9 8	2	7	4 3
緑 区	橋本	1 2	1 1	—	—	1
	大沢	7	4	—	1	2
	城山	3	2	—	—	1
	津久井	1 2	3	2	2	5
	相模湖	3	2	—	1	—
	藤野	5	4	—	1	—
中 央 区	小山	2	2	—	—	—
	清新	9	8	—	—	1
	横山	3	2	—	—	1
	中央	7	4	—	1	2
	星が丘	2	2	—	—	—
	光が丘	1	1	—	—	—
	大野北	1 1	9	—	—	2
	田名	1 9	6	—	—	1 3
	上溝	4	4	—	—	—
南 区	大野中	6	4	—	—	2
	大野南	1 2	1 1	—	—	1
	麻溝	9	4	—	—	5
	新磯	7	2	—	—	5
	相模台	1 1	9	—	1	1
	相武台	3	3	—	—	—
	東林	2	1	—	—	1
その他		—	—	—	—	—

※ 1,000世帯あたりの火災件数は、藤野地区、田名地区の順で多く発生しています。

地 区 別		火災件数	建物焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	地区別世帯数
緑 区	橋本	0. 3 3	1 5 6	1 3, 1 8 9	3 6, 6 3 6
	大沢	0. 5 1	3	8 7 9	1 3, 6 3 0
	城山	0. 3 0	2 6 4	3 7, 0 1 1	9, 9 6 2
	津久井	1. 1 9	9 1	6 0 1	1 0, 1 1 2
	相模湖	0. 9 0	9 4	2 9, 4 1 6	3, 3 4 6
	藤野	1. 5 6	5 5	9 0 6	3, 2 0 0
中 央 区	小山	0. 1 9	—	6 0	1 0, 5 5 2
	清新	0. 5 5	4	1, 3 3 2	1 6, 3 2 7
	横山	0. 4 9	2	2 0 6	6, 1 7 8
	中央	0. 3 6	—	6 7	1 9, 2 9 1
	星が丘	0. 2 4	—	6	8, 2 4 4
	光が丘	0. 0 9	3 4	—	1 1, 2 5 8
	大野北	0. 3 5	1 4 3	2 2, 2 7 6	3 1, 3 5 0
	田名	1. 5 1	6	9, 5 6 1	1 2, 6 2 3
	上溝	0. 2 8	1 5	1, 9 6 5	1 4, 3 0 5
南 区	大野中	0. 2 1	3 9	1 0, 4 4 2	2 8, 5 1 2
	大野南	0. 2 9	1 4 2	1, 9 0 6	4 1, 0 2 7
	麻溝	1. 1 5	6 0	8 5 3	7, 8 5 8
	新磯	1. 2 7	—	9	5, 5 7 8
	相模台	0. 4 7	3 2 7	1 1, 1 6 3	2 3, 2 5 4
	相武台	0. 3 0	1 4	1, 0 9 1	1 0, 1 0 4
	東林	0. 0 9	—	4	2 1, 9 7 2
その他		—	—	—	—

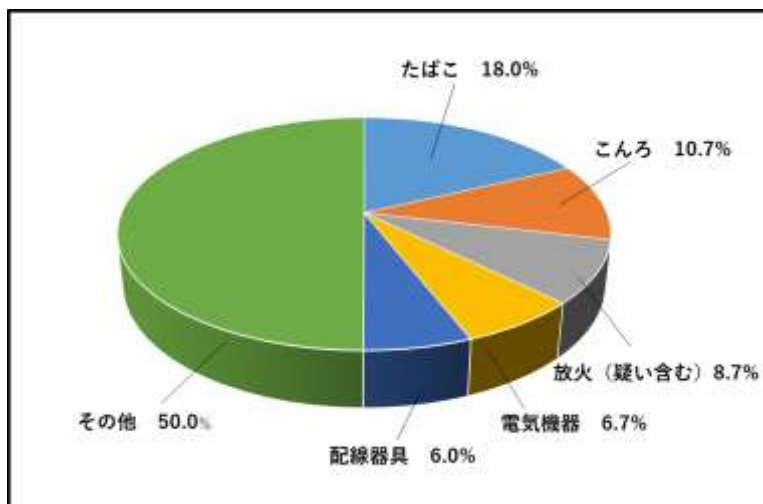
※地域別世帯数は、令和6年1月1日現在の世帯数です。

☆原因別火災件数と内訳☆

令和5年中の火災原因を分類すると、①たばこ27件、②こんろ16件、③放火（疑い含む）13件、④電気機器10件、⑤配線器具9件の順で、合計75件（50.0%）に上ります。

令和元年から令和3年まで放火（疑いを含む）が火災原因の第1位となっていました。令和4年及び令和5年はたばこが第1位でした。

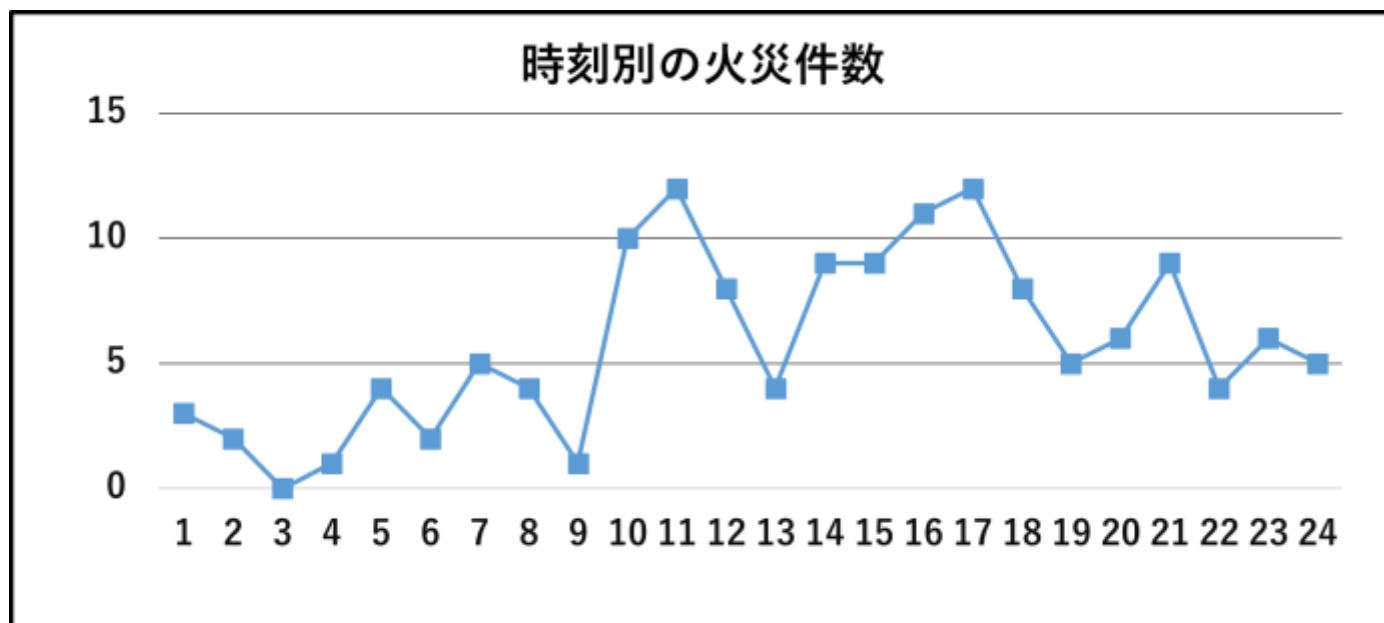
順位	原因	件数	比率%
1	たばこ	27	18.0
2	こんろ	16	10.7
3	放火（疑い含む）	13	8.7
4	電気機器	10	6.7
5	配線器具	9	6.0
	その他	75	50.0



☆時刻別の火災件数☆

火災件数を時刻別にみると、11時台及び17時台が12件で最も多く発生しています。

昼間（6時から18時まで）に87件、夜間（18時から翌朝6時まで）に53件発生しています。（出火時刻が不明の火災が10件あります。）



時刻	1時	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
件数	3	2	0	1	4	2	5	4	1	10	12	8
時刻	13時	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
件数	4	9	9	11	12	8	5	6	9	4	6	5

☆火災の覚知別☆

消防機関が様々な方法で通報を受け付け、火災の事実を知のことを「覚知」といい、覚知別の状況は下の表のとおりです。

最も多いのは、携帯電話の50.7%で、次に事後聞知の28.7%、固定電話の12.0%と続いています。

「事後聞知」とは、火災が鎮火した後に、消防機関が火災の事実を知ることです。

(令和5年中)

覚知別	119番 (携帯電話)	事後聞知	119番 (固定電話)	加入電話	駆け付け 通報	警察電話	その他
件数	76	43	18	11	0	0	2
比率 (%)	50.7	28.7	12.0	7.4	0	0	1.3

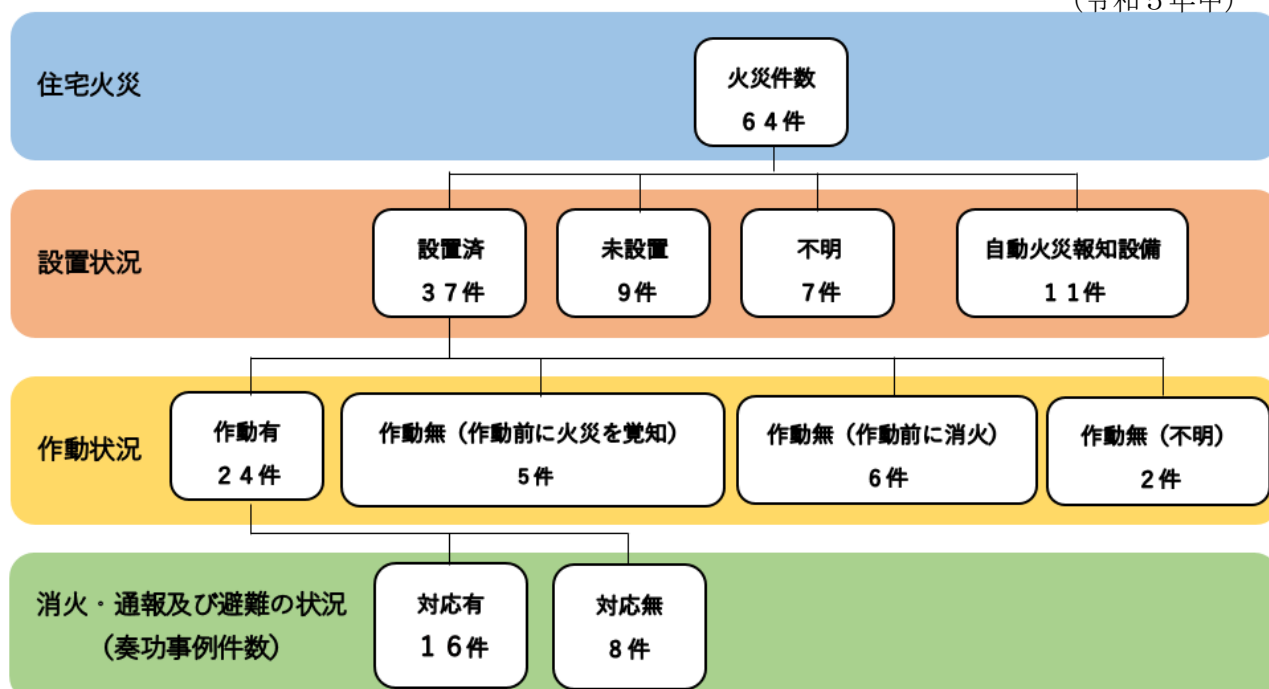
☆住宅用火災警報器の奏功事例☆

「住宅用火災警報器」の作動により、異変に早期に気づき、「火災に至らなかった」事例が令和5年中7件報告されています。

住宅火災における住宅用火災警報器の作動状況は次の表のとおりです。

市内では、95.0%の住宅で設置されています(令和5年6月時点の標本調査値)。

(令和5年中)



※住宅用火災警報器の奏功事例については、「住宅火災」のうち、「住宅用火災警報器」の作動が認められ、かつ「消火」、「通報」又は「避難」のいずれかの行動がとられたものとしています。

火災の予防

火災予防の年間行事

全国一斉に行われる秋、春の火災予防運動をはじめ、年間計画に基づく防火対象物の査察、また歳末火災特別警戒及び消防訓練指導等を行い、市民・事業所に対し、火災予防と人命の安全確保を呼びかけ、防火体制の確立に努めています。なお、令和５年度中に実施した主な事業は次のとおりです。

１ 火災予防運動 防火標語（令和５年度全国統一）

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

（１）秋季火災予防運動 １１月９日～１１月１５日

ア 重点目標

- （ア）住宅防火対策の推進
- （イ）乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- （ウ）放火火災防止対策の推進
- （エ）特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- （オ）製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- （カ）多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

イ 主な実施事項

- （ア）住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動
- （イ）特定防火対象物、事業所等の消防訓練及び訓練指導
- （ウ）特定防火対象物の予防査察及び違反のある防火対象物の是正指導
- （エ）祭事等の関係者に対する火災予防指導

（２）春季火災予防運動 ３月１日～３月７日

ア 最重点目標

- （ア）住宅防火対策の推進
- （イ）林野火災予防対策の推進

イ 重点目標

- （ア）乾燥時及び強風時火災発生防止対策の推進
- （イ）放火火災防止対策の推進
- （ウ）特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- （エ）製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- （オ）多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

ウ 主な実施事項

- （ア）住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動
- （イ）事業用バス、自家用バスの予防査察又は自主点検指導
- （ウ）駅舎、車両整備工場、大規模倉庫、自走式駐車場及び旅館・ホテルの予防査察
- （エ）小規模社会福祉施設、有床診療所等に対する予防査察又は火災予防指導
- （オ）特定防火対象物、事業所、自主防災組織等の消防訓練及び訓練指導

２ 歳末火災特別警戒 １２月２６日～１２月３１日

（１）広報

（２）社寺等の巡回警戒

３ 訓練指導等

不特定多数の者が出入りする施設の検証訓練指導及び一般事業所の消防訓練指導

火災予防の広報

火災の発生防止と火災発生時の早期通報、初期消火、安全避難など一連の初期活動が行われるためには、市民一人一人の火災予防に対する理解と協力が必要です。

そこで、秋・春の火災予防運動時に市ホームページやXなどのSNS、広報紙等へ火災予防記事の掲載、自主防災組織の防災訓練や事業所等の消防訓練時に、(公社)相模原市防災協会所有の防火映画等を貸出しするなど、市民に対して幅広い火災予防広報を展開しています。

自主防災組織の防災訓練指導状況

(令和5年度)

区 分	合 計
訓 練 回 数	2 3 3 回
参 加 人 員	2 , 4 0 6 0
消 防 職 員 数	6 4 6
消 防 団 員 数	7 2 2

事業所等の消防訓練指導状況

(令和5年度)

区 分	合 計
訓 練 回 数	2 9 6 回
参 加 人 員	2 9 , 5 4 3 人
消 防 職 員 数	1 2 3 7 人
消 防 団 員 数	2 人

初期消火協力の推進

火災の被害を最小限にとどめるためには、市民の適切な初期消火活動がなければなりません。

令和5年中に発生した150件の火災のうち、消火器による初期消火活動がなされた火災は37件で、そのうち5件について、市民が使用した消火器6本の薬剤を無償で詰め替え、初期消火協力の推進を図っています。

(令和5年中)

火災件数	消火器による初期 消火活動がなされ た火災	消火器の薬剤を無償で 詰め替えた火災	火 災 種 別				
			計	建 物	林 野	車 両	その他
1 5 0 件	3 7 件	5 件	6 本	1 本	0 本	0 本	5 本

市民への防火指導

- 1 自治会等に対して防火講話、防災訓練等を実施し、地域住民に対する防火指導を行っています。
また、消防フェア等の機会を捉え一人暮らし高齢者家庭等の防火診断を実施し、火災発生防止に努めています。

一人暮らし高齢者家庭等の防火診断（令和5年度）

防火診断数	65歳以上	65歳以上のうち	
		同居人有	同居人無
463件	207件	135件	72件

〔注〕防火診断数は消防フェア等の来場者に対し、アンケート形式で実施したものを示します。

- 2 小学3、4年生を対象に火災の知識や火災から身を守る能力等を習得させるため、体験学習型の防火教育（ファイヤースクール）を市内の小学校（全74校）に呼びかけ実施しています。

ファイヤースクール実施状況

年度	実施校数	受講児童数
令和3年度	65校	5,634人
令和4年度	67校	5,315人
令和5年度	62校	4,930人

枯草・空家火災防止対策

空地等の火災予防上危険な枯草地を調査し、処理の推進を図っています。また、火災予防上必要な措置を講じなければならない空家の調査及び指導を実施しています。

枯草火災防止対策指導状況（令和5年度）

	筆数	面積（㎡）	所有者（人）
合計	17	9,104	13
相模原署	1	848	1
南署	6	3,229	4
北署	1	1,000	1
津久井署	9	4,027	7

空家火災防止対策指導状況（令和5年度）

	空家数	指導件数	所有者（人）
合計	0	0	0
相模原署	0	0	0
南署	0	0	0
北署	0	0	0
津久井署	0	0	0

防火協力団体等の育成指導

- 1 防火管理上必要な知識と技術の向上や、事業所間の連絡調整を図ることを目的に組織された団体の育成指導を行っています。なお、主な事業内容は、次のとおりです。

(1) サービス事業等防火管理研究会 (令和 6 年 4 月 1 日現在 45 事業所)
防火管理実務研修の実施

(2) 工場防火管理研究会 (令和 6 年 4 月 1 日現在 93 事業所)
防火管理実務研修の実施
火災予防普及啓発用物品の配付



消防用設備等取扱い研修

- 2 市民と行政が一体となった防火防災活動の充実を図るため、昭和 46 年に相模原市防災協議会として発足し、平成 9 年 4 月に新たに法人として社団法人相模原市防災協会を設立し、平成 24 年 4 月 1 日からは公益社団法人に移行した公益社団法人相模原市防災協会を通じ、育成指導を図っています。(令和 6 年 4 月 1 日現在 正会員 19 団体 826 事業所・賛助会員 76 事業所)



自衛消防隊消火競技会

防火対象物

防火対象物と防火管理者の選任状況

火災の発生を防止し、火災による被害の軽減を図るための消防法の規定によって学校、病院、工場、事業場、百貨店、飲食店、旅館その他の防火対象物の所有者、管理者等で管理について権原を有する関係者は、一定の基準に従って消火器や屋内消火栓設備などの消火設備、自動火災報知設備や非常警報設備などの警報設備、誘導灯や避難器具などの避難設備、消防用水や消火活動上必要な施設などを設置し、維持管理することが義務づけられています。また、これらの消防用設備等のほか、多数の者が出入りし、勤務し、居住する防火対象物については一定の資格を有する防火管理者を選任し、消防計画を作成して、これに基づく訓練を実施し、消防用設備等の点検整備を行わなければならないこととされています。

防火対象物と防火管理者の選任状況

(令和6.4.1)

消防用設備等の設置対象物(法17条)	種 別						
	定期点検	1種A	1種B	2種A	2種B	3種A	3種B
21,813	717	2,002	432	3,677	388	3,455	11,142

防火管理者選任対象物(法8条)	防火管理者選任実数	防火管理者選任割合(%)
4,430	3,855	87.0

中高層建築物

消防法施行令別表第一に掲げる対象物の3階以上の中高層建築物は、市内で8,704棟あり、今後増加の傾向にあります。

これらの建築物から出火した場合、消火、避難、人命救助等の活動が困難となることが予想されるので、消防用設備等の設置・維持・管理及び防火管理体制の充実強化について関係者に指導を行うとともに、防ぎよ・避難計画の樹立とこれに基づく教育、訓練の励行に努めています。

中高層建築物の建築状況

(令和6.4.1)

合 計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10階	11階以上
8,704 棟	4,604	1,699	1,084	400	318	166	92	102	239

中高層建築物を用途別にみると共同住宅4,925棟、複合用途2,174棟、事務所等409、工場等340棟の順になっています

また、地区別では大野南1,229棟、橋本1,090棟、大野北886棟、中央830棟の順に、署所別では相模原本署1,680棟、南本署928棟、淵野辺分署857棟、北本署693棟の順になっています。

30階以上の高層建築物

(令和6.4.1)

名 称	所 在 地	地上階数	地下階数
ザ・ハシモトタワー	緑区橋本6丁目1番14号	33	1
リビオ橋本タワーブロードビーンズ	緑区橋本6丁目20番1号	33	1
オラリオンサイト2番館	緑区西橋本5丁目2番12号	32	1
オラリオンサイト3番館	緑区西橋本5丁目2番13号	32	1
ミッドオアシスタワーズ	緑区大山町1番31号	32	1
パークスクエア相模大野タワー & レジデンス(センタータワー)	南区相模大野7丁目35番1号	32	1

火災予防の査察

産業経済の発展に伴い特殊建築物が逐年増加の傾向にあり、これらの防火対象物の位置、構造、設備及び管理等の状況を検査することにより、火災予防上の不備欠陥を発見し、関係者に対して必要な指示、指導を積極的に行っています。

査察対象物の区分

防火対象物の出火、延焼拡大及び人命危険は、その防火対象物の用途、構造及び規模によって大きく左右されるため、査察対象物を次のように区分しています。

査察対象物区分表

区 分		用途・規模
定期点検報告 査察対象物		消防法施行令(以下「政令」という。)第4条の2の2に規定する防火対象物
1 種査察対象物	A	特定防火対象物(法第17条の2の5第2項第4号に規定する特定防火対象物をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
2 種査察対象物	A	非特定防火対象物(特定防火対象物以外の政令対象物(政令別表第1に規定する防火対象物をいう。以下同じ。)をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	非特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
3 種査察対象物	A	1 種及び2 種査察対象物以外の政令対象物で、政令により自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	1 種及び2 種査察対象物以外の政令対象物で、政令により消火器具の設置義務を有するもの
4 種査察対象物	A	著しく消火困難な危険物施設(危険物の規制に関する規則(昭和34年総理府令第55号)第33条に規定する著しく消火困難な製造所等をいう。)
	B	危険物製造所等(Aの項に掲げるものを除く。)
5 種査察対象物		1 種査察対象物から4 種査察対象物までの査察対象物以外の政令対象物、住宅及びその他の消防対象物

査察の種類と実施状況

[一般立入検査等]

消防長の示す基本方針に基づき、消防署長が実施するものをいいます。

(令和 5 年度)

区分 査察内訳	対象物の数	査察計画数	査察実施数	通信調査実施数	査察等実施数	実施率(%)
合計	21,779	3,259	2,348	618	2,966	91.01
定期点検	718	186	187	-	187	100.54
1種A	2,003	477	389	-	389	81.55
1種B	430	49	35	-	35	71.43
2種A	3,675	445	320	74	394	88.54
2種B	389	58	61	6	67	115.52
3種A	3,442	524	466	77	543	103.63
3種B	11,122	1,520	890	461	1,351	88.88

対象物の数は、令和 5 年度の査察計画策定時の数値になります。

通信調査とは、関係者等に対して、電話、ファクシミリ、電子メールその他の通信機器を用いて質問を行い、違反等の事実を確認し、関係者等に指摘することで、その是正を促す行為であり、令和 5 年度より開始されました。

[特別立入検査]

消防長又は消防署長が必要と認めたとき、消防対象物又は地域を定めて実施するものをいいます。
令和 5 年度は、特別立入検査の実施はありませんでした。

防火対象物定期点検報告状況（敷地数）

（令和 6 . 4 . 1）

対象別 用途	対象物数			点検報告済		特例認定済		実施率（％）		
	合計	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	合計
1 項イ	4	4	-	4	-	1	-	100.0	-	100.0
1 項ロ	39	38	1	30	1	21	-	78.9	100.0	79.5
2 項イ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 項ロ	23	23	-	18	-	5	-	78.3	-	78.3
2 項ハ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 項ニ	2	2	-	2	-	-	-	100.0	-	100.0
3 項イ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 項ロ	9	-	9	-	6	-	2	-	66.7	66.7
4 項	71	60	11	51	10	13	1	85.0	90.9	85.9
5 項イ	20	5	15	5	15	3	5	100.0	100.0	100.0
6 項イ	32	21	11	18	9	11	7	85.7	81.8	84.4
6 項ロ	9	-	9	-	8	-	2	-	88.9	88.9
6 項ハ	14	3	11	3	8	3	5	100.0	72.7	78.6
6 項ニ	12	7	5	7	5	5	4	100.0	100.0	100.0
9 項イ	2	2	-	2	-	-	-	100.0	-	100.0
1 6 項イ	201	118	83	93	51	47	6	78.8	61.4	71.6
1 6 項の 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	438	283	155	233	113	109	32	82.3	72.9	79.0

対象物内容

（ 1 ） A 該当（消防法施行令第 4 条の 2 の 2 第 1 号）

特定防火対象物で収容人員が 3 0 0 人以上のもの

（ 2 ） B 該当（同第 2 号）

1 号に掲げるもののほか、特定防火対象物の用途に供される部分が避難階以外の階（ 1 、 2 階を除く。）に存し、当該階から地上に直通する階段が 2 以上設けられていないもの

A 及び B に該当する対象物は、A 該当対象物に含む。

防災管理対象物状況（敷地数）

（令和 6 . 4 . 1）

対象別 用途	対象物数
4 項	4
6 項イ	3
7 項	6
1 2 項イ	1 2
1 5 項	3
1 6 項イ	9
合計	3 7

対象物内容

防災管理対象物（消防法施行令第 4 条の 2 の 4 ）
自衛消防組織の設置を要する防火対象物

- （ 1 ）地階を除く階数が 1 1 以上の防火対象物で、延べ面積が 1 万平方メートル以上のもの
- （ 2 ）地階を除く階数が 5 以上 1 0 以下の防火対象物で、延べ面積が 2 万平方メートル以上のもの
- （ 3 ）地階を除く階数が 4 以下の防火対象物で、延べ面積が 5 万平方メートル以上のもの

共同住宅や倉庫は除きます。

建築関係

消防同意事務

消防同意事務は建築基準法第93条第1項及び消防法第7条第1項に基づく、火災予防行政の基幹となる事務であり、防火の専門機関としての立場から実態に即した指導を行いつつ、建築関係行政等と緊密な連絡協調を図り、建築物の防災に万全を期しています。

業態別消防同意件数

(令和5年度)

業 態 別	件 数	割合%
計	2,127	100
専 用 住 宅	1,687	79.31
併 用 住 宅	-	-
劇 場 等	6	0.28
遊 技 場	-	-
飲 食 店	2	0.09
百 貨 店 等	15	0.71
旅 館 等	-	-
共 同 住 宅	187	8.79
病 院 等	6	0.28
老人短期入所施設等	21	0.99
老人デイサービスセンター等	7	0.33
幼稚園等	2	0.09
学 校 等	10	0.47
図 書 館 等	-	-
浴 場 等	-	-
停 車 場	2	0.09
社 寺 等	1	0.05
工 場 ・ 作 業 場	13	0.61
車 庫 等	12	0.56
倉 庫	34	1.60
事 務 所 等	81	3.81
複 合 建 物	41	1.93
重 要 文 化 財	-	-
ア ー ケード	-	-
そ の 他	-	-

年度別消防同意件数

(過去10年)

年度別	件 数
26年度	2,627 (922)
27年度	2,497 (733)
28年度	2,502 (992)
29年度	2,582 (1,007)
30年度	2,287 (1,021)
令和元年度	2,410 (1,009)
2年度	1,996 (818)
3年度	2,423 (894)
4年度	2,339 (1,011)
5年度	2,127 (941)

()内は建築基準法第93条第4項に基づく通知

開発事業協議

小数点第三位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合があります。

近年の都市化の進展や高度化に伴い、災害の対応もますます複雑、多様化しています。

このため、一度災害が発生した場合、従来にない困難な消防活動となる可能性があります。

そこで、建築物における迅速かつ確実な消防活動等を確保するために、建築計画以前の段階から「開発事業基準条例」に基づき、消防水利、消防用活動空地、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設等の設置について協議をしています。

令和5年度中の開発事業基準条例に係る協議件数は、消防水利については5件、消防用活動空地について29件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については1件でした。

なお、完了件数は、消防水利については4件、消防用活動空地については11件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については0件でした。

危険物の保安

危険物の施設

危険物は、ガソリン・灯油などの燃料のほか、プラスチックや化学繊維などの化学工業製品の原料などに幅広く使用されており、私たちの生活に無くてはならないものとなっています。

しかし、危険物は取扱いを誤ると、容易に火がついたり爆発を起こしたりするリスクを持っています。

危険物災害を未然に防止するため、危険物施設の許認可事務の適正な執行や、査察等で施設の位置、構造及び設備の適切な管理並びに取扱いの指導を行うとともに、家庭における危険物の貯蔵及び取扱いについても、自主防災訓練等を通じて指導を行っています。

消防署所別・倍数別施設数

(令和6年4月1日現在)

施設 区分 署別 倍数別 区分			合 計	製 造 所	貯蔵所							取扱所						
					小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク貯蔵所	屋 内 タンク貯蔵所	地 下 タンク貯蔵所	簡 易 タンク貯蔵所	移 動 タンク貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油取扱所		第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
														自 家 用	営 業 用			
合 計			838	8	511	186	20	12	188	4	87	14	319	58	77	5	3	176
署 別	相模原署	本 署	148	1	86	34	2	5	30	-	12	3	61	6	11	3	2	39
		田名分署	106	1	64	29	5	-	21	-	6	3	41	7	4	1	-	29
		淵野辺分署	47	2	32	13	1	-	17	-	-	-	13	3	2	-	-	8
		緑が丘分署	30	-	16	3	1	-	6	-	6	-	14	3	7	1	-	3
		上溝分署	59	1	41	6	1	-	3	-	28	3	17	6	7	-	-	4
	南署	本 署	11	-	3	-	-	1	2	-	-	-	8	1	4	-	-	3
		麻溝台分署	62	-	35	14	-	1	19	-	1	-	27	2	3	-	-	22
		新磯分署	28	-	17	3	-	-	12	1	1	-	11	3	2	-	-	6
		東林分署	9	-	6	4	-	-	1	-	-	1	3	-	3	-	-	-
		大沼分署	44	1	28	14	-	1	8	-	4	1	15	3	4	-	-	8
	署	相武台分署	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1		-	-	1
		上鶴間分署	11	-	7	2	-	-	4	-	1	-	4	-	3	-	-	1
		北署	本 署	34	2	23	9	6	1	4	-	3	-	9	-	2	-	-
	大沢分署		27	-	17	2	-	1	9	-	4	1	10	5	1	-	-	4
	相原分署		62	-	38	24	2	-	11	-	1	-	24	7	4	-	1	12
	城山分署		38	-	23	8	-	-	9	1	4	1	15	1	5	-	-	9
	津久井署	本 署	62	-	41	9	-	1	20	1	9	1	21	4	6	-	-	11
		藤野分署	21	-	12	1	-	1	9	-	1	-	9	3	3	-	-	3
		青根分署	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-
		鳥屋出張所	35	-	21	11	2	-	2	1	5	-	14	3	5	-	-	6
倍 数 別	合 計		838	8	511	186	20	12	188	4	87	14	319	58	77	5	3	176
	5倍以下		369	2	284	99	6	9	92	4	69	5	83	4	-	3	-	76
	5倍超10倍以下		164	1	98	44	3	2	37	-	3	9	65	11	-	1	-	53
	10倍超50倍以下		165	2	87	33	3	1	36	-	14	-	76	36	-	1	3	36
	50倍超100倍以下		48	3	24	3	3	-	17	-	1	-	21	6	9	-	-	6
	100倍超150倍以下		21	-	10	5	2	-	3	-	-	-	11	1	9	-	-	1
	150倍超200倍以下		18	-	4	-	2	-	2	-	-	-	14	-	11	-	-	3
	200倍超1,000倍以下		51	-	3	1	1	-	1	-	-	-	48	-	47	-	-	1
1,000倍超		2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	

類別構成・事務処理状況

危険物は、第1類から第6類まで、性質により分類されています。そのうち、第4類の危険物（ガソリン、軽油、灯油などの引火性液体）を貯蔵、取り扱う施設が全体の約94%を占めています。

新たに危険物施設を設置する場合や既存の施設を変更する場合には、事前に許可を受け、完成検査を受ける必要があります。また、その他にも各種手続きが必要な場合があります。

（令和6年4月1日現在）

施設区分 類別事務別区分			合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
					小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所		第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
														自家用	営業用			
類別	合計		838	8	511	186	20	12	188	4	87	14	319	58	77	5	3	176
	第1類		6	-	5	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	第2類		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第3類		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第4類		793	5	493	168	20	12	188	4	87	14	295	58	77	4	2	154
	第5類		2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第6類		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	混在		37	3	11	11	-	-	-	-	-	-	23	-	-	1	1	21
事務別	許可	設置	20	-	14	4	1	1	7	-	1	-	6	1		-	-	5
		変更	133	-	9	2	-	-	2	-	5	-	124	3	23	-	-	98
	完成	設置	16	-	11	2	1	1	6	-	1	-	5	2		-	-	3
		変更	129	-	10	3	-	-	2	-	5	-	119	3	22	-	-	94
	タンク検査	水張	279	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		水圧	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設置取止		0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-
	変更取止		0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-
	仮使用		124	-	3	2	-	-	-	-	-	-	121	1	23	-	-	97
	仮貯蔵		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	仮取扱		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	他市への転出		2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	転入		3	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	廃止		27	1	15	3	1	1	6	-	2	2	11	2	1	-	-	8

年度別危険物許可・承認件数

年度 件名区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
許可	設置	14	9	15	11	14	18	15	9	13	20
	変更	155	144	132	143	183	168	125	169	154	133
完成	設置	16	10	13	13	12	14	17	11	12	16
	変更	137	126	122	122	160	162	118	156	123	129
仮使用		112	142	130	114	120	157	136	114	156	124
タンク検査		604	581	409	439	471	410	437	415	375	280

認可・届出の取扱

年間の認可、届出の事務取扱件数は、451件でした。

軽微な変更、設置者の住所氏名等が変更した場合は、書類の提出が必要になります。

危険物施設は、その構造や設備を変更する場合には、許可を受ける必要があります。

届出区分 \ 年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
危険物製造所等譲渡引渡届	17	9	1	7	2
危険物製造所等種類数量倍数変更届	20	25	28	22	30
危険物製造所等廃止届	26	24	21	18	27
危険物保安監督者選任（解任）届	93	97	100	70	75
予防規程制定・変更認可申請	6	23	15	11	12
危険物製造所等資料提出（軽微な変更）	111	104	154	193	147
〃 （住所、氏名等の変更）	95	71	87	91	70
〃 （管理運営委託）	25	28	23	22	27
〃 （休止、再開）	10	2	4	4	5
危険物取扱者資料提出	63	58	43	36	56

年度別危険物施設査察実施状況

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対 象 数	872	864	854	844	838
査察計画数	358	369	408	376	284
査 察 件 数	399	244	389	387	288
実 施 率	111.5%	66.1%	95.3%	102.9%	101.4%

計画数に計上していない新規施設の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
査察件数	5	5	3	4	5

年度別事故発生状況

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事故件数	1	2	8	5	3

火薬類の施設

火薬類は、採石場やトンネルの掘削、更には我が国の伝統文化である花火など、これまで長年使用されてきた分野に加え、航空機や宇宙開発といった先端産業まで、幅広い分野で使用され、産業経済を支える重要なものとなっていますが、その取扱いを誤ると、重大な災害（事故）につながるリスクを併せ持っています。

火薬類による災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務の適切な執行や、査察等により火薬類の製造、貯蔵、販売、消費及び取扱いについての規制や指導を行っています。

平成29年4月1日に火薬類取締法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

区分別施設数

（令和6年4月1日現在）

区 分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火薬類製造事業所（煙火製造所）	3	3	3	3	3
打ち揚げ煙火・仕掛け煙火	1	1	1	1	1
がん具煙火	0	0	0	0	0
兼業	2	2	2	2	2
火薬庫	16	16	16	16	16
1級火薬庫	4	4	4	4	4
2級火薬庫	0	0	0	0	0
3級火薬庫	2	2	2	2	2
実包火薬庫	0	0	0	0	0
煙火火薬庫	8	8	8	8	8
がん具煙火貯蔵庫	2	2	2	2	2
導火線庫	0	0	0	0	0
水蓄火薬庫	0	0	0	0	0
火薬類販売所	14	14	14	14	14
競技用紙雷管	6	6	6	6	6
競技用紙雷管を除く	8	8	8	8	8
火薬庫外火薬類貯蔵場所	19	21	18	18	18
販売業者	11	11	11	11	11
委託貯蔵	1	2	2	2	2
土木関係	0	0	0	0	0
その他	7	8	5	5	5
合 計	52	54	51	51	51

査察実施状況

火薬類、高圧ガス及び液化石油ガス査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対 象 数	53	52	54	51	51
査 察 計 画 数	29	25	25	27	15
査察実施件数	32	29	28	26	29
実 施 率	110.3%	116.0%	112.0%	96.3%	193.0%

計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

事務処理状況

令和５年度中の許認可申請の件数は３５件、検査申請の件数は１２件、届出・報告等の件数は１１６件でした。

許可申請の内容としては、煙火の消費や、火薬類の譲渡しや譲受けの許可などです。

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	内 容
許可申請	30	25	22	26	30	煙火の消費、火薬類の譲渡し、譲受け、廃棄の許可など
保安検査申請	10	10	9	9	10	製造所又は火薬庫の保安検査
完成検査申請	0	1	0	0	2	製造所又は火薬庫の完成検査
認可申請	0	2	2	3	5	危害予防規程又は保安教育計画の認可
指示申請	2	3	0	0	0	火薬庫外の火薬類貯蔵場所の指示
届出・報告	60	63	58	98	116	施設の変更や保安体制に係る届出、定期自主検査の報告など
合 計	102	104	91	136	163	

年度別事故発生状況

令和５年度中に火薬類に係る事故が１件発生しましたが、負傷者等は発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和元年度	1	0	1（軽傷）
令和２年度	0	0	0
令和３年度	0	0	0
令和４年度	1	0	1（重傷）
令和５年度	1	0	0

高圧ガスは、私たちの生活や産業社会など多くの分野で使用されていますが、誤った取扱いが原因で漏えいや爆発、火災などに直結します。また、ひとたび災害（事故）が発生すると、人的、物的に多大な被害をもたらすことがあります。

高圧ガスによる災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務の適正な執行や、査察等により高圧ガスの製造、貯蔵、販売、移動、輸入、消費及び廃棄並びに容器の製造及び取扱いについての規制や指導を行っているほか、民間事業者及び高圧ガス保安協会による自主的な保安活動の促進に努めています。

平成30年4月1日に高圧ガス保安法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

区分別施設数等

（令和6年4月1日現在）

区 分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	具体例
第1種製造事業所	45	42	46	44	44	・プロパンガス充填所 ・空気分離装置による酸素・窒素製造所 ・高圧ガス運送車両（タンクローリー） ・大規模な空調設備・冷凍設備
第2種製造事業所	318	305	255	255	253	・消防署の空気ボンベ充填所 ・小規模な空調設備・冷凍設備
第1種貯蔵所	9	10	12	12	12	・プロパンガス充填所のボンベ置場
第2種貯蔵所	53	54	65	73	69	・ガス販売店のボンベ置場 ・大規模なガス消火設備用ボンベ室
販売所	250	251	274	221	230	・産業ガス（酸素、窒素等）の販売店 ・空調設備用冷媒ガス（フロン等）の販売店 ・炭酸水製造装置の販売店
容器検査所	16	16	14	14	13	・自動車整備工場（天然ガス・水素等）
特定高圧ガス消費事業所	19	19	18	18	18	・病院施設（医療用酸素） ・研究施設（モノシランガス等） ・工場（液化石油ガス）
合 計	710	697	684	637	639	

査察実施状況

火薬類、高圧ガス及び液化石油ガス査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対 象 数	747	673	661	665	665
査 察 計 画 数	151	138	161	144	172
査察実施件数	193	119	97	109	150
実 施 率	127.8%	86.2%	60.2%	75.7%	87.2%

計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

事務処理状況

令和５年度中の許可申請等の件数は１４件、検査申請の件数は１５件、届出・報告の件数は２１９件でした。

許可申請等の内容としては、製造施設の変更許可や、容器検査所の登録又は更新申請などです。検査申請の内容としては、製造施設の完成検査や保安検査の申請となっています。

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	内 容
許可申請等	11	13	17	18	14	製造施設等の設置又は変更許可、容器検査所の登録又は更新など
保安検査申請	4	7	5	4	7	特定施設の保安検査
完成検査申請	9	8	7	8	8	製造施設及び貯蔵所の完成検査
届出・報告	250	276	232	245	219	製造施設等の設置又は変更の届出、保安検査や完成検査の報告など
合 計	274	304	261	275	248	

年度別事故発生状況

令和５年度中に高圧ガスに係る事故が２件発生しましたが、負傷者等は発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和元年度	6	0	2（軽傷）
令和２年度	4	0	1（重傷）
令和３年度	7	0	2（軽傷）
令和４年度	5	0	0
令和５年度	2	0	0

液化石油ガスの施設

液化石油ガスは、燃料として私たちの生活に広く普及していますが、誤った取扱いが原因で漏えいや爆発、火災などに直結します。また、ひとたび災害（事故）が発生すると、人的、物的に多大な被害をもたらすことがあります。

液化石油ガスによる災害（事故）を防止し、取引を適正にし、公共の福祉を増進するため、関係事業所等に対して許認可事務の適正な執行や、査察等により液化石油ガスの販売についての規制や指導を行っているほか、民間事業者及びＬＰガス協会による自主的な保安活動の促進に努めています。

令和５年４月１日に液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

区分別施設数等

（令和６年４月１日現在）

区 分	令和５年	令和６年	具体例
販売事業者	76	74	・液化石油ガスを冷暖房、飲食物の調理、ふろの湯沸し等に使用する一般消費者等（以下「一般消費者等」という。）に販売する事業者
保安機関	86	85	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための設備の点検、調査を行う者
貯蔵施設	0	0	・販売事業者が所有している充填容器等（3000 k g 以上）を置くための容器置場
特定供給設備	10	9	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための貯槽（貯蔵能力 1000 k g 以上）又は容器（貯蔵能力 3000 k g 以上）
充てん設備	9	9	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための貯槽又は容器に充填するタンクローリー
設備工事業者	175	180	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための設備について設置又は変更の工事を行う者
合 計	356	357	

査察実施状況

火薬類、高圧ガス及び液化石油ガス査察規程第１０条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和５年度
対 象 数	342
査 察 計 画 数	30
査察実施件数	51
実 施 率	170%

計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が 100%を超えることがあります。

事務処理状況

令和５年度中の登録申請の件数は０件、認定申請の件数は２６件、認可、許可及び検査の件数は０件、届出・報告の件数は２２８件でした。

認定申請の内容としては、販売事業者が供給設備の点検、消費設備の調査等を自ら保安機関として実施するための認定です。

区 分	令和５年度	内 容
登録申請	0	販売事業の登録
認定申請	26	保安機関の認定又は認定更新、保安確保方法認定（認定事業者）
認可申請	0	一般消費者等数の増加、
許可申請	0	貯蔵施設・特定供給設備・充てん設備設置の許可
検査申請	0	貯蔵施設・特定供給設備・充てん設備設置の完成検査等
届出・報告	228	販売事業所、保安機関、充てん設備、設備工事事業者等の事業報告、変更の届出等
合 計	254	

事故発生状況

令和５年度中に液化石油ガスに係る事故が３件発生しましたが、負傷者等は発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和５年度	3	0	0

消防通信

消 防 通 信

消防通信とは、火災、救急などの災害の受付、消防署所への指令、医療機関、防災関係機関等との連絡調整、気象観測、各種情報収集等の業務です。この消防通信で、最も重要な中枢的役割を果たしているのが通信指令室です。

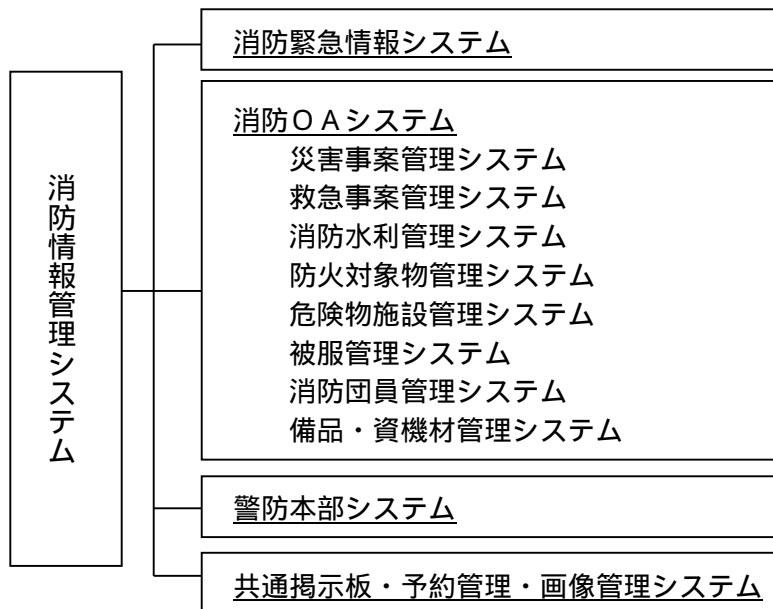
通信指令室では、これらの業務を効率的に行うため、各種の機能を持ったコンピュータ及び通信施設を集中管理しています。

消防情報管理システム

《消防情報管理システムの概要》

災害時の消防体制の強化、事務効率の向上等を図るため、平成１９年に稼働開始しました。その後、計画的に部分更新を行い、令和３年３月１日、４画面構成の指令台を含む最新の技術を駆使したシステムに更新しました。

消防情報管理システムは、４つのシステムから構成されており、システムごとにサーバを設け、全庁ＷＡＮを効率的に活用したＷＥＢサーバシステムとなっています。



《消防緊急情報システム》

１ 災害通報受付

１１９番通報受付時に通報者から聴取した住所を入力することで、周辺地図が表示され、災害点を迅速に把握することができます。また、固定電話（ＩＰ電話を含む）やＧＰＳ機能のついた携帯電話からの通報は、１１９番通報と同時に発信地情報照会センターに照会をかけることにより、瞬時に通報があった場所を特定することができます。

２ 出場指令・部隊選別

１１９番通報を受信する指令台は、通報者と会話途中でも、災害点と災害種別が判明した時点で、合成された音声により出場指令を行うことができます。また、車両動態位置管理システムにより、各車両の現在位置をＧＰＳで把握し、携帯電話回線や無線を介して、各車両の位置情報を通信指令室が常に把握しています。このため、出場車両選別時には車両動態及び位置情報をもとに、災害点に近い部隊を災害の種別及び規模により自動選別して、出場指令を行います。

３ 順次連絡、Ｅメール配信

出場指令を行うと同時に、消防団への順次連絡（携帯電話等へ合成された音声にて指令情報を送るシステム）やＥメール配信（携帯電話等のＥメールに文字で指令情報を送信するシステム）を行います。

4 現場支援情報

出場各部隊の車両運用端末装置に災害点情報等を送信することにより、迅速な災害点把握と効率的な部隊活動が可能となります。また、車両運用端末装置のカーナビゲーション機能により、災害現場への迅速な到達ができます。火災等が発生した場合、支援情報として対象物情報などを文字情報により災害出場車両に送信し、消防活動を支援します。さらに、令和2年度に行われたシステム更新により、受付補助ディスプレイに入力した手書きメモを他の指令台や出場車両と共有することができるようになりました。

【地図用ディスプレイ】

電話の位置情報などをもとに、災害発生地点を表示します。

【多目的ディスプレイ】

指令員の必要に応じて、様々な情報を表示します。
(車両一覧を表示)

【自動出勤ディスプレイ】

119番受付から出場指令、事案終了まで、指令管制処理の中心となる装置です。

【受付補助ディスプレイ】

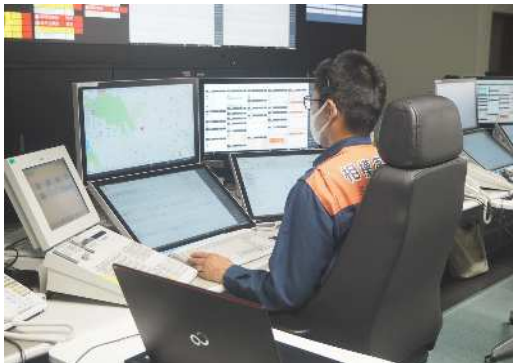
手書きメモ入力を行う装置です。タッチペンで画面上に入力できます。

5 映像伝送システム

スマートフォン等で撮影した災害現場の映像を携帯電話回線を介すことにより、通信指令室の大型ディスプレイに表示することができます。

6 大規模災害モード

通常7席で運用する通信指令室の指令台のうち、5席の指令台は大規模災害時に2倍の10席で運用することができます。通報が集中する状況下においても、最大12席での確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



【通常災害時】

1人で4画面を使用



【大規模災害時】

2人で2画面ずつ使用

7 様々な通報システム

音声による119番通報が困難な方が、携帯電話やパソコンのEメールを利用して119番通報をする『メール119』や、スマートフォン等の携帯端末を利用し、画面をタップしていく簡単な操作で「火事」や「救急」といった情報や通報場所を伝えることができる『NET119』があります。また、FAXを利用する『FAX119』にも対応しています。指令台で一般の通報と同様に、迅速に出場指令を行うことができます。

8 気象情報収集

消防指令センター及び津久井消防署で観測している気温・風向・風速などの気象情報や市内19箇所で計測している雨量情報を自動集計処理し、災害活動の支援情報として活用しています。

《消防OAシステム》

1 災害事案管理システム

報告書の基礎情報を消防緊急情報システムの指令情報と共有化することにより、端末への入力作業の迅速化・効率化を図っています。また、火災、救助統計等に係る各種統計事務の効率化を図っています。

2 救急事案管理システム

災害事案管理システムと同様に救急事案を管理します。

3 消防水利管理システム

水利情報を署所から入力、修正することができます。これにより、署所で全ての水利情報が閲覧可能となるなど、水利情報を一元管理しています。

4 防火対象物管理システム

建築同意、査察、台帳管理、統計処理等全ての防火対象物情報を一元管理しています。また、署所において入力された水道断滅水、道路工事等の各種届出情報を署所で閲覧することができます。さらに、消防緊急情報システムと連携しているため、災害時には支援情報として指令台から該当情報を活動隊に迅速に送ることができます。

5 危険物施設管理システム

防火対象物管理システムと同様、危険物施設に係るすべての情報を一元管理しています。また、防火対象物管理システムと情報を共有しているため、効果的な管理が行えます。

6 被服管理システム

消防職員への貸与被服に関する履歴等の情報を管理します。

7 消防団員管理システム

消防団員情報、出場状況等の情報を管理します。

8 備品・資機材管理システム

署所の備品資機材の保有状況のほか、走行距離、給油状況等の車両運用に関する情報を管理します。

《警防本部システム》

119番通報の災害情報を一元管理し、警防本部体制を確立することで、風水害等の災害時の対応を円滑化するとともに、初動体制の強化を図ります。

1 災害通報受付

119番通報による災害情報は、警防本部システムに自動取り込みされます。また、署所に一般加入電話で通報された災害情報は、署所に配置された端末から入力し、119番通報による情報とともに一元管理しています。

2 指令指示

警防本部システムに取り込まれた災害点等の情報は自動で地図上に表示されます。さらに、対応状況に応じて表示の色が変化するため、部隊の選定や編成等も迅速に行うことができます。また、指令書が印刷できる機能も備えているため、災害内容の的確な把握に繋がります。

3 被害報告

署所に配置された端末により、対応した内容や被害状況の入力を行い、市内全域の被害状況や災害件数、部隊活動数をリアルタイムに把握することができます。

《共通掲示板・予約管理・画像管理システム》

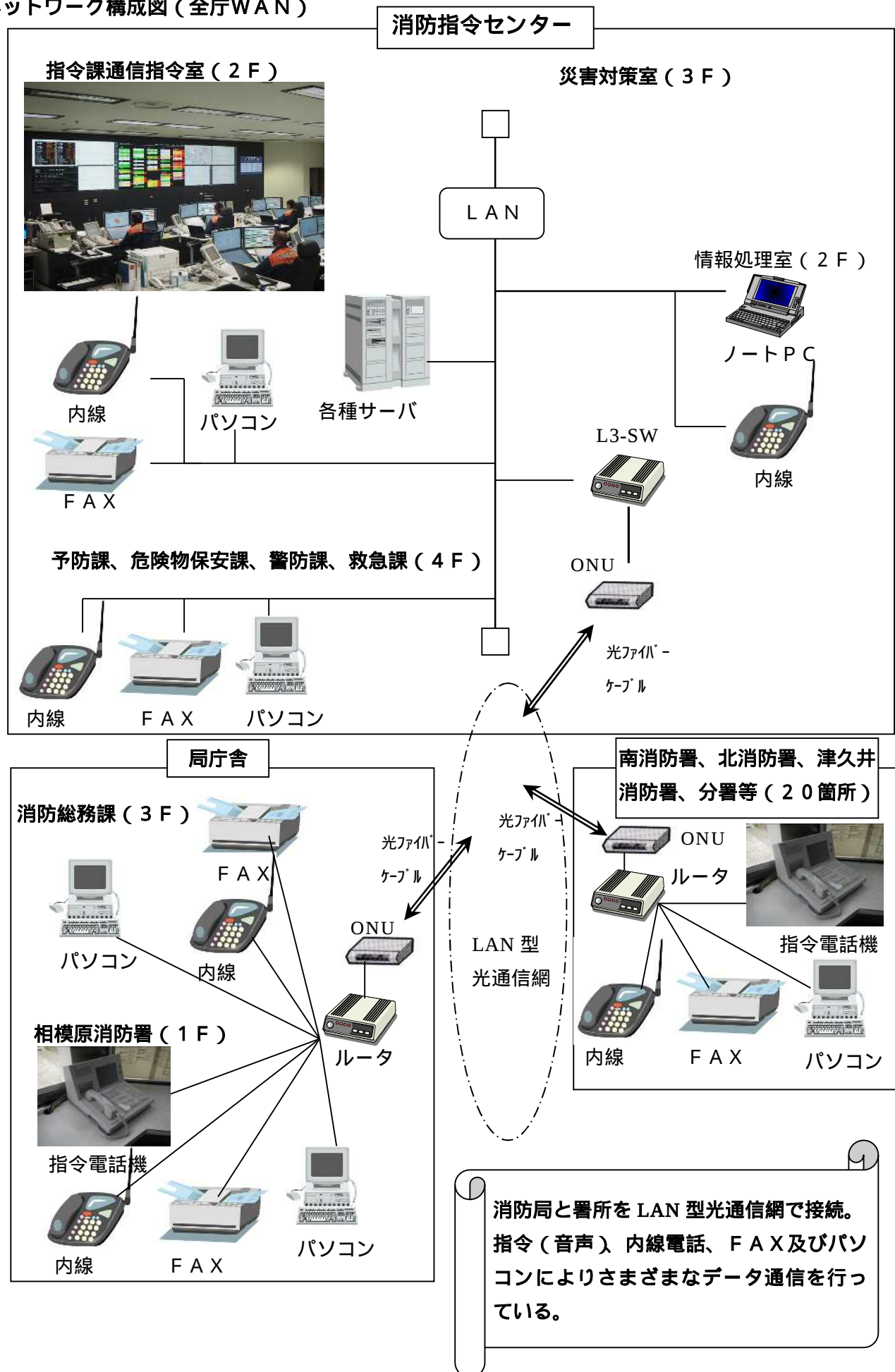
各種業務情報をネットワークを利用してファイルサーバで管理し、事務の効率化を図っています。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 共通掲示板システム | 研修資料、各種行事の結果等を掲示 |
| 2 予約管理システム | 会議室、共有車両、資機材等の予約 |
| 3 画像管理システム | 災害活動等の映像を管理 |

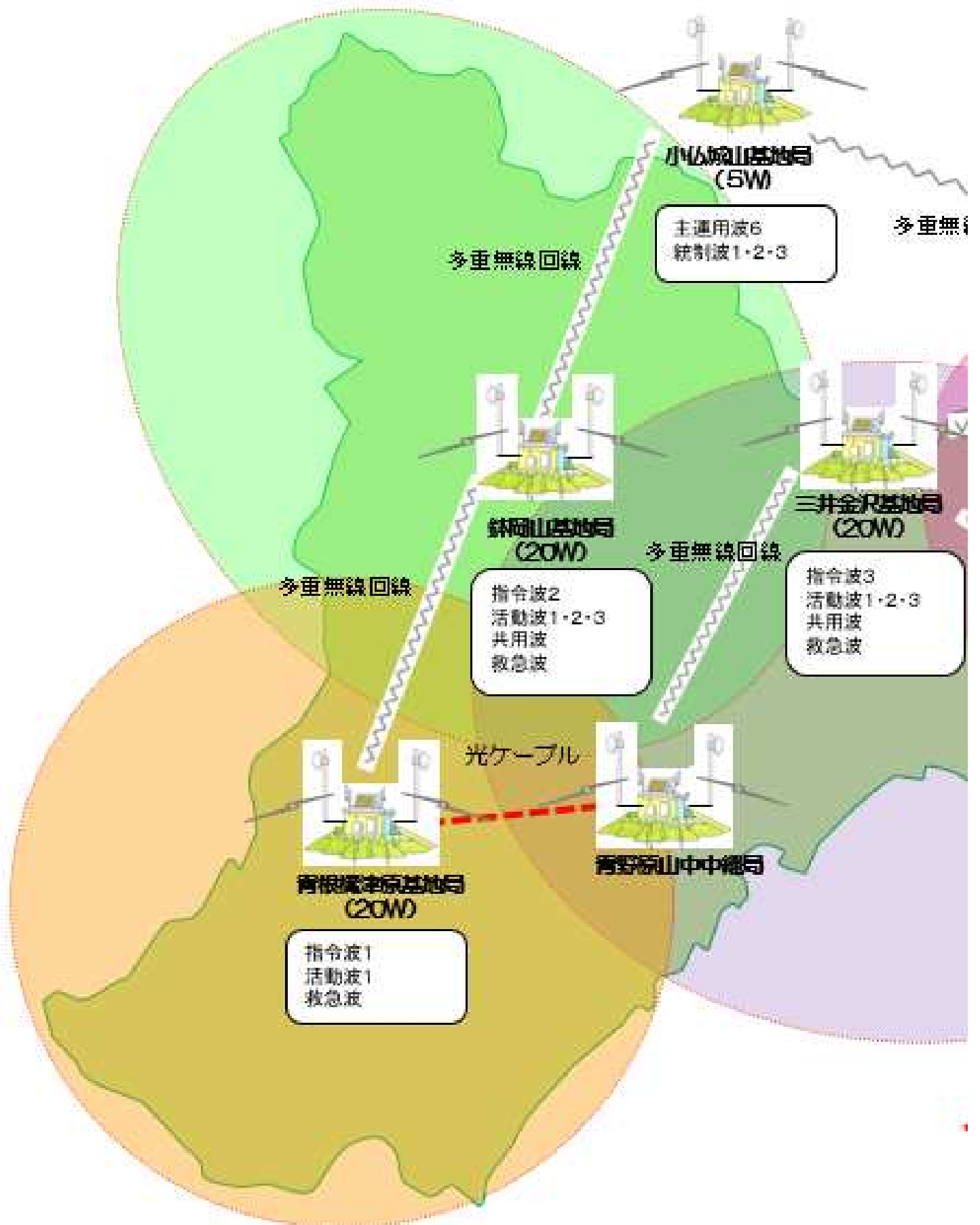
消防緊急情報システムの構成



ネットワーク構成図（全庁WAN）

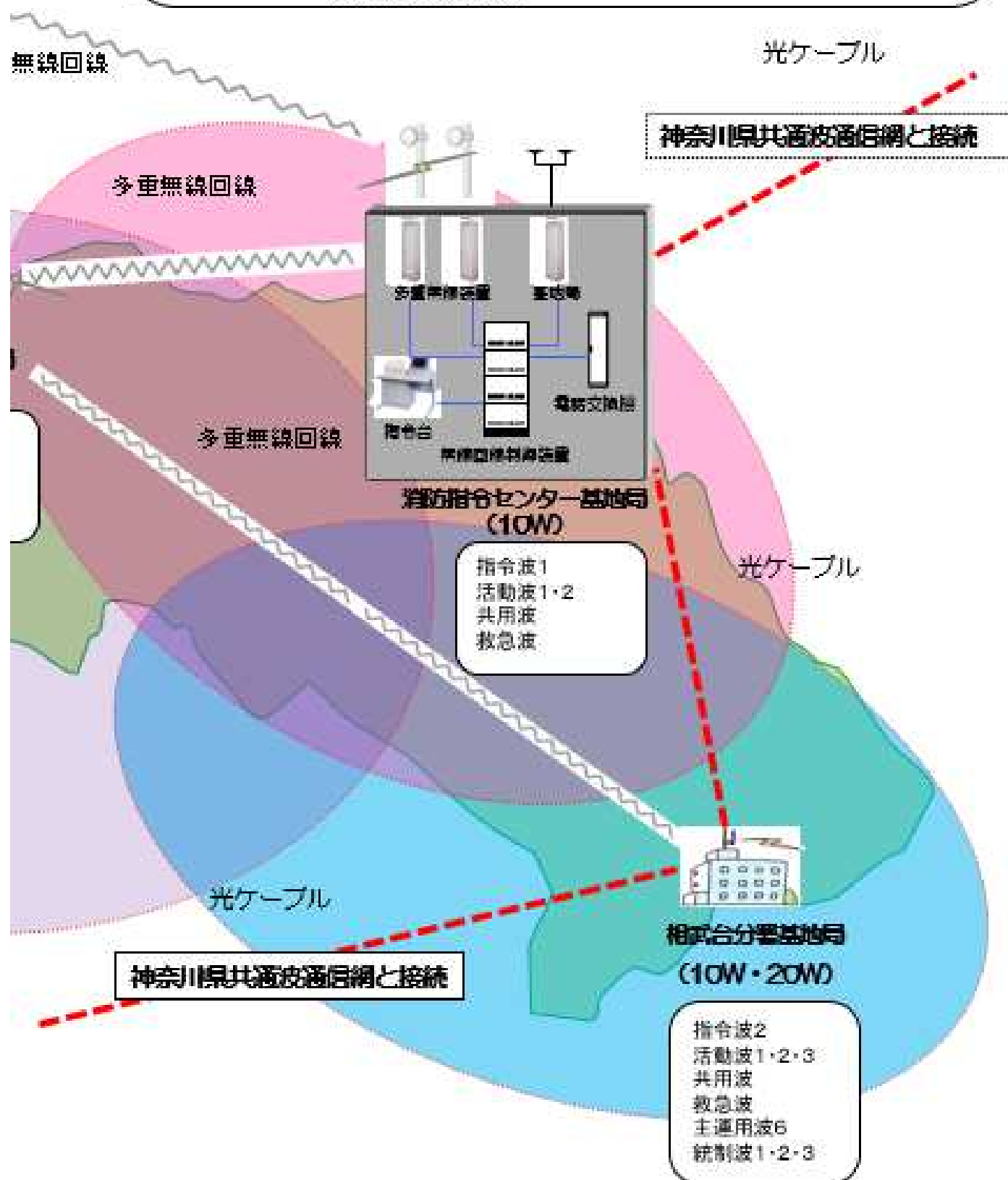


☆消防無線通信系統図☆



○消防救急デジタル無線周波数について

指令波1・2・3	指令専用使用する周波数名
活動波1・2・3	災害活動用に使用する周波数名
共用波	消防車と救急車の連携活動時に使用する周波数名
救急波	救急専用使用する周波数名
主運用波6	消防機関相互の応援活動を行う際に使用する周波数名
統制波1・2・3	都道府県の区域を越えて消防機関相互の応援活動を行う際に使用する周波数名



通報状況

市民等からの火災・救急事故等の災害にかかる緊急通報の多くは１１９番通報ですが、その他に消防局の代表電話への通報、消防署所への駆け付け通報、関係機関からの専用電話による通報等があります。

なお、主な通報の内訳は、携帯電話からが３６，５４７件（全体の約６０％）、ＩＰ電話・ケーブル電話からが１６，１４６（全体の約２６％）、ＮＴＴ（固定）からが６，９０３件（全体の約１１％）です。

通報内訳

（令和５年中）

区 分	合 計	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月
ＮＴＴ（固定）	6,903	643	569	553	504	535	548	619	593	593	519	593	634
携帯電話	36,547	2,967	2,445	2,679	2,742	3,052	3,072	3,704	3,852	3,104	2,864	2,821	3,245
ＩＰ・ケーブル電話	16,146	1,481	1,152	1,196	1,205	1,263	1,298	1,493	1,473	1,450	1,314	1,338	1,483
代表・駆付・専用線等	1,595	145	107	119	131	121	130	159	125	166	140	128	124
合 計	61,191	5,236	4,273	4,547	4,582	4,971	5,048	5,975	6,043	5,313	4,837	4,880	5,486

１１９番の通報状況

（令和５年中）

区 分	合 計	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月
火 災	356	38	31	31	17	21	20	37	30	31	21	34	45
救 急	41,137	3,639	2,908	3,015	3,104	3,383	3,253	3,896	4,122	3,598	3,213	3,318	3,688
救 助	489	42	45	33	40	37	40	46	45	41	40	41	39
その他の災害	904	83	57	81	67	66	96	92	73	86	68	74	61
試 験	949	76	56	57	48	21	34	103	61	89	77	64	263
訓 練	1,163	56	91	94	50	87	136	75	49	123	137	170	95
間 違 い	6,616	495	457	586	582	642	668	770	642	486	449	403	436
いたずら	123	6	16	9	8	9	4	8	30	13	13	5	2
問 合 せ	4,229	338	250	261	285	295	370	464	499	358	363	339	407
他市へ転送	1,822	159	126	127	126	132	145	162	200	172	157	163	153
他市から転送	1,808	159	129	134	124	157	152	163	167	150	159	141	173
合 計	59,596	5,091	4,166	4,428	4,451	4,850	4,918	5,816	5,918	5,147	4,697	4,752	5,362
１日当たりの平均受信回数	163	164	149	143	148	156	164	188	191	172	152	158	173

１１９番以外の通報状況

（令和５年中）

区 分	合 計	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月
火 災	106	15	11	8	3	9	14	2	5	8	10	9	12
救 急	729	54	40	48	61	52	54	78	67	71	78	61	65
救 助	105	6	7	9	12	11	7	17	4	13	9	6	4
その他の災害	163	10	12	17	16	13	18	10	15	19	10	17	6
そ の 他	492	60	37	37	39	36	37	52	34	55	33	35	37
合 計	1,595	145	107	119	131	121	130	159	125	166	140	128	124

テレホンサービスの利用状況

市内で火災等の災害が発生した時、市民へ情報を提供するため、３０回線のテレホンサービス（うち１０回線は消防団専用）を実施しています。電話番号は０４２－７５７－０１１９です。

テレホンサービス利用状況

（令和５年中）

区 分	合 計	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月
利 用 回 数	119,189	11,641	9,366	10,454	11,607	12,681	11,264	9,123	10,152	9,868	8,896	9,666	4,471
１日当たりの平均利用回数	327	376	335	337	387	409	375	294	327	329	287	322	144

多言語通訳利用状況

（令和５年中）

合 計	英 語	中国語	韓国語	ポルトガル語	スペイン語	その他
27	12	3	0	0	0	12

資料・統計編

☆歴代消防長☆

初 代	根 岸 家 光	(就任 昭和33年 1月 1日・退任 昭和39年 3月 31日)
第 2 代	田 所 増 治	(就任 昭和39年 4月 1日・退任 昭和46年 6月 30日)
第 3 代	青 木 富美夫	(就任 昭和46年 7月 1日・退任 昭和52年 7月 31日)
第 4 代	川 崎 喜代治	(就任 昭和52年 8月 1日・退任 昭和55年 6月 30日)
第 5 代	門 倉 重 春	(就任 昭和55年 7月 1日・退任 昭和61年 3月 31日)
第 6 代	上 杉 靖 雄	(就任 昭和61年 4月 1日・退任 平成 元年 3月 31日)
第 7 代	齋 藤 弘	(就任 平成 元年 4月 1日・退任 平成 3年 9月 30日)
第 8 代	小 星 雅 明	(就任 平成 3年10月 1日・退任 平成 6年 7月 31日)
第 9 代	植 村 祥	(就任 平成 6年 8月 1日・退任 平成11年 3月 31日)
第10代	井 上 正 明	(就任 平成11年 4月 1日・退任 平成14年 3月 31日)
第11代	加 山 俊 夫	(就任 平成14年 4月 1日・退任 平成14年 6月 30日)
第12代	倉 田 光 政	(就任 平成14年 7月 1日・退任 平成15年 3月 31日)
第13代	金 子 勝	(就任 平成15年 4月 1日・退任 平成16年 3月 31日)
第14代	矢 島 博	(就任 平成16年 4月 1日・退任 平成18年 3月 31日)
第15代	青 山 孝	(就任 平成18年 4月 1日・退任 平成20年 3月 31日)
第16代	川 島 恒 夫	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月 31日)
第17代	大 谷 喜 郎	(就任 平成22年 4月 1日・退任 平成25年 3月 31日)
第18代	岩 田 進 一	(就任 平成25年 4月 1日・退任 平成27年 3月 31日)
第19代	兒 玉 員 幸	(就任 平成27年 4月 1日・退任 平成29年 3月 31日)
第20代	佐 藤 政 美	(就任 平成29年 4月 1日・退任 平成30年 3月 31日)
第21代	青 木 浩	(就任 平成30年 4月 1日・退任 令和 3年 3月 31日)
第22代	小 松 幸 平	(就任 令和 3年 4月 1日・退任 令和 6年 3月 31日)
第23代	石 原 英 朗	(就任 令和 6年 4月 1日)

☆歴代消防団長☆

相模原市（町）消防団

初 代	江 成 昌 治	(就任 昭和23年 3月 7日・退任 昭和30年 3月 31日)
第 2 代	岡 本 定 一	(就任 昭和30年 4月 1日・退任 昭和38年 3月 31日)
第 3 代	細 谷 正 利	(就任 昭和38年 4月 1日・退任 昭和50年 3月 31日)
第 4 代	中 里 正 人	(就任 昭和50年 4月 1日・退任 昭和52年 3月 31日)
第 5 代	小 方 十 郎	(就任 昭和52年 4月 1日・退任 昭和60年 3月 31日)
第 6 代	井 上 正 之	(就任 昭和60年 4月 1日・退任 平成 元年 3月 31日)
第 7 代	小 山 光	(就任 平成 元年 4月 1日・退任 平成 5年 5月 25日)
第 8 代	小 林 謙 治	(就任 平成 5年 6月 14日・退任 平成14年 3月 31日)
第 9 代	田 中 勝	(就任 平成14年 4月 1日・退任 平成18年 3月 19日)

相模原市消防団（複数団体制）

相模原消防団長	田 中 勝	(就任 平成18年 3月 20日・退任 平成18年 3月 31日)
	関 根 成 興	(就任 平成18年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)
城山消防団長	北 島 彰	(就任 平成19年 3月 11日・退任 平成24年 3月 31日)
津久井消防団長	久 米 建 一	(就任 平成18年 3月 20日・退任 平成18年 3月 31日)
	伊 藤 礼 治	(就任 平成18年 4月 1日・退任 平成20年 3月 31日)
	菱 山 喜 章	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月 31日)
	下 島 元 信	(就任 平成22年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)
相模湖消防団長	小 川 喜 平	(就任 平成18年 3月 20日・退任 平成20年 3月 31日)
	佐々木 祐 司	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月 31日)
	小 俣 哲 夫	(就任 平成22年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)
藤野消防団長	高 崎 久 幸	(就任 平成19年 3月 11日・退任 平成20年 3月 31日)
	清 水 映 彦	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)

相模原市消防団（6方面隊体制）

初代	関根成興	(就任 平成24年 4月 1日 ・退任 平成26年 3月 31日)
第2代	清水映彦	(就任 平成26年 4月 1日 ・退任 令和 2年 3月 31日)
第3代	原和彦	(就任 令和 2年 4月 1日)

年度別一般会計と消防費の比較

年 度 別	当 初 予 算 （千円）			決 算 額 （千円）		
	一般会計	消 防 費	構成比（％）	一般会計	消 防 費	構成比（％）
昭和 48 年度	15,851,000	508,111	3.2	20,783,111	593,654	2.9
昭和 49 年度	22,336,000	690,871	3.1	29,277,976	925,545	3.2
昭和 50 年度	26,100,000	881,001	3.4	32,359,351	932,267	2.9
昭和 51 年度	29,300,000	1,013,140	3.5	35,847,259	1,276,887	3.6
昭和 52 年度	34,165,000	1,215,891	3.6	42,845,813	1,312,510	3.1
昭和 53 年度	40,060,000	1,493,088	3.7	48,522,246	1,591,655	3.3
昭和 54 年度	47,650,000	1,780,424	3.7	56,757,793	1,887,559	3.3
昭和 55 年度	55,120,000	2,134,607	3.9	60,407,500	2,335,469	3.4
昭和 56 年度	63,300,000	2,616,293	4.1	69,756,932	2,667,168	3.8
昭和 57 年度	69,190,000	2,999,940	4.3	72,388,545	2,860,325	4.0
昭和 58 年度	73,150,000	2,573,898	3.5	74,773,062	2,795,837	3.7
昭和 59 年度	76,840,000	3,061,120	4.0	83,395,485	3,147,074	3.8
昭和 60 年度	79,310,000	3,705,366	4.7	87,963,409	3,814,102	4.3
昭和 61 年度	85,480,000	3,507,565	4.1	89,608,939	3,414,237	3.8
昭和 62 年度	88,250,000	3,725,019	4.2	96,727,282	3,740,008	3.9
昭和 63 年度	93,890,000	3,904,815	4.8	104,464,182	4,033,040	3.9
平成 元年度	111,650,000	5,755,304	5.2	120,741,944	5,882,567	4.9
平成 2 年度	120,350,000	5,385,086	4.5	126,386,286	5,439,021	4.3
平成 3 年度	125,700,000	6,697,900	5.3	139,287,630	6,803,996	4.9
平成 4 年度	137,700,000	5,113,170	3.7	143,930,702	5,174,590	3.6
平成 5 年度	142,550,000	6,750,716	4.7	150,071,231	6,749,315	4.5
平成 6 年度	149,670,000	6,476,593	4.3	156,198,116	6,428,459	4.1
平成 7 年度	153,900,000	6,580,081	4.3	159,457,448	6,504,076	4.1
平成 8 年度	158,800,000	6,882,670	4.3	161,032,738	6,797,080	4.2
平成 9 年度	160,300,000	6,408,898	4.0	161,392,445	6,464,021	4.0
平成 10 年度	162,300,000	7,067,474	4.3	162,882,765	6,967,294	4.3
平成 11 年度	160,100,000	6,909,117	4.3	167,977,120	6,901,338	4.1
平成 12 年度	158,400,000	7,032,107	4.4	163,811,406	6,837,891	4.2
平成 13 年度	166,100,000	7,836,369	4.7	171,922,149	7,923,602	4.6
平成 14 年度	164,200,000	6,882,467	4.2	170,106,550	6,534,967	3.8
平成 15 年度	162,000,000	6,627,085	4.1	162,415,255	6,316,076	3.9
平成 16 年度	178,000,000	6,557,104	3.7	177,114,420	6,315,473	3.9
平成 17 年度	164,700,000	6,716,292	4.1	164,051,067	6,959,205	4.2
平成 18 年度	180,600,000	7,923,702	4.4	182,136,898	7,798,805	4.3
平成 19 年度	197,000,000	7,787,797	3.9	197,320,349	7,673,054	3.9
平成 20 年度	203,200,000	7,978,023	3.9	199,075,974	7,768,611	3.9

平成 21 年度	207,400,000	7,771,389	3.7	220,526,260	7,411,876	3.4
平成 22 年度	234,000,000	7,641,103	3.3	226,531,272	7,294,417	3.2
平成 23 年度	233,800,000	7,839,830	3.3	247,335,272	7,508,165	3.0
平成 24 年度	248,300,000	7,899,645	3.2	249,377,182	7,472,421	3.0
平成 25 年度	244,500,000	7,880,390	3.2	245,557,181	7,219,332	2.9
平成 26 年度	257,600,000	8,244,161	3.2	251,350,384	8,511,930	3.4
平成 27 年度	255,500,000	7,418,792	2.9	250,571,816	7,188,463	2.9
平成 28 年度	257,700,000	7,623,665	3.0	249,012,953	7,459,770	3.0
平成 29 年度	289,300,000	7,656,528	2.7	281,325,045	7,688,644	2.7
平成 30 年度	293,500,000	7,613,200	2.6	286,243,286	7,528,754	2.6
令和元年度	302,400,000	7,906,867	2.6	295,636,583	7,891,111	2.7
令和 2 年度	307,200,000	8,267,794	2.7	379,586,252	7,943,126	2.1
令和 3 年度	298,900,000	8,855,246	3.0	317,047,617	8,376,933	2.6
令和 4 年度	311,200,000	9,104,334	2.9	335,683,426	8,888,539	2.6
令和 5 年度	328,600,000	10,196,526	3.1			
令和 6 年度	341,500,000	9,852,808	2.9			

消防情勢の推移

年 度 別	消 防 職 員 数	市 勢			消防費決算 (千円)	一般会計 に対する 比率(%)	車 両 数		
		人口	世帯数	人口密度 (人/㎢)			消防車	救急車	その他の 車両
昭 和 3 3 年 度	25	88,874	18,763	979	28,524	5.7	1	-	1
昭 和 4 9 年 度	215	355,198	101,661	3,913	925,545	3.2	15	5	13
昭 和 5 0 年 度	239	369,036	105,730	4,066	932,267	2.9	18	5	13
昭 和 5 1 年 度	267	381,616	113,858	4,204	1,276,887	3.6	21	5	18
昭 和 5 2 年 度	300	395,444	118,399	4,357	1,312,510	3.1	21	5	26
昭 和 5 3 年 度	346	408,423	122,639	4,500	1,591,655	3.3	20	5	34
昭 和 5 4 年 度	381	419,902	126,707	4,626	1,887,559	3.3	20	6	40
昭 和 5 5 年 度	399	432,668	130,966	4,767	2,335,469	3.4	26	7	32
昭 和 5 6 年 度	421	442,969	140,383	4,880	2,667,168	3.8	22	8	53
昭 和 5 7 年 度	435	452,495	144,320	4,985	2,860,325	4.0	26	8	48
昭 和 5 8 年 度	449	461,799	148,236	5,088	2,795,837	3.7	27	8	48
昭 和 5 9 年 度	446	469,523	151,669	5,173	3,147,074	3.8	30	8	47
昭 和 6 0 年 度	451	476,147	154,985	5,246	3,814,102	4.3	30	8	47
昭 和 6 1 年 度	451	485,410	157,618	5,348	3,414,237	3.8	30	8	47
昭 和 6 2 年 度	451	493,613	162,322	5,438	3,740,008	3.9	30	8	48
昭 和 6 3 年 度	460	503,540	167,784	5,547	4,033,040	3.9	31	8	48
平 成 元 年 度	472	513,139	174,094	5,653	5,882,567	4.9	31	9	48
平 成 2 年 度	478	522,797	180,273	5,760	5,439,021	4.3	32	9	53
平 成 3 年 度	489	533,641	188,930	5,879	6,803,996	4.9	34	9	55
平 成 4 年 度	498	544,660	196,036	6,000	5,174,590	3.6	34	9	55
平 成 5 年 度	503	553,870	202,172	6,102	6,749,315	4.5	34	9	55
平 成 6 年 度	515	561,114	206,831	6,182	6,428,459	4.1	32	10	55
平 成 7 年 度	523	569,047	211,247	6,269	6,504,076	4.1	30	10	54
平 成 8 年 度	535	573,133	213,596	6,314	6,797,080	4.2	30	12	55
平 成 9 年 度	549	581,159	218,809	6,403	6,464,021	4.0	30	14	55
平 成 1 0 年 度	566	587,821	223,386	6,476	6,967,294	4.3	30	14	55
平 成 1 1 年 度	566	593,285	228,216	6,536	6,901,338	4.1	30	14	55
平 成 1 2 年 度	582	597,399	232,296	6,608	6,837,891	4.2	30	14	59
平 成 1 3 年 度	589	606,891	239,257	6,713	7,923,602	4.6	31	14	60
平 成 1 4 年 度	589	611,318	243,682	6,762	6,534,967	4.0	32	14	60
平 成 1 5 年 度	601	616,355	248,383	6,817	6,316,076	3.9	32	14	60
平 成 1 6 年 度	594	620,599	252,039	6,864	6,315,473	3.6	32	14	60
平 成 1 7 年 度	597	623,642	255,476	6,898	6,959,205	4.2	32	14	60
平 成 1 8 年 度 (城 山 ・ 藤 野 含)	714	667,193 (701,055)	272,680 (284,340)	2,734 (2,132)	7,798,805	4.1	41	20	78
平 成 1 9 年 度	716	703,178	288,256	2,138	7,673,054	3.9	41	20	74
平 成 2 0 年 度	726	706,295	292,551	2,148	7,768,611	3.9	41	20	77
平 成 2 1 年 度	709	710,336	296,789	2,160	7,411,876	3.4	42	20	76
平 成 2 2 年 度	717	712,604	299,634	2,167	7,294,417	3.2	41	20	77
平 成 2 3 年 度	721	717,701	304,014	2,183	7,508,165	3.0	41	20	78
平 成 2 4 年 度	725	718,695	307,300	2,186	7,472,420	3.0	41	21	77
平 成 2 5 年 度	733	718,602	309,946	2,185	7,219,332	2.9	41	21	81
平 成 2 6 年 度	747	721,178	314,209	2,193	8,511,930	3.4	40	21	81
平 成 2 7 年 度	746	722,534	317,785	2,197	7,188,463	2.9	40	21	82
平 成 2 8 年 度	759	721,212	313,365	2,193	7,459,771	3.0	39	21	83
平 成 2 9 年 度	758	720,986	316,648	2,192	7,688,644	2.7	38	22	84
平 成 3 0 年 度	763	722,334	321,067	2,196	7,528,754	2.6	38	23	87
令 和 元 年 度	778	721,910	325,018	2,195	7,891,111	2.7	37	24	88
令 和 2 年 度	788	722,252	329,168	2,196	7,943,126	2.1	38	25	88
令 和 3 年 度	780	724,941	334,505	2,204	8,376,933	2.6	38	25	96
令 和 4 年 度	780	725,369	339,028	2,205	8,888,539	2.6	38	25	85
令 和 5 年 度	766	724,724	342,866	2,203			38	25	85
令 和 6 年 度	783	723,435	346,325	2,199			38	25	83

* 消防職団員数、市勢、車両数は、当該年度の4月1日現在。火災、救急は年中。

火 災								救 急		消防団員数
件数	出火率 (人口1万人当りの出火件数)	損害額 (千円)	建物焼損面積(m ²)	り災人員	り災世帯	死者	負傷者	出場件数	搬送人員	
77	8.8	41,608	2,694	-	65	3	21	-	-	-
170	4.8	229,427	3,787	479	147	9	11	6,039	6,293	720
165	4.5	282,144	3,403	403	129	1	18	6,270	6,268	720
181	4.7	325,855	9,507	479	144	3	33	6,456	6,302	720
177	4.5	748,759	7,972	390	132	3	31	6,919	6,641	708
177	4.3	192,925	2,029	390	114	5	24	6,738	6,467	708
218	5.2	461,469	4,492	532	179	5	40	7,165	6,850	714
181	4.2	488,390	12,001	567	194	6	39	7,816	7,496	720
208	4.7	279,734	5,603	456	137	9	46	7,828	7,541	720
184	4.1	490,659	5,674	320	105	5	29	7,985	7,679	720
161	3.5	430,385	3,538	353	108	4	25	8,688	8,226	720
205	4.4	411,657	3,952	481	151	8	23	8,750	8,573	720
204	4.3	326,055	3,003	496	156	7	34	9,341	9,146	720
222	4.6	313,410	3,093	359	105	9	21	9,528	9,296	720
230	4.7	531,822	4,873	501	154	6	40	10,094	9,834	720
268	5.3	523,562	4,373	533	177	16	45	10,784	10,564	719
255	5.0	379,126	3,045	503	155	13	43	11,516	11,366	720
233	4.5	455,483	2,660	379	116	5	31	12,247	12,009	719
240	4.5	723,548	4,848	433	157	5	36	12,648	12,461	717
244	4.5	545,781	4,135	364	140	7	22	12,844	12,763	718
290	5.2	1,220,700	4,374	448	169	6	45	13,276	13,108	717
252	4.5	268,582	2,814	338	129	8	29	13,948	13,751	718
233	4.1	356,310	2,552	308	104	5	23	14,802	14,623	716
256	4.5	675,958	4,431	335	121	9	45	15,535	15,364	710
297	5.1	591,334	3,876	243	88	2	41	16,940	16,617	710
224	3.8	492,973	3,230	337	118	8	38	17,820	17,424	721
245	4.1	1,747,496	7,869	374	130	5	51	19,477	19,048	722
262	4.4	307,485	2,861	390	143	7	51	20,620	20,049	723
288	4.7	345,609	2,838	344	145	9	59	21,967	21,259	719
272	4.4	239,897	2,823	320	126	7	38	22,627	21,894	738
253	4.1	300,463	2,982	357	145	5	57	24,294	23,313	708
234	3.8	144,875	2,156	214	90	6	30	24,820	23,524	692
211	3.4	119,041	1,491	297	119	6	43	26,454	24,631	693
241	3.4	167,492	3,456	303	113	9	56	29,461	27,591	1,199
274	3.9	641,667	4,174	402	161	8	37	29,922	27,841	1,613
199	2.8	166,061	2,818	251	107	4	34	28,486	26,222	1,586
250	3.5	580,364	4,770	263	112	14	43	28,755	26,364	1,575
249	3.5	242,159	2,450	292	115	6	42	30,630	28,180	1,558
231	3.2	223,897	2,540	250	110	14	42	32,245	29,517	1,563
187	2.6	191,347	3,413	208	95	8	39	32,218	29,390	1,535
177	2.5	126,010	1,104	184	90	6	32	33,688	30,393	1,525
203	2.8	134,952	2,175	254	111	3	37	34,169	30,785	1,541
163	2.3	294,288	2,552	243	107	6	24	33,688	30,108	1,557
149	2.1	369,888	3,672	146	69	6	23	35,057	31,594	1,526
144	2.0	400,673	2,274	170	77	10	24	35,873	32,004	1,516
142	2.0	262,991	2,661	204	99	9	37	37,498	33,157	1,505
141	2.0	255,125	2,160	296	80	5	27	37,509	33,170	1,489
152	2.1	88,228	1,115	133	62	2	35	33,261	29,068	1,383
131	1.8	228,366	1,791	191	94	4	19	35,847	31,029	1,379
166	2.3	142,221	2,586	216	107	3	35	42,060	34,826	1,348
150	2.1	142,943	1,449	167	83	8	41	43,696	35,890	1,314
										1,260

☆消防吏員の年齢☆

(令和6. 4. 1)

年齢別	計	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士
合 計	779	1	2	8	61	110	183	191	124	99
18歳	4									4
19歳	3									3
20歳	11									11
21歳	12									12
22歳	16									16
23歳	16									16
24歳	22									22
25歳	23								12	11
26歳	33								30	3
27歳	29								28	1
28歳	15								15	
29歳	24								24	
30歳	31							20	11	
31歳	30							28	2	
32歳	33							32	1	
33歳	22							21	1	
34歳	21							21		
35歳	22						4	18		
36歳	27						13	14		
37歳	15						8	7		
38歳	13						11	2		
39歳	22						20	2		
40歳	19						19			
41歳	17						17			
42歳	12					1	11			
43歳	17					2	14	1		
44歳	14					5	9			
45歳	13					8	5			
46歳	21					11	10			
47歳	15				1	11	3			
48歳	25				6	12	7			
49歳	20				4	6	10			
50歳	31				6	16	9			
51歳	18				7	7	4			
52歳	15			1	7	5	2			
53歳	12				6	5	1			
54歳	15			2	7	5	1			
55歳	6				1	4	1			
56歳	16		2	1	8	5				
57歳	6			2	2	2				
58歳	4				3		1			
59歳	6	1		2	2		1			
60歳以上	33				1	5	2	25		

☆消防吏員の在職年数☆

(令和6. 4. 1)

在職年数	計	消防 司監	消防 正監	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士
合 計	779	1	2	8	61	110	183	191	124	99
1年未満	45									45
1年以上	16									16
2年以上	23								1	22
3年以上	19								15	4
4年以上	35								32	3
5年以上	29								26	3
6年以上	18							1	16	1
7年以上	24							1	18	5
8年以上	33							29	4	
9年以上	27							21	6	
10年以上	38							33	5	
11年以上	25						2	22	1	
12年以上	18						1	17		
13年以上	25						9	16		
14年以上	22						14	8		
15年以上	10						5	5		
16年以上	22						16	6		
17年以上	18						17	1		
18年以上	17						14	3		
19年以上	13					1	11	1		
20年以上	11					1	9	1		
21年以上	21					10	10	1		
22年以上	13					2	11			
23年以上	11				1	5	5			
24年以上	19				1	10	8			
25年以上	8				1	3	4			
26年以上	24				6	9	9			
27年以上	20				3	9	8			
28年以上	21				8	9	4			
29年以上	13				5	6	2			
30年以上	16				4	7	5			
31年以上	11				2	4	5			
32年以上	14			2	1	6	5			
33年以上	18		1		8	6	3			
34年以上	15			3	2	7	3			
35年以上	13				9	4				
36年以上	3					3				
37年以上	2				1	1				
38年以上	5		1		2	2				
39年以上	5			1	3	1				
40年以上	1				1					
41年以上	38	1		2	3	4	3	25		

☆消防団員の階級別勤務年数☆

分 類	階 級								
	計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員
定 員 (人)	1,710	1	18	34	68	122	115	352	1000
実 員 (人)	1,260	1	18	34	68	122	114	335	568

勤 務 年 数 (人)	2 年 未 満	4							4
		21						6	15
		26				1	1	2	22
		31					2	3	26
		17							17
		4						1	3
		9							9
	2 年 以 上 5 年 未 満	1							1
		27				3	4	8	12
		23			1	2	3	9	8
		26				1	1	13	11
		25						3	22
		9						2	7
		11						2	9
	5 年 以 上 1 0 年 未 満	2				2			
		54			2	11	9	13	19
		45		1		6	5	16	17
		46				7	9	10	20
		47				3	3	11	30
		17						9	8
		29						18	11
	1 0 年 以 上 1 5 年 未 満	2							2
		40		2	2	6	3	15	12
		33		1	2	6	4	9	11
		49			1	8	6	16	18
		81		1	3	7	13	21	36
		17				3		9	5
		39				2	7	24	6

(令和6.4.1)

階 級 分 類		計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員
勤 務 年 数 （ 人 ）	1 5 年 以 上 2 0 年 未 満	5				2				3
		32			1	4	2	5	12	8
		30			1	3	3	3	8	12
		38			2	1	6	2	8	19
		52		1	1	5	8	6	11	20
		14				1	3		3	7
		23			1	3	3	8	7	1
	2 0 年 以 上 2 5 年 未 満	4			1		1			2
		19		1				2	9	7
		12		1		1	1	1	5	3
		44			1	6	2	3	9	23
		37			4	6	5	2	5	15
		16				5	4		3	4
		24			4	3	6	5	4	2
	2 5 年 以 上 3 0 年 未 満	2								2
		7		1	1		2	1		2
		13		2			1	3	3	4
		18		2	1	3			6	6
		15		1	2	2		1	1	8
		22		2	4	1	2		2	11
		28		2	2	8	3	1	4	8
	3 0 年 以 上	3	1							2
		13		1					5	7
		5			1	1			2	1
		18		1	2	1		1	4	9
		13		1			1		1	10
		15		1		1			3	10
		3		1			1			1
勤 務 年 数 平 均 （ 年 ）		20.4	36.0		22.0	17.0	11.7			15.1
		14.5		26.7	16.3	13.4	10.4	11.4	12.6	10.9
		14.7		25.0	17.0	16.5	11.4	12.1	12.2	8.8
		18.5		32.3	24.5	23.3	12.7	10.8	13.3	12.9
		17.1		25.0	20.8	18.9	16.1	14.0	13.0	12.2
		21.5		29.3	26.8	22.9	18.5		14.1	17.3
		19.3		28.7	23.1	23.6	20.6	17.0	12.5	9.9

※勤務年数各分類は上段から団本部、中央方面隊、南方面隊、北方面隊、津久井方面隊、相模湖方面隊、藤野方面隊

相 模 原 市 消 防 団 勤 務 年 数 平 均 （ 年 ）	18.0	36.0	27.8	21.5	19.4	14.5	13.1	13.0	12.4
------------------------------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

消防団員の階級別年齢

	団 長							副団長							分団長							副分団長							
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
18歳																													
19歳																													
20歳																													
21歳																													
22歳																													
23歳																													
24歳																													
25歳																													
26歳																													
27歳																													
28歳																													
29歳																													
30歳																													
31歳																													
32歳																													
33歳																													
34歳																													
35歳																													
36歳																													
37歳																													
38歳																								1					
39歳																							2						
40歳																													
41歳																								1	1				
42歳																	1							1					
43歳																					1					2			
44歳																							1		1		1		
45歳																2										1			
46歳											1														1	1			
47歳																							2	1	1	2	1	3	
48歳									1									1	2						1	1		1	
49歳																		1	1	1	2	1		1		2	1	1	
50歳																		1		1					1	1		1	
51歳											1					1		1	1	1	1			2		1		2	
52歳											1							1				1		1		2	2	1	3
53歳										1	1					1			3		1						2	1	
54歳																										1		1	
55歳													1					1			1				1	1		3	
56歳													1								1			1	1				
57歳												3		1					1										
58歳														1	1										1	1			
59歳											1													1					
60歳														1							1					1			
61歳													1					1				2							
62歳																		1											
63歳	1																												
64歳											1									1									
65歳以上									1																				
合計(人)	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3	3	1	4	4	6	8	4	7	2	8	8	12	16	8	14	
平均年齢	63.0	-	-	-	-	-	-	-	55.3	50.3	58.0	57.0	57.3	58.3	58.0	48.5	47.3	51.5	52.6	53.3	52.6	61.0	46.3	47.8	50.0	49.9	50.0	51.1	

< 方面隊等別平均年齢 >

団本部 50.7歳 中央方面隊 42.9歳 南方方面隊 44.7歳

(令和6.4.1)

	部 長							副部長							班 長							団 員							合 計	
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野		
18歳																													0	
19歳																1	1	1							2	4	1	1	11	
20歳																							3	1	5	1		1	11	
21歳																							4	1	2	2			9	
22歳																	1						2		6		1		10	
23歳									1														2	1					4	
24歳																							1	4		1			6	
25歳			1														1						2	2	1		1		8	
26歳		1														2					1				2	3			9	
27歳																1							1	1	1	5		1	10	
28歳				1						1								1	1	1	2		1			4	2		14	
29歳		1														1									1	3	1		7	
30歳										1						2		3			1		1	1		3			12	
31歳									1	1	1						1							1	1	4	1	1	12	
32歳		1		1												1		4		1	2		3	2	2	5		1	23	
33歳		1		1							3					1	1	4		1	3		1	1	5	8		2	32	
34歳									2	1	1	1				2	1	1	5	1			1	2	6	5	1		30	
35歳												2						1	1	1	1		2	1	1	5	1	1	17	
36歳	1	1		1					1	2	1	1				2		3	4		1		3	1	3	3	2	3	33	
37歳		1	1	1					2		2					4	3	4	3		1		1	1	4	3	1	2	34	
38歳		2		2	2					1	2						1	1	1		1	1	1	1	3	5	1	1	27	
39歳		2		2		1			1	1	2	5		1		3	1	1	3	5	4		5		3	6	1	5	54	
40歳				1	2	1	1		1	1	2	2				1	2	2	4		1	2		3	3	8	3	1	41	
41歳			2	2	2				2	1				2		4		1	1	1	2		1	4	5	4	1	2	39	
42歳		1	3	1	2							1		2			1	4	5	2	4	1	3	1	1	3	2	2	41	
43歳		4		3	4		1		1	1				2			1	3	2	2	1		7	5	7	5		4	56	
44歳		3		1		1			1		3					7		2	1	1	1		1	2	5	8	1	1	42	
45歳		2	2		3		1		2	2		3				5	3	3	2		4		7	5	2	5	2	1	57	
46歳		1		2		1			1	1	1	2				3	3	3	2	4	1		2	2	8	4			44	
47歳	1		1	2		2	1		1					3		3	4	5	2	2	4		3	1	5	5	2	3	61	
48歳				1		1	1		1			3		3		3	6	4	5	1	2		1	5	9	5	1		59	
49歳			2	1	3	1	1		1	1	2			4		2	4	3	1	2	5		4	3	8	6	3	3	71	
50歳			1			1	2				2	2		2		3	5	1		1	4	1	3	5	1	5		1	46	
51歳			2				1		1			1				2	1	1	1	1	2	1	2	1	2	8	4	5	46	
52歳			2		3	1	1		1							3	1	3	2		2	1	1	3	5	2	2	2	47	
53歳			1	1	1	2	1		2			1				2	1	2	1	2	2	1	2	2	2	3	1		40	
54歳		2	1									1		1				3	4	1		3		1		6	3	2	1	31
55歳			1				2				1					2		2	1	1		1	2	1	3	1	2		28	
56歳		1					1			1		1		1				1		2	2		1	1	2	1	4	4	1	28
57歳	1				1					1						2	1							1	3	1	3	1	20	
58歳					1					1									1	1	1		2	1	1	3	1		17	
59歳																					2	2	2		1	2	2		13	
60歳																2			1	1		2	1	1	2	2	3		18	
61歳												1				1	2	1			1			1		1	1	1	14	
62歳							1																1			1	1		4	
63歳																								2					3	
64歳																								1					3	
65歳以上									1							3	3					2	1	3	2	2			18	
合計(人)	3	24	20	24	24	12	15	0	24	20	24	25	0	21	0	68	54	69	53	32	59	16	82	78	132	158	55	47	1,260	
平均年齢	46.7	41.4	46.2	41.4	45.8	47.3	50.4	-	43.1	42.6	41.1	44.1	-	46.8	-	44.5	46.1	42.9	43.3	45.0	44.4	52.8	41.0	43.3	41.5	41.7	46.5	42.9	43.9	

< 方面隊等別平均年齢 > 北方方面隊 42.6歳 津久井方面隊 43.5歳 相模湖方面隊 46.9歳 藤野方面隊 46.0歳

令和５年度退職消防団員の階級別勤務年数

階級 勤務年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	計 (人)
2年未満							1	11	12
2年以上5年未満					1	1	2	15	19
5年以上10年未満			3		1	1	4	10	19
10年以上15年未満			1				5	21	27
15年以上20年未満			2		1		5	10	18
20年以上25年未満			2		3		6	9	20
25年以上30年未満		2	3				2	2	9
30年以上		1	4				1	7	13
合 計 (人)	0	3	15	0	6	2	25	85	137

退職時の階級

令和５年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況

階級	勤務年数	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
団 長	報 償 金	239	344	459	594	779	979	
	人 員							0
	計	0	0	0	0	0	0	0
副 団 長	報 償 金	229	329	429	534	709	909	
	人 員					2	1	3
	計	0	0	0	0	1,418	909	2,327
分 団 長	報 償 金	219	318	413	513	659	849	
	人 員	4	1	4	4	3	7	23
	計	876	318	1,652	2,052	1,977	5,943	12,818
副分団長	報 償 金	214	303	388	478	624	809	
	人 員		1			1		2
	計	0	303	0	0	624	0	927
部 長 副 部 長 及び班長	報 償 金	204	283	358	438	564	734	
	人 員	9	11	9	15	4	5	53
	計	1,836	3,113	3,222	6,570	2,256	3,670	20,667
団 員	報 償 金	200	264	334	409	519	689	
	人 員	8	11	3				22
	計	1,600	2,904	1,002	0	0	0	5,506
合 計	人 員	21	24	16	19	10	13	103
	計	4,312	6,638	5,876	8,622	6,275	10,522	42,245

単位：金額は「千円」、人員は「人」。

退職報償金の額は、最も上位の経験階級（１年以上）により算定される。

消防相互応援協定

本市が締結している主な消防相互応援協定は次のとおりです。

(令和6.4.1)

	常備・非常備	協定名	協定先
1	常備	東京消防庁と相模原市との消防相互応援協定	東京消防庁
2		中央高速道路富士吉田線消防相互応援協定	中央自動車道が通過する 東京消防庁及び7市町等
3		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
4		相模原市と都留市との消防相互応援協定	都留市
5		神奈川県下消防相互応援協定	神奈川県下22消防本部
6	非常備	町田市と相模原市との消防相互応援協定	町田市
7		八王子市と相模原市との消防相互応援協定	八王子市
8		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
9		相模原市と清川村との消防相互応援協定	清川村
10		相模原市と道志村との消防相互応援協定	道志村

火災相互応援状況

(令和5年中)

相模原市から応援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市										
大和市										
座間市	2	2	8		2	8				
愛川町										
清川村										
町田市	14	24	105		14	59		10	46	
八王子市										
上野原市										
道志村										
都留市										
合計	16	23	113		16	67		7	46	

相模原市への応援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市	1	1	4		1	4				
大和市	5	5	19		5	19				
座間市	4	4	16		4	16				
愛川町										
清川村										
町田市	8	8	32		8	32				
八王子市										
上野原市										
道志村										
都留市										
合計	18	7	71		7	71				

航空機特別応援状況

(令和5年中)

相模原市への応援				
消防機関名	出動件数	出動隊数		出動人員
		航空隊	地上支援隊	
横浜市消防局	1	1	0	6
川崎市消防局	1	1	0	5
合計	2	2	0	11

消防水利状況

消火栓

(令和6.4.1)

区 分	消火栓合計	公 設														私 設
		計	口径 50 ミリ	口径 75 ミリ	口径 100 ミリ	口径 125 ミリ	口径 150 ミリ	口径 200 ミリ	口径 250 ミリ	口径 300 ミリ	口径 350 ミリ	口径 400 ミリ	口径 500 ミリ	口径 600 ミリ	口径 800 ミリ	
合 計	7,821	7,769	4	84	3,883	2	2,211	858	18	493	4	158	25	26	3	52
相模原消防署	2,691	2,680	0	3	1,304	0	800	305	12	181	1	63	3	8	0	11
南消防署	2,559	2,538	0	10	1,182	0	764	262	6	216	3	67	20	5	3	21
北消防署	1,452	1,446	0	4	781	0	388	149	0	87	0	22	2	13	0	6
津久井消防署	1,119	1,105	4	67	616	2	259	142	0	9	0	6	0	0	0	14

防火水槽、プール、その他の水利

(令和6.4.1)

区 分	防火水槽合計	公 設						私 設					プ ー ル	自然水利	その他の水利
		計	20 m³ 未満	20 m³ 級	40 m³ 級	60 m³ 級	100 m³級 以上	計	20 m³ 級	40 m³ 級	60 m³ 級	100 m³級 以上			
合 計	2,456	1,502	97	377	995	10	23	954	451	429	52	22	126	193	10
相模原消防署	773	316	15	135	154	1	11	457	233	184	25	15	34	76	6
南消防署	515	248	8	96	136	2	6	267	130	120	13	4	43	34	3
北消防署	538	342	13	99	221	7	2	196	86	96	12	2	29	19	1
津久井消防署	630	596	61	47	484	0	4	34	2	29	2	1	20	64	0

その他の水利は、池等

消防水利合計

(令和6.4.1)

合 計	公設 消火栓	公設 防火水槽	私設 消火栓	私設 防火水槽	プール	自然水利	その他の 水利
10,606	7,769	1,502	52	954	126	193	10

消防活動状況

(令和5年中)

		火災	救助	各種災害	
出場件数		150	792	3,845	
活動件数		150	232	3,760	
出場人員数	消防局	4	4	4	
	消防署	3,614	16,127	28,811	
	消防団	1,156	1,827	967	
	警察	807	2,469	5,561	
	その他	304	561	883	
	合計	5,885	20,988	36,226	
総計	活動台数	1,192	4,716	8,004	
	活動時間（分）	153,636	340,606	178,403	
	出場台数	1,238	4,841	8,067	
常備消防	活動台数		939	4,084	7,813
	活動時間（分）		134,146	318,132	178,363
	出場台数	消防ポンプ自動車	235	729	1,951
		水槽付消防ポンプ自動車	275	822	2,294
		化学消防ポンプ自動車	4	5	1
		水槽付化学消防ポンプ自動車	47	98	232
		はしご自動車	14	44	28
		高所救助車	60	143	86
		救助工作車	95	866	160
		小型消防車			
		救助資機材車	2	37	3
		指揮車	153	794	369
		救急自動車	99	824	2,925
		小型動力ポンプ			
		その他の車両	17	108	28
		合計	1,001	4,470	8,077
非常備消防	活動台数		222	349	355
	活動時間（分）		19,490	22,474	4,999
	出場台数	消防ポンプ自動車	48	80	40
		小型動力ポンプ積載車	179	291	176
		その他の車両			
		合計	227	371	216

各種災害活動状況

		合計	ガス漏れ		危険物	自火報等の吹鳴	火気の 不始末	救急活動	その他	
			建物	屋外						
出場件数		3,845	2	2	145	232	6	2,528	252	
活動件数		3,760	2	2	145	227	6	2,506	220	
出場 人員 数	消防局	4						4		
	消防署	28,811	62	37	896	2,913	24	18,399	1,218	
	消防団	967				295				
	警察	5,561	2	8	521	354	1	3,920	47	
	その他	883	2	11	28	115		455	37	
	合計	36,226	66	56	1,445	3,677	25	22,778	1,302	
総計	活動台数	8,004	17	12	254	790	6	5,213	307	
	活動時間（分）	178,403	150	195	5,808	23,967	105	103,718	6,207	
	出場台数	8,067	17	13	254	792	6	5,273	307	
常備 消防	活動台数	7,813	17	12	226	729	6	5,213	299	
	活動時間（分）	178,363	153	192	5,808	23,955	105	103,718	6,207	
	出場 台数	消防ポンプ自動車	1,951	3	1	73	162	4	1,150	133
		水槽付消防ポンプ自動車	2,294	7	1	69	323	2	1,307	112
		化学消防ポンプ自動車	1							
		水槽付化学消防ポンプ自動車	232			5	24		129	8
		はしご自動車	28				13			
		高所救助車	86				35		1	
		救助工作車	160	2	4		51		2	2
		小型消防車	0							
		救助資機材車	3		1				1	
		指揮車	369	2	2	2	142		51	20
		救急自動車	2,925	2	2	105	37		2,635	31
		小型動力ポンプ	0							
		その他の車両	28	1	2		1		7	2
		合計	8,077	17	13	254	788	6	5,283	308
		非常 備 消防	活動台数	355				101		
活動時間（分）	4,999					1,101				
出場 台数	消防ポンプ自動車		40				12			
	小型動力ポンプ積載車		176				52			
	その他の車両		0							
	合計		216	0	0	0	64	0	0	0

(令和5年中)

風水害種別				調査	危険排除	搜索	特別警戒	非火災	誤報	虚報
水防警戒	警戒	浸水等	その他							
22	5	3		344	20	6	84	65	117	12
22	5	3		335	20	6	84	64	101	12
85	22	12		1,395	157	52	351	1,382	1,682	124
							61	352	240	19
2	8			154	54	63		211	188	28
	6			85	11			72	61	
87	36	12	0	1,634	222	115	412	2,017	2,171	171
22	6	3		358	44	18	81	383	458	32
611	473	83		8,633	3,070	3,794	3,894	8,850	8,228	617
22	6	3		358	44	18	81	383	458	32
22	6	3		353	44	15	87	347	402	32
611	473	83		8,633	3,070	3,794	3,893	8,836	8,216	616
9	4			162	12	4	32	86	107	9
11	1	3		159	8		43	107	129	12
									1	
2				24			2	19	18	1
								9	5	1
					1			24	23	2
					4	2	6	38	46	3
								1		
	1			7	13	6	1	61	60	1
				5	5		2	35	63	3
				1	1	6	1	1	5	
22	6	3	0	358	44	18	87	381	457	32
							14	140	91	9
							405	2,252	1,020	221
							1	14	12	1
							11	61	49	3
0	0	0	0	0	0	0	12	75	61	4

救助活動状況

(令和5年中)

		合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出場件数		792	74	45	13			144	13		503
活動件数		232	10	27	6			137	3		49
救助人数		221	8	25	6			135	3		44
出場人員数	消防局	4	4								
	消防署										
	救助隊員	4,273	457	235	117			700	102		2,662
	消防隊員	9,386	2,125	386	143			1,022	105		5,605
	救急隊員	2,468	253	195	39			432	40		1,509
	消防団	1,827	883	18	212						714
	警察	2,469	475	270	100			256	43		1,325
	その他	561	236	94	36			24			171
合計		20,988	4,433	1,198	647	0	0	2,434	290	0	11,986
出場台数	消防ポンプ自動車	729	189	32	20			56	7		425
	水槽付消防ポンプ自動車	822	205	26	5			84	8		494
	化学消防ポンプ自動車	5	4								1
	水槽付化学消防ポンプ自動車	98	32	3	1			4	2		56
	はしご自動車	44	14								30
	高所救助車	143	59	1							83
	救助工作車	866	93	50	25			144	22		532
	小型消防車	0									
	救助資機材車	37	2	2	14			3	2		14
	指揮車	794	76	46	13			144	13		502
	救急自動車	824	85	65	13			144	13		504
	小型動力ポンプ	0									
	その他の車両	108	16	2	10			3	9		68
	消防団車両	371	159	4	36						172
合計		4,841	934	231	137	0	0	582	76	0	2,881
事故発生場所	住居	245	44					139	5		57
	その他の屋内	17	11	1				3			2
	高速自動車国道	5	1	4							
	その他の道路	42	1	32					3		6
	内水面(河川・沼)	12			11						1
	山岳	19	1								18
	その他の屋外	62	13	7	1			2	4		35
	地下	0									
その他		390	3	1	1				1		384
搬送人員数	救急自動車	179	8	25	4			107	3		32
	ヘリコプター	1									1
	消防機関のその他の車両	0									
	消防機関以外の車両等	1									1
合計		181	8	25	4	0	0	107	3	0	34
消防機関以外の活動人数	警察	42	12	3				1			26
	日本赤十字社	0									
	自衛隊	0									
	電力会社	1	1								
	ガス事業社	3	3								
	水道事業社	0									
	その他の公的機関	0									
	事業主体	0									
民間		12	2								10
合計		58	18	3	0	0	0	1	0	0	36

救助活動状況は、救助を必要として出場した件数を計上しています。

水防倉庫備蓄状況

(令和6.4.1)

番号	倉庫名 品名		計	消防局	大野南	田名	新磯	淵野辺	小倉	葉山島
1	なわ	束	41	0	0	28	13	0	0	0
2	蛇かご	個	19	0	0	0	15	4	0	0
3	丸太	5 m	本	5	0	0	5	0	0	0
4		4 m	"	95	0	0	55	23	17	0
5		3 . 6 m	"	41	0	0	0	0	41	0
6		3 m	"	103	0	0	15	51	37	0
7		2 m	"	16	0	0	0	9	0	7
8	鉄ぐい	"	777	134	120	93	150	246	34	0
9	木ぐい	1 . 8 m	"	389	0	24	53	45	267	0
10		0 . 9 m	"	70	0	0	0	25	45	0
11	かすがい	"	107	31	0	27	49	0	0	0
12	針金	kg	223	10	30	90	2	70	1	20
13	釘	"	32	4	16	10	2	0	0	0
14	かけや	丁	47	1	15	4	12	13	1	1
15	片手ハンマー	"	17	3	4	4	1	5	0	0
16	おの	"	48	4	4	3	8	28	0	1
17	のこぎり	"	50	9	14	4	14	4	4	1
18	かま	"	58	28	10	7	2	9	0	2
19	スコップ	"	273	83	42	29	63	26	15	15
20	じょれん	"	42	7	3	6	13	7	4	2
21	両ツルハシ	"	36	8	2	3	12	7	1	3
22	とうぐわ	"	24	2	5	5	12	0	0	0
23	ペンチ	"	15	5	2	4	2	2	0	0
24	なた	"	26	10	2	5	3	0	5	1
25	ボルトクリッパー	"	22	4	6	2	2	8	0	0
26	しの	本	112	39	12	15	13	31	0	2
27	一輪車	台	27	4	1	5	5	7	2	3
28	排水ポンプ	"	3	1	1	0	1	0	0	0
29	懐中電灯	本	0	0	0	0	0	0	0	0
30	大ハンマー	丁	31	7	6	4	6	6	0	2
31	中ハンマー	"	0	0	0	0	0	0	0	0
32	バール	"	10	1	6	1	1	0	1	0
33	ビニールシート	枚	131	0	0	28	18	10	40	35
34	ロープ	1 0 m	本	9	1	7	0	0	1	0
35		2 0 m	"	30	5	13	3	0	9	0
36		3 0 m	"	9	5	4	0	0	0	0
37		4 0 m	"	3	1	2	0	0	0	0
38	麻ロープ	"	12	0	11	0	0	1	0	0
39	標識ロープ	束	13	2	2	1	4	4	0	0
40	もっこ	枚	4	0	0	2	2	0	0	0
41	鋼製棒	式	1	0	0	0	0	1	0	0
42	T マット	式	13	7	0	0	0	6	0	0
43	塩ビ半割管	本	2	0	0	0	0	2	0	0
44	ウレタン付かけや	丁	1	0	0	0	1	0	0	0
45	噴霧器	台	3	1	2	0	0	0	0	0

排水ポンプ、土のう備蓄状況表

(令和6.4.1)

		排水ポンプ	水中ポンプ	合計	土のう		
					砂入り	空	合計
相模原消防署	相模原本署 (本部水防倉庫)	1	1	2	411	3,147	3,558
	田名水防倉庫	0	0	0	0	0	0
	淵野辺防災 水防倉庫	0	0	0	0	0	0
	田名分署	0	1	1	402	2,107	2,509
	淵野辺分署	1	0	1	418	2,201	2,619
	緑が丘分署	1	0	1	410	2,028	2,438
	上溝分署	0	1	1	410	1,798	2,208
小計		3	3	6	2,051	11,281	13,332
南消防署	南本署 (大野南水防倉庫)	1	0	1	500	3,461	3,961
	麻溝台分署	1	1	2	378	2,231	2,609
	新磯分署	0	1	1	391	2,865	3,256
	東林分署	0	1	1	1,260	2,814	4,074
	大沼分署	1	0	1	646	3,789	4,435
	相武台分署	0	0	0	482	2,683	3,165
	上鶴間分署	1	0	1	675	2,826	3,501
	新磯水防倉庫	1	0	1	0	3,600	3,600
小計		5	3	8	4,332	24,269	28,601
北消防署	北本署	1	0	1	522	739	1,261
	大沢分署	0	0	0	157	240	397
	相原分署	0	0	0	383	759	1,142
	城山分署	0	0	0	733	494	1,227
小計		1	0	1	1,795	2,232	4,027
津久井消防署	津久井本署	2	0	2	300	1,463	1,763
	藤野分署	0	0	0	260	200	460
	青根分署	0	0	0	220	365	585
	鳥屋出張所	0	0	0	274	320	594
	救急隊派出所	1	0	1	300	15	315
小計		3	0	3	1,354	2,363	3,717
合計		12	6	18	9,532	40,145	49,677

消防車両の配置状況

(令和6.4.1)

種 別			合 計	消 防 局	相模原署					南署						北署				津久井署					
					本 田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署	本 麻 溝 台 分 署	新 磯 分 署	東 林 分 署	大 沼 分 署	相 武 台 分 署	上 鶴 間 分 署	本 大 沢 分 署	相 原 分 署	城 山 分 署	本 救 急 隊 派 出 所	藤 野 分 署	青 根 分 署	鳥 屋 出 張 所				
合 計			146	6	17	6	5	7	6	16	2	4	2	5	8	4	10	6	5	6	20	1	4	2	4
消 防 車	小 計	26	-	1	-	2	1	2	2	1	1	1	2	3	1	1	2	1	-	1	-	1	1	2	
	消 防 ポ ン プ 車	16	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	2	1	-	-	2	1	-	1	-	1	1	2	
	タ ン ク 車	8	-	1	-	1	-	2	1	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小 型 消 防 車	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特 殊 車	小 計	48	-	8	4	1	4	2	6	-	1	-	1	3	1	2	2	2	3	5	1	1	1	-	
	は し ご 車	4	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	屈 折 は し ご 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	化 学 車	3	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	高 所 救 助 車	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	救 助 工 作 車	5	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	救 助 資 機 材 車	4	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	高 規 格 救 急 車	25	-	3	1	1	2	1	3	-	1	-	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	-	
	特 殊 災 害 対 応 自 動 車	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	大 型 除 染 シ ス テ ム 搭 載 車	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	燃 料 補 給 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	重 機 搬 送 車	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特 別 高 度 工 作 車	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
そ の 他 の 車 両	小 計	72	6	8	2	2	2	2	8	1	2	1	2	2	2	7	2	2	3	14	-	2	-	2	
	指 揮 車	4	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
	指 令 車	6	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
	災 害 活 動 支 援 車	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
	緊 急 人 員 搬 送 車	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	査 察 車	7	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	
	広 報 車	33	1	1	2	2	2	2	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	2	3	-	1	-	1	
	作 業 車	4	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
	人 員 搬 送 車	5	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
	資 機 材 搬 送 車	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
ボ ー ト ト レ ー ラ ー	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
情 報 収 集 バ イ ク	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1		
救 命 ポ ー ト		15	-	-	5	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-	1	-	1	2	-	-	-	-	
震 災 用 小 型 動 力 ポ ン プ		53	1	3	3	2	2	2	4	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	4	1	2	2	5	

救助隊用資機材配置先

(令和6.4.1)

区分		所属	合計	相模原署		南署	津久井署
				本 署	田名分署	本 署	本 署
一般救助用器具	かぎ付はしご		4	1	1	1	1
	三連はしご		4	1	1	1	1
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご		4	1	1	1	1
	空気式救助マット		4	1	1	1	1
	救命索発射銃		6	1	3	1	1
	サバイバースリング又は救助用縛帯		35	8	7	9	11
	平坦架		4	1	1	1	1
	滑車		28	6	9	8	5
重量物排除用器具	油圧ジャッキ		7	2	1	3	1
	油圧スプレッダー		2	1	-	1	-
	可搬ウィンチ		9	2	2	3	2
	ワイヤロープ		17	4	4	5	4
	マンホール救助器具		4	1	1	1	1
	救助用簡易起重機		2	-	1	-	1
	マット型空気ジャッキ式		4	1	1	1	1
	大型油圧スプレッダー		6	1	2	1	2
	救助用支柱器具		2	1	-	1	-
	チェーンブロック		0	-	-	-	-
切断用器具	油圧切断機		4	1	1	1	1
	エンジンカッター		8	3	1	2	2
	ガス溶断器		4	1	1	1	1
	チェーンソー		16	3	4	3	6
	鉄線カッター		5	1	1	2	1
	空気鋸		4	1	1	1	1
	大型油圧切断機		6	1	2	1	2
	空気切断機		4	1	1	1	1
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー		1	1	-	-	-
破壊用器具	万能斧		13	3	3	4	3
	ハンマー		4	1	1	1	1
	携帯用コンクリート破壊器具		5	1	1	2	1
	削岩機		5	1	1	1	2
	ハンマドリル		7	2	3	1	1
検知・器測定具	生物剤検知器		4	4	-	-	-
	化学剤検知器		5	4	-	1	-
	可燃性ガス測定器		15	9	2	2	2
	有毒ガス測定器		38	23	3	9	3
	酸素濃度測定器		15	9	2	2	2
	放射線測定器		21	10	4	4	3
呼吸保護用器具	空気呼吸器		29	12	6	6	5
	空気補充用ポンペ		0	-	-	-	-
	酸素呼吸器		22	5	7	5	5
	簡易呼吸器		10	3	3	2	2
	防塵マスク		29	12	6	6	5
	送排風機		4	1	1	1	1
	エアラインマスク		0	-	-	-	-

隊員保護用器具	革手袋	26	7	8	6	5
	耐電手袋	17	5	5	5	2
	安全帯	12	2	5	3	2
	防塵メガネ	28	-	6	16	6
	携帯警報器	23	6	5	6	6
	防毒マスク	28	11	5	6	6
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く。）	28	13	5	5	5
	陽圧式化学防護服	27	9	5	8	5
	耐熱服	0	-	-	-	-
	放射線防護服	7	-	-	5	2
	個人用線量計	90	47	-	38	5
	耐電衣	8	2	2	2	2
	耐電ズボン	8	2	2	2	2
	耐電長靴	8	2	2	2	2
	特殊ヘルメット	14	8	2	2	2
検索用器具	簡易画像探索機	5	1	1	2	1
除染用器具	除染シャワー	4	4	-	-	0
	除染剤散布器	6	2	-	2	2
水難救助用器具	潜水器具一式	32	-	16	6	10
	流水救助器具一式	16	-	5	6	5
	救命胴衣	91	6	38	25	22
	水中投光器	21	-	9	6	6
	救命浮環	17	-	7	3	7
	浮標	14	-	6	4	4
	救命ボート	6	-	3	1	2
	船外機	5	-	3	1	1
	水中スクーター	0	-	-	-	-
	水中無線機	1	-	1	-	-
	水中時計	21	-	17	-	4
	水中テレビカメラ	0	-	-	-	-
山岳救助器具	登山器具一式	9	-	4	-	5
	バスケット担架	10	3	2	3	2
その他の救助用器具	投光器一式	5	1	1	2	1
	携帯投光器	18	4	6	1	7
	携帯拡声器	8	2	2	2	2
	携帯無線機	22	6	5	6	5
	応急処置用セット	4	1	1	1	1
	車両移動器具	1	-	-	1	-
	その他の携帯救助工具	4	1	1	1	1
	緩降機	3	1	-	1	1
	ロープ登降機	11	2	1	2	6
	救助用降下機	8	-	2	-	6
	発電機	6	1	1	3	1
高度救助用器具	画像探索機	2	1	-	1	-
	地中音響探知機	2	1	-	1	-
	熱画像直視装置	4	1	1	1	1
	夜間用暗視装置	2	1	-	1	-
	地震警報器	2	1	-	1	-
	電磁波探査装置	1	1	-	-	-
	二酸化炭素探査装置	1	1	-	-	-
	水中探査装置	1	1	-	-	-

消防隊・救急隊用資機材配置先

(令和6.4.1)

区 分		合 計	相模原署					南 署						北 署				津久井署					
			本 署	田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署	本 署	麻 溝 台 分 署	新 磯 分 署	東 林 分 署	大 沼 分 署	相 武 台 分 署	上 鶴 間 分 署	本 署	大 沢 分 署	相 原 分 署	城 山 分 署	本 署	救 急 隊 派 出 所	藤 野 分 署	青 根 分 署	鳥 屋 出 張 所
消 防 資 機 材	ホース（６５ミリ）	1,858	83	89	103	76	128	80	87	82	78	77	111	78	86	94	104	105	135	0	90	83	89
	ホース（５０ミリ）	1049	63	44	59	54	82	49	54	56	54	36	60	46	51	36	50	59	69	0	46	40	41
	ホースカー	26	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
	ガンタイプノズル	71	4	3	3	4	5	2	3	3	3	3	4	3	5	3	3	3	7	0	3	4	3
	エンジンカッター	17	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	0	1	2	1
	チェーンソー	31	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	3	5	0	1	4	2
	筒式簡易発泡器	25	1	3	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	0	1	1	1
	三連はしご	25	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
	救命胴衣	345	20	44	5	5	10	35	5	17	10	5	32	5	11	11	5	13	65	3	13	21	10
	空気呼吸器	155	15	10	4	6	13	16	4	4	4	4	12	4	9	8	4	8	16	0	4	4	6
	８リットルボンベ	7	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	４．７リットルボンベ	413	68	43	8	10	13	65	8	8	8	8	10	8	44	8	12	12	58	0	10	6	6
	防毒マスク	71	48	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	耐電衣一式	15	3	2	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0
	発電機付投光器	36	3	1	1	2	3	2	1	1	1	1	3	1	4	2	2	1	3	0	1	1	2
	酸欠空気、危険性ガス測定器	38	9	3	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	4	0	1	1	1
	携帯警報器	142	13	10	5	6	5	13	5	5	5	5	8	4	11	4	5	8	17	0	4	3	6
	小型高圧遠距離送水装置	22	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
救 急 資 器 材	耐振動血圧計	26	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	血中酸素飽和度測定器	31	3	1	1	2	1	3	0	3	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2	2	0
	患者監視装置	26	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	気道確保用資器材	27	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	1	1	1	0
	定置型電動式吸引器	26	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	喉頭鏡	29	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2	2	0
	自動式人工呼吸器	26	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	自動体外式除細動器	68	5	3	3	4	3	5	2	4	2	4	3	3	3	4	3	3	5	1	3	3	2
	手動式人工呼吸器	29	3	1	1	2	1	3	0	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	3	1	0
	スクープストレッチャー	28	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	2	1	1	0
	バックボード	38	3	1	2	2	1	3	0	3	0	2	2	2	1	2	2	2	2	2	4	2	0
	血糖値測定器	30	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2	0
	自動式心マッサージ器	25	3	1	1	2	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	特定行為用資器材	27	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	1	1	1	0
	ビデオ喉頭鏡	26	3	1	1	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0

は救助隊配置資機材を含む

☆ 地区別救急事故 ☆

(令和5年中)

区 分		合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 送 院 搬	医 生 搬	資 材 搬	そ の 他
合計	救急出場件数	43,696	107		10	2,455	308	222	6,357	167	439	29,734	2,879	16	2	1,000
	搬送件数	35,699	32		4	2,175	301	217	5,435	112	271	24,291	2,858			3
	搬送人員	35,890	36		4	2,299	305	217	5,443	114	271	24,333	2,865			3
緑 区	橋本	救急出場件数	4,034	9	0	0	247	25	11	597	16	44	2,739	256	0	90
		搬送件数	3,263	1	0	0	224	25	11	503	9	28	2,210	251	0	1
		搬送人員	3,272	1	0	0	230	25	11	504	9	28	2,212	251	0	1
	大沢	救急出場件数	1,905	3	0	0	102	5	8	279	4	14	1,322	127	0	41
		搬送件数	1,604	1	0	0	89	5	8	244	4	6	1,121	126	0	0
		搬送人員	1,609	2	0	0	91	6	8	244	4	6	1,122	126	0	0
	城山	救急出場件数	1,499	2	0	0	94	20	11	212	4	15	978	128	1	34
		搬送件数	1,301	0	0	0	88	20	11	188	4	10	852	127	0	1
		搬送人員	1,307	0	0	0	93	20	11	188	4	10	853	127	0	1
	津久井	救急出場件数	1,749	8	0	1	106	19	6	201	3	20	1,150	181	0	54
		搬送件数	1,519	4	0	0	101	19	6	178	1	13	1,017	180	0	0
		搬送人員	1,526	5	0	0	105	19	6	178	1	13	1,019	180	0	0
	相模湖	救急出場件数	634	4	0	1	53	7	4	117	1	9	408	15	0	15
		搬送件数	558	1	0	0	48	7	4	111	1	5	366	15	0	0
		搬送人員	571	1	0	0	60	7	4	111	1	5	367	15	0	0
	藤野	救急出場件数	601	5	0	3	43	11	0	95	0	5	409	13	0	17
		搬送件数	546	2	0	2	40	11	0	91	0	2	386	12	0	0
		搬送人員	564	2	0	2	46	11	0	91	0	2	398	12	0	0
中 央 区	小山	救急出場件数	1,430	0	0	0	52	16	10	235	6	12	875	184	0	40
		搬送件数	1,142	0	0	0	49	16	10	185	4	8	686	184	0	0
		搬送人員	1,154	0	0	0	59	16	10	186	4	8	687	184	0	0
	横山	救急出場件数	1,067	1	0	0	53	9	0	162	8	5	744	66	0	19
		搬送件数	875	0	0	0	48	9	0	135	8	4	605	66	0	0
		搬送人員	882	0	0	0	51	12	0	135	8	4	606	66	0	0
	清新	救急出場件数	1,814	4	0	0	122	17	7	259	20	12	1,283	36	0	54
		搬送件数	1,416	1	0	0	108	16	7	223	11	7	1,007	36	0	0
		搬送人員	1,427	1	0	0	116	16	7	223	12	7	1,009	36	0	0
	中央	救急出場件数	2,621	6	0	0	153	8	25	363	18	52	1,744	203	0	49
		搬送件数	2,145	1	0	0	133	8	25	314	12	18	1,431	202	0	1
		搬送人員	2,153	1	0	0	140	8	25	314	12	18	1,432	202	0	1
	星が丘	救急出場件数	1,018	3	0	0	59	9	1	153	6	9	729	27	0	22
		搬送件数	832	0	0	0	50	9	1	132	4	4	605	27	0	0
		搬送人員	838	0	0	0	53	9	1	132	5	4	607	27	0	0
	光が丘	救急出場件数	1,566	1	0	0	80	3	4	249	6	12	1,167	14	0	30
		搬送件数	1,297	0	0	0	68	3	4	223	1	10	974	14	0	0
		搬送人員	1,300	0	0	0	70	3	4	224	1	10	974	14	0	0
	大野北	救急出場件数	3,526	11	0	0	194	23	17	510	17	38	2,326	306	0	84
		搬送件数	2,831	4	0	0	158	23	16	420	14	26	1,867	303	0	0
		搬送人員	2,844	4	0	0	168	23	16	421	14	26	1,868	304	0	0
	上溝	救急出場件数	1,942	3	0	0	116	9	23	297	7	22	1,397	23	0	45
		搬送件数	1,653	1	0	0	100	9	23	268	4	10	1,215	23	0	0
		搬送人員	1,662	1	0	0	105	9	23	269	4	10	1,218	23	0	0
	田名	救急出場件数	1,926	6	0	1	127	35	4	250	4	22	1,386	46	0	45
		搬送件数	1,621	0	0	0	108	33	4	225	2	16	1,187	46	0	0
		搬送人員	1,628	0	0	0	115	33	4	225	2	16	1,187	46	0	0
南 区	大野中	救急出場件数	3,290	4	0	0	208	24	11	524	8	17	2,382	52	0	60
		搬送件数	2,693	3	0	0	188	22	10	449	8	13	1,948	52	0	0
		搬送人員	2,708	3	0	0	199	22	10	449	8	13	1,952	52	0	0
	大野南	救急出場件数	4,341	15	0	0	212	23	13	617	18	38	2,963	348	0	94
		搬送件数	3,327	4	0	0	190	22	12	514	10	27	2,203	345	0	0
		搬送人員	3,339	5	0	0	198	22	12	516	10	27	2,204	345	0	0
	麻溝	救急出場件数	1,572	5	0	0	107	17	35	183	2	10	910	268	15	18
		搬送件数	1,386	0	0	0	95	16	35	164	2	7	801	266	0	0
		搬送人員	1,395	0	0	0	97	16	35	165	2	7	801	272	0	0
	新磯	救急出場件数	679	1	0	3	39	4	5	111	2	8	485	11	0	10
		搬送件数	589	1	0	2	31	4	5	103	1	5	426	11	0	0
		搬送人員	593	2	0	2	32	4	5	103	1	5	428	11	0	0
	相模台	救急出場件数	2,704	11	0	0	139	16	13	402	5	34	1,778	242	0	64
		搬送件数	2,174	5	0	0	129	16	12	324	2	25	1,420	241	0	0
		搬送人員	2,182	5	0	0	135	16	12	324	2	25	1,422	241	0	0
	相武台	救急出場件数	1,206	4	0	0	42	2	2	166	2	14	886	52	0	36
		搬送件数	959	2	0	0	36	2	2	138	1	10	716	52	0	0
		搬送人員	962	2	0	0	37	2	2	138	1	10	718	52	0	0
	東林	救急出場件数	2,508	1	0	0	90	4	9	368	10	24	1,649	281	0	72
		搬送件数	1,927	1	0	0	80	4	9	298	9	15	1,232	279	0	0
		搬送人員	1,930	1	0	0	82	4	9	298	9	15	1,233	279	0	0
市外	救急出場件数	64	0	0	1	17	2	3	7	0	3	24	0	0	0	7
	搬送件数	41	0	0	0	14	2	2	5	0	2	16	0	0	0	0
	搬送人員	44	0	0	0	17	2	2	5	0	2	16	0	0	0	0

☆ 月別・曜日別救急事故 ☆

(令和5年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 搬 送	そ の 他
合 計	救急出場件数	43,696	107		10	2,455	308	222	6,357	167	439	29,734	2,879	16	2	1,000
	搬 送 件 数	35,699	32		4	2,175	301	217	5,435	112	271	24,291	2,858			3
	搬 送 人 員	35,890	36		4	2,299	305	217	5,443	114	271	24,333	2,865			3
1 月	救急出場件数	3,873	6	0	0	187	22	14	536	13	24	2,701	261	2	0	107
	搬 送 件 数	3,051	2	0	0	160	21	14	450	8	15	2,123	258	0	0	0
	搬 送 人 員	3,060	3	0	0	164	21	14	450	8	15	2,125	260	0	0	0
2 月	救急出場件数	3,088	8	0	1	152	21	13	443	14	25	2,123	205	0	0	83
	搬 送 件 数	2,536	3	0	0	129	20	12	380	8	19	1,764	201	0	0	0
	搬 送 人 員	2,543	3	0	0	134	20	12	381	8	19	1,765	201	0	0	0
3 月	救急出場件数	3,196	13	0	2	191	16	15	477	13	25	2,104	256	2	0	82
	搬 送 件 数	2,560	6	0	1	172	16	14	395	10	18	1,673	255	0	0	0
	搬 送 人 員	2,575	6	0	1	185	16	14	395	10	18	1,675	255	0	0	0
4 月	救急出場件数	3,306	7	0	1	243	17	18	526	9	43	2,124	241	4	0	73
	搬 送 件 数	2,735	2	0	0	209	17	18	456	6	25	1,765	237	0	0	0
	搬 送 人 員	2,750	2	0	0	219	21	18	456	6	25	1,765	238	0	0	0
5 月	救急出場件数	3,589	9	0	0	186	21	28	545	16	50	2,426	233	0	0	75
	搬 送 件 数	2,961	0	0	0	174	20	28	473	8	33	1,992	232	0	0	1
	搬 送 人 員	2,979	0	0	0	189	20	28	475	8	33	1,993	232	0	0	1
6 月	救急出場件数	3,462	9	0	0	201	28	13	503	6	36	2,341	255	1	1	68
	搬 送 件 数	2,876	1	0	0	178	28	13	425	4	23	1,950	254	0	0	0
	搬 送 人 員	2,887	1	0	0	186	28	13	425	4	23	1,953	254	0	0	0
7 月	救急出場件数	4,162	7	0	0	221	44	26	518	21	34	2,937	256	2	0	96
	搬 送 件 数	3,432	0	0	0	205	44	26	453	16	20	2,411	256	0	0	1
	搬 送 人 員	3,450	0	0	0	218	44	26	454	16	20	2,415	256	0	0	1
8 月	救急出場件数	4,352	9	0	2	206	39	14	526	12	39	3,170	248	0	0	87
	搬 送 件 数	3,532	5	0	1	184	39	13	438	9	25	2,571	247	0	0	0
	搬 送 人 員	3,567	6	0	1	197	39	13	441	9	25	2,587	249	0	0	0
9 月	救急出場件数	3,830	7	0	3	198	24	28	520	17	55	2,651	239	1	1	86
	搬 送 件 数	3,106	2	0	1	182	24	28	447	11	30	2,144	236	0	0	1
	搬 送 人 員	3,123	3	0	1	193	24	28	447	11	30	2,148	237	0	0	1
10月	救急出場件数	3,440	5	0	1	213	25	18	579	10	38	2,255	225	2	0	69
	搬 送 件 数	2,832	1	0	1	183	24	17	496	6	22	1,859	223	0	0	0
	搬 送 人 員	2,847	1	0	1	196	24	17	496	6	22	1,861	223	0	0	0
11月	救急出場件数	3,507	13	0	0	217	26	20	572	18	37	2,299	215	2	0	88
	搬 送 件 数	2,888	5	0	0	196	24	19	497	12	24	1,897	214	0	0	0
	搬 送 人 員	2,902	6	0	0	205	24	19	498	13	24	1,899	214	0	0	0
12月	救急出場件数	3,891	14	0	0	240	25	15	612	18	33	2,603	245	0	0	86
	搬 送 件 数	3,190	5	0	0	203	24	15	525	14	17	2,142	245	0	0	0
	搬 送 人 員	3,207	5	0	0	213	24	15	525	15	17	2,147	246	0	0	0
日 曜 日		6,342	21	0	1	310	24	64	1,017	43	65	4,403	237	5	0	152
月 曜 日		6,583	11	0	3	332	45	22	903	17	72	4,567	473	3	1	134
火 曜 日		6,225	16	0	3	372	44	19	899	24	53	4,211	441	1	0	142
水 曜 日		6,153	16	0	2	363	61	22	892	17	61	4,142	426	2	0	149
木 曜 日		6,038	20	0	1	384	49	22	826	20	71	4,069	427	1	1	147
金 曜 日		6,233	16	0	0	360	52	30	880	16	64	4,167	511	1	0	136
土 曜 日		6,122	7	0	0	334	33	43	940	30	53	4,175	364	3	0	140

☆ 時刻別・覚知別救急出場件数 ☆

(令和5年中)

区 分		合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	その他			
		計	災	然 災 害	難	通	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	転 送 院 搬	医 生 搬	資 材 搬	そ の 他
合計	救急出場件数	43,696	107		10	2,455	308	222	6,357	167	439	29,734	2,879	16	2	1,000
	搬送人員	35,890	36		4	2,299	305	217	5,443	114	271	24,333	2,865			3
0時～2時	救急出場件数	2,117	6			53	10	2	250	16	36	1,622	76	2		44
	搬送人員	1,556				46	10	2	185	10	21	1,207	75			
2時～4時	救急出場件数	1,663	1			28	4		182	11	13	1,343	43	1		37
	搬送人員	1,265				23	4		149	6	9	1,032	42			
4時～6時	救急出場件数	1,856	8			50	4		213	13	27	1,451	33	1		56
	搬送人員	1,380	6			44	4		175	8	15	1,095	32			1
6時～8時	救急出場件数	2,978	8		2	187	12	2	379	8	31	2,243	31	2		73
	搬送人員	2,361	7		1	175	12	2	333	4	19	1,779	29			
8時～10時	救急出場件数	4,908	5			384	42	16	705	9	46	3,318	278	2		103
	搬送人員	4,275	1			371	42	16	644	4	30	2,888	279			
10時～12時	救急出場件数	5,224	12			290	58	43	788	14	33	3,243	609	1		133
	搬送人員	4,576	5			276	57	43	726	9	24	2,827	609			
12時～14時	救急出場件数	4,885	10		3	273	49	31	772	7	44	3,061	523			112
	搬送人員	4,223	1		1	250	50	28	700	5	25	2,645	517			1
14時～16時	救急出場件数	4,567	9		3	305	51	55	741	7	37	2,855	395			109
	搬送人員	3,914	3		2	284	53	55	660	6	20	2,434	396			1
16時～18時	救急出場件数	4,590	17			355	41	27	788	18	35	2,771	446	3		89
	搬送人員	3,868	6			340	40	27	659	15	21	2,316	444			
18時～20時	救急出場件数	4,389	8			292	16	20	666	19	43	3,034	192		1	98
	搬送人員	3,490				273	15	19	540	16	29	2,407	191			
20時～22時	救急出場件数	3,597	13			160	14	20	515	26	47	2,577	138	2		85
	搬送人員	2,798	4			149	12	19	407	19	31	2,020	137			
22時～24時	救急出場件数	2,922	10		2	78	7	6	358	19	47	2,216	115	2	1	61
	搬送人員	2,184	3			68	6	6	265	12	27	1,683	114			
自己覚知		105				21	1	1	15		2	18	34	11		2
消防専用電話		42,894	97		6	2,355	297	218	6,256	150	387	29,409	2,845	5	2	867
加入電話		574	9		4	73	6		62	17	41	241				121
警察電話		6							3			1				2
かけつけ		91	1			6	2		19		8	47				8
そ の 他		26					2	3	2		1	18				

☆ 程度別・年齢別搬送人員状況 ☆

(令和5年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他	
													転 院 搬 送	そ の 他
傷病程度別 搬送人員	小計	35,890	36		4	2,299	305	217	5,443	114	271	24,333	2,865	3
	軽症	18,616	9			1,740	210	160	3,614	88	78	12,405	311	1
	中等症	14,226	15		2	477	80	56	1,666	18	129	9,829	1,952	2
	重症	2,761	11		1	80	15	1	151	8	53	1,840	601	
	死亡	287	1		1	2			12		11	259	1	
	その他													
年齢別搬送人員	新生児		99						2			11	86	
	乳幼児		2,080				58		1	372		1,426	223	
	少年	7歳以上 12歳未満	543			1	91		17	117		293	24	
		12～18	792				190	3	115	72	12	18	353	29
	成人	18～20	421	2			105	11	15	16	3	19	239	11
		20～30	2,172	2			340	49	33	113	22	73	1,440	100
		30～40	1,775	5			230	45	8	129	15	34	1,168	139
		40～50	2,256	3			290	59	8	181	17	40	1,505	152
		50～65	4,944	7		1	456	90	12	593	25	51	3,286	423
	老人	65歳以上	20,808	17		2	539	48	8	3,848	20	36	14,612	1,678
不搬送件数		7,997	75		6	280	7	5	922	55	168	5,443	21	1,015
不搬送理由	辞退（到着前）	81				2			14			55	2	8
	辞退（到着後）	2,276	3			77	4	1	252	13	25	1,840	4	57
	拒否	3,929	12		1	171	1	3	613	39	68	2,923	3	95
	明らかな死亡	750	5		2	1			1		67	319		355
	他車（隊）搬送	32			2	3				1	1	19	2	4
	傷病者なし	281	55			12			5		1	3	1	204
	誤報・悪戯	196												196
	その他	452			1	14	2	1	37	2	6	284	9	96

☆ 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員 ☆

(令和5年中)

		合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確
			脳疾患	心疾患								
合計	死亡	259	2	148	1	3			2	11	3	89
	重症	1,840	368	445	55	193	7	18	10	75	122	547
	中等症	9,829	708	555	635	947	37	212	200	238	941	5,356
	軽症	12,405	146	251	651	505	190	477	347	57	1,284	8,497
	その他											
新生児	死亡											
	重症											
	中等症	8									5	3
	軽症	3				2					1	
	その他											
乳幼児	死亡											
	重症	8		1		1					1	5
	中等症	254	1	1	3	21		7			23	198
	軽症	1,164	1		56	101		8	5		115	878
	その他											
少年	死亡											
	重症	7	1		1	1		1			3	
	中等症	131			5	9	5	6	4		19	83
	軽症	508	5	2	34	43	9	21	7		67	320
	その他											
成人	死亡	27		16						1		10
	重症	350	87	95	9	9	7	5	4	13	21	100
	中等症	2,327	153	126	216	75	26	77	67	49	250	1,288
	軽症	4,934	38	53	272	163	152	222	209	14	543	3,268
	その他											
老人	死亡	232	2	132	1	3			2	10	3	79
	重症	1,475	280	349	45	182		12	6	62	97	442
	中等症	7,109	554	428	411	842	6	122	129	189	644	3,784
	軽症	5,796	102	196	289	196	29	226	126	43	558	4,031
	その他											

※ 令和3年から分類項目が一部変更となったもの。(救急年報報告入力要領の変更)

応急処置状況

(令和5年中)

区 分		合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
対 象 人 員		35,882	24,333	2,299	5,443	3,807
処 置 合 計		137,095	93,805	9,191	20,083	14,016
応 急 処 置 内 容	止 血	609	137	64	330	78
	固 定	2,111	106	987	801	217
	人 工 呼 吸	22	18		1	3
	心 マ ッ サ ー ジ	31	25	2	3	1
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	21	18	1	2	
	心 肺 蘇 生	639	564	8	22	45
	う ち 自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	459	413	2	18	26
	酸 素 吸 入	5,597	4,377	111	197	912
	保 温	441	243	62	68	68
	被 覆	2,685	124	605	1,691	265
	在 宅 診 療 継 続	597	520	2	48	27
	シ ョ ッ ク パ ン ツ の 血 圧 保 持					
	血 圧 測 定	33,773	22,803	2,247	5,183	3,540
	聴 診 器 に よ る 心 音 呼 吸 音	9,211	7,179	548	807	677
	血 中 酸 素 飽 和 量 の 測 定	35,163	23,743	2,283	5,391	3,746
	心 電 図	14,877	12,192	356	1,031	1,298
	除 細 動	58	54	1	1	2
	気 道 確 保	324	288	2	10	24
	う ち 経 鼻 エ ア ウ エ イ	6	6			
	う ち 喉 頭 鏡 、 鉗 子 等	11	4		7	
	う ち ラ リ ン ゲ ア ル マ ス ク 等	307	278	2	3	24
	気 管 挿 管	97	81		9	7
	う ち 喉 頭 鏡	27	23		3	1
	う ち ビ デ オ 喉 頭 鏡	70	58		6	6
	静 脈 路 確 保	553	498	7	20	28
	う ち 静 脈 路 確 保 (C P A 前)	109	94	4	6	5
	う ち 静 脈 路 確 保 (C P A 後)	362	322	3	14	23
	う ち 静 脈 路 確 保 (ブ ド ウ 糖)	82	82			
	ア ド レ ナ リ ン 投 与	361	318	3	14	26
	ブ ド ウ 糖 投 与	73	73			
	血 糖 測 定	331	323	1	5	2
	そ の 他 の 応 急 処 置	29,521	20,121	1,901	4,449	3,050

診療科目別搬送人員

(令和5年中)

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他	
												転 院 搬 送	そ の 他
合計	35,890	36		4	2,299	305	217	5,443	114	271	24,333	2,865	3
内科	16,849	2		2	12	38	19	111		77	15,779	809	
外科	2,174	7			272	70	20	1,039	28	33	499	206	
小児科	2,174				3		6	47		2	1,797	319	
整形外科	5,722				1,539	111	106	2,663	47	11	1,060	185	
脳神経	3,915				258	45	55	1,368	25		1,791	373	
産婦人科	405				5			2			254	141	3
眼科	46				2	4	6	11			17	6	
耳鼻咽喉科	255				2	1	1	17	1		210	23	
精神科	59									2	44	13	
その他	4,291	27		2	206	36	4	185	13	146	2,882	790	

過去5年間の救急出場件数と隊別出場件数状況

(令和5年中)

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 搬 送	そ の 他
令和元年	37,509	103	17	7	2,583	266	251	5,134	203	310	23,924	3,100	54	4	1,553
令和2年	33,261	102	1	7	2,095	238	143	4,732	183	360	21,442	2,683	21	5	1,249
令和3年	35,847	92	1	8	2,437	242	179	4,897	143	386	23,628	2,704	8	3	1,119
令和4年	42,060	132		11	2,343	285	215	5,661	150	457	28,869	2,716	23	1	1,197
令和5年	43,696	107		10	2,455	308	222	6,357	167	439	29,734	2,879	16	2	1,000
相模原 1	救急出場件数	3,272	9		170	19	14	466	30	36	2,244	229			55
	搬送件数	2,602	1		145	19	14	383	23	19	1,772	226			
	搬送人員	2,622	1		155	19	14	385	25	19	1,778	226			
相模原 2	救急出場件数	3,285	9		190	32	15	477	18	48	2,194	251			51
	搬送件数	2,719	3		165	32	15	415	12	22	1,805	250			
	搬送人員	2,740	3		178	35	15	416	12	22	1,809	250			
田名	救急出場件数	2,142	3		134	16	8	317	10	24	1,473	89			68
	搬送件数	1,782			112	16	8	273	6	14	1,264	89			
	搬送人員	1,790			119	16	8	273	6	14	1,265	89			
淵野辺	救急出場件数	2,940	7		162	11	13	419	14	35	2,030	178		1	70
	搬送件数	2,308	3		137	11	13	338	9	23	1,596	177			1
	搬送人員	2,320	3		145	11	13	339	9	23	1,598	178			1
緑が丘	救急出場件数	2,810	7		175	20	28	355	8	23	1,909	206	11	1	67
	搬送件数	2,377	1		158	18	28	315	5	13	1,633	206			
	搬送人員	2,386	1		162	18	28	315	5	13	1,636	208			
上溝	救急出場件数	2,645	6		182	22	20	401	8	24	1,838	87			57
	搬送件数	2,276	1		157	21	20	369	5	17	1,599	87			
	搬送人員	2,290	1		168	21	20	369	5	17	1,601	88			
南1	救急出場件数	3,386	6		150	24	8	503	10	38	2,323	235			89
	搬送件数	2,542	2		133	23	6	400	7	23	1,715	233			
	搬送人員	2,550	3		138	23	6	400	7	23	1,717	233			
南2	救急出場件数	817	2		45	8	3	127	1	5	506	102			18
	搬送件数	737			43	8	3	120	1	5	455	102			
	搬送人員	739			44	8	3	121	1	5	455	102			
新磯	救急出場件数	1,746	7	4	92	10	11	255	7	13	1,202	128			17
	搬送件数	1,515	3	2	83	10	11	221	5	8	1,046	126			
	搬送人員	1,522	4	2	87	10	11	221	5	8	1,048	126			
大沼	救急出場件数	2,903	6		169	22	18	418	9	21	2,072	130			38
	搬送件数	2,383	2		149	20	17	368	8	19	1,671	129			
	搬送人員	2,393	2		157	20	17	368	8	19	1,672	130			
相武台	救急出場件数	2,917	7		140	8	17	417	9	36	1,943	267	5		68
	搬送件数	2,290	3		123	8	16	326	3	26	1,519	266			
	搬送人員	2,296	3		126	8	16	326	3	26	1,520	268			
上鶴間	救急出場件数	2,790	8		125	8	14	425	10	20	1,886	205			89
	搬送件数	2,093	4		108	8	13	355	6	14	1,380	205			
	搬送人員	2,096	4		110	8	13	355	6	14	1,381	205			
北	救急出場件数	2,653	4		148	19	12	399	9	23	1,837	122			80
	搬送件数	2,091			131	19	12	328	6	14	1,462	119			
	搬送人員	2,105			140	19	12	330	6	14	1,465	119			
大沢	救急出場件数	1,988	4	1	117	17	5	295	5	21	1,371	114			38
	搬送件数	1,590	1		102	17	5	247	4	10	1,089	114			1
	搬送人員	1,601	2		109	17	5	247	4	10	1,092	114			1
相原	救急出場件数	2,207	3		131	13	8	333	9	18	1,481	157			54
	搬送件数	1,808	1		122	12	8	282	6	8	1,213	155			1
	搬送人員	1,816	1		127	13	8	283	6	8	1,214	155			1
城山	救急出場件数	1,943	1		105	16	14	296	3	15	1,295	151			47
	搬送件数	1,741			101	16	14	275	3	13	1,170	149			
	搬送人員	1,749			106	16	14	275	3	13	1,173	149			
津久井	救急出場件数	1,089	5	1	65	13	9	159	2	17	704	80			34
	搬送件数	948	2		59	13	9	146	1	12	627	79			
	搬送人員	959	2		68	13	9	146	1	12	629	79			
派出所	救急出場件数	1,219	6	1	75	18	5	150	4	12	797	118			33
	搬送件数	1,048	3		72	18	5	137	2	7	687	117			
	搬送人員	1,056	3		78	18	5	137	2	7	689	117			
藤野	救急出場件数	670	6	2	50	8		96	1	7	460	22			18
	搬送件数	607	1	2	47	8		93		2	432	22			
	搬送人員	611	1	2	48	8		93		2	435	22			
青根	救急出場件数	274	1	1	30	4		49		3	169	8			9
	搬送件数	242	1		28	4		44		2	156	7			
	搬送人員	249	2		34	4		44		2	156	7			

★地区別・署別・覚知別の火災★

区 分		火 災 件 数											焼 損 棟 数					罹 災 世 帯 数				罹 災 人 員	死 者			
		総 数	建 物 火 災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ば や	総 計	全 損	半 損	小 損	罹 災 人 員	死 者		
			小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ば や	爆 発																		
令和3年		131	71	15	2	11	43	-	-	13	-	-	47	113	25	6	19	63	94	15	4	75	191	4		
令和4年		166	92	11	4	17	60	-	4	20	-	-	50	121	22	5	22	72	107	14	15	78	216	3		
令和5年		150	98	10	9	23	56	-	2	7	-	-	43	117	15	11	30	61	83	13	7	63	167	8		
市 行 政 区 分 別	緑 区	橋 本	12	11	1	2	2	6	-	-	-	-	1	13	1	2	3	7	12	2	2	8	29	-		
		大 沢	7	4	-	-	1	3	-	-	1	-	-	2	4	-	-	1	3	2	-	-	2	5	2	
		城 山	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	4	-	-	-	1	1	-	-	1	1	
		津久井	12	3	1	-	1	1	-	2	2	-	-	5	4	1	-	2	1	3	1	1	1	6	1	
		相模湖	3	2	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	6	3	2	1	-	1	-	-	1	2	-	
		藤 野	5	4	1	-	1	2	-	-	1	-	-	-	6	1	-	3	2	5	-	-	5	8	-	
	中 央 区	小 山	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	2	-	-	2	8	-	
		清 新	9	8	-	-	2	6	-	-	-	-	-	1	9	-	-	2	7	5	-	-	5	11	-	
		横 山	3	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	4	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	
		中 央	7	4	-	-	-	4	-	-	1	-	-	2	4	-	-	-	4	6	-	-	6	11	-	
		星が丘	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
		光が丘	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	南 区	大野北	11	9	-	2	2	5	-	-	-	-	-	2	11	-	2	3	6	13	6	-	7	20	1	
		田 名	19	6	-	1	1	4	-	-	-	-	-	13	6	-	1	1	4	3	-	-	3	6	-	
		上 溝	4	4	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	4	-	-	2	2	5	1	-	4	8	-	
		大野中	6	4	-	1	1	2	-	-	-	-	-	2	4	-	1	1	2	4	1	1	2	8	-	
		大野南	12	11	2	2	3	4	-	-	-	-	-	1	13	2	2	3	6	9	1	2	6	20	1	
		麻 溝	9	4	-	1	-	3	-	-	-	-	-	5	4	-	1	-	3	-	-	-	-	-	1	
		新 磯	7	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	2	-	-	-	2	2	-	-	2	8	-	
		相模台	11	9	2	-	1	6	-	-	1	-	-	1	10	2	-	2	6	6	-	1	5	11	1	
		相武台	3	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	1	3	-	-	3	4	-	
		東 林	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	
	その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	署 別	相 模 原 署	小計	58	38	-	3	10	25	-	-	1	-	-	19	43	1	3	12	27	34	7	-	27	64	1
			相模原本署	19	14	-	-	3	11	-	-	-	-	-	5	17	1	-	4	12	12	-	-	12	29	-
			田名分署	18	6	-	1	1	4	-	-	-	-	-	12	6	-	1	1	4	3	-	-	3	6	-
淵野辺分署			9	8	-	2	2	4	-	-	-	-	-	1	10	-	2	3	5	11	6	-	5	18	1	
緑が丘分署			6	4	-	-	1	3	-	-	1	-	-	1	4	-	-	1	3	3	-	-	3	3	-	
上溝分署			6	6	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	6	-	-	3	3	5	1	-	4	8	-	
南 署		小計	50	34	4	4	7	19	-	-	1	-	-	15	37	4	4	8	21	25	2	4	19	52	3	
		南本署	8	8	-	1	2	5	-	-	-	-	-	-	8	-	1	2	5	8	-	1	7	16	1	
		麻溝台分署	12	8	2	-	1	5	-	-	1	-	-	3	9	2	-	2	5	4	-	1	3	8	2	
		新磯分署	12	5	-	1	-	4	-	-	-	-	-	7	5	-	1	-	4	2	-	-	2	8	-	
		東林分署	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	
		大沼分署	5	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	2	3	-	1	1	1	3	1	1	1	6	-	
北 署		相武台分署	4	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	1	3	-	-	2	1	3	-	-	3	4	-	
		上鶴間分署	7	6	2	1	1	2	-	-	-	-	-	1	8	2	1	1	4	4	1	1	2	9	-	
		小計	22	17	3	2	3	9	-	-	1	-	-	4	21	5	2	4	10	15	3	2	10	35	3	
		北本署	4	4	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	4	-	1	1	2	3	-	1	2	9	-	
		大沢分署	7	4	-	-	1	3	-	-	1	-	-	2	4	-	-	1	3	2	-	-	2	5	2	
	相原分署	8	7	1	1	1	4	-	-	-	-	-	1	9	1	1	2	5	9	2	1	6	20	-		
津 久 井 署	城山分署	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	4	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	
	小計	20	9	3	-	3	3	-	2	4	-	-	5	16	5	2	6	3	9	1	1	7	16	1		
	津久井本署	9	5	2	-	2	1	-	1	1	-	-	2	10	4	2	3	1	4	1	1	2	8	1		
	藤野分署	4	3	-	-	1	2	-	-	1	-	-	-	5	-	-	3	2	5	-	-	5	8	-		
	青根分署	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
覚 知 別	鳥屋出張所	4	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	119・固定	18	14	1	1	7	5	-	-	1	-	-	3	21	2	1	12	6	11	1	1	9	22	-		
	加入・固定	10	7	1	1	2	3	-	-	1	-	-	2	9	1	1	2	5	4	-	1	3	6	3		
	警察電話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	駆け付け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	事後聞知	43	32	-	-	-	32	-	-	-	-	-	11	32	-	-	-	32	25	-	-	25	53	-		
	その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
119・携帯	76	45	8	7	14	16	-	2	5	-	-	24	55	12	9	16	18	43	12	5	26	86	5			
加入・携帯	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

(令和5年中)

負 傷 者	焼 損 面 積						損 害 額 (千円)								
	建 物 (㎡)					林 野 (a)	総 額	建 物			林 野	車 両	航船 空 機	そ の 他	爆 発
	総 計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や			小 計	建 築 物	内 容 物					
19	1,791	1,602	95	93	1	-	228,366	217,783	156,184	61,599	-	3,392	-	7,191	-
35	2,586	1,832	169	584	1	17	142,221	137,509	104,962	32,547	-	3,746	-	966	-
41	1,449	882	315	251	1	42	142,943	132,652	92,827	39,825	-	9,445	-	846	-
2	156	54	92	10	-	-	13,189	13,189	11,419	1,770	-	-	-	-	-
2	3	-	-	3	-	-	879	719	574	145	-	160	-	-	-
-	264	264	-	-	-	-	37,011	36,861	35,959	902	-	150	-	-	-
5	91	88	-	3	-	42	601	45	38	7	-	516	-	40	-
2	94	79	-	15	-	-	29,416	20,742	2,529	18,213	-	8,282	-	392	-
2	55	45	-	10	-	-	906	863	782	81	-	40	-	3	-
-	-	-	-	-	-	-	60	60	41	19	-	-	-	-	-
1	4	-	-	4	-	-	1,332	1,320	1,019	301	-	-	-	12	-
-	2	-	-	2	-	-	206	200	13	187	-	-	-	6	-
2	-	-	-	-	-	-	67	15	1	14	-	52	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	6	6	-	6	-	-	-	-	-
-	34	-	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	143	-	74	69	-	-	22,276	22,192	20,844	1,348	-	30	-	54	-
-	6	-	6	-	-	-	9,561	9,460	77	9,383	-	-	-	101	-
1	15	-	-	15	-	-	1,965	1,855	1,827	28	-	-	-	110	-
3	39	-	25	13	1	-	10,442	10,442	9,105	1,337	-	-	-	-	-
4	142	42	58	42	-	-	1,906	1,882	1,271	611	-	20	-	4	-
1	60	-	60	-	-	-	853	736	-	736	-	-	-	117	-
2	-	-	-	-	-	-	9	3	-	3	-	-	-	6	-
4	327	310	-	17	-	-	11,163	10,967	6,637	4,330	-	195	-	1	-
2	14	-	-	14	-	-	1,091	1,091	690	401	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	4	4	1	3	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	204	-	80	124	-	-	35,473	35,108	23,822	11,286	-	82	-	283	-
3	6	-	-	6	-	-	1,594	1,571	1,071	500	-	-	-	23	-
-	6	-	6	-	-	-	9,553	9,460	77	9,383	-	-	-	93	-
6	143	-	74	69	-	-	22,270	22,186	20,838	1,348	-	30	-	54	-
1	34	-	-	34	-	-	64	12	6	6	-	52	-	-	-
1	15	-	-	15	-	-	1,992	1,879	1,830	49	-	-	-	113	-
17	582	352	143	86	1	-	25,468	25,125	17,704	7,421	-	215	-	128	-
4	33	-	18	15	-	-	622	620	487	133	-	-	-	2	-
2	327	310	-	17	-	-	12,015	11,703	6,637	5,066	-	195	-	117	-
2	60	-	60	-	-	-	10	3	-	3	-	-	-	7	-
1	-	-	-	-	-	-	4	4	1	3	-	-	-	-	-
3	39	-	25	13	1	-	10,437	10,437	9,105	1,332	-	-	-	-	-
2	14	-	-	14	-	-	1,091	1,091	690	401	-	-	-	-	-
3	109	42	40	27	-	-	1,289	1,267	784	483	-	20	-	2	-
4	423	318	92	13	-	-	51,079	50,769	47,952	2,817	-	310	-	-	-
-	43	-	43	-	-	-	6,534	6,534	5,505	1,029	-	-	-	-	-
2	3	-	-	3	-	-	879	719	574	145	-	160	-	-	-
2	113	54	49	10	-	-	6,655	6,655	5,914	741	-	-	-	-	-
-	264	264	-	-	-	-	37,011	36,861	35,959	902	-	150	-	-	-
9	240	212	-	28	-	42	30,923	21,650	3,349	18,301	-	8,838	-	435	-
4	185	167	-	18	-	4	29,458	20,784	2,564	18,220	-	8,282	-	392	-
2	10	-	-	10	-	-	840	797	782	15	-	40	-	3	-
2	-	-	-	-	-	-	559	3	3	-	-	516	-	40	-
1	45	45	-	-	-	38	66	66	-	66	-	-	-	-	-
6	149	54	60	35	-	-	7,522	7,334	5,345	1,989	-	70	-	118	-
2	110	33	43	34	-	-	8,135	7,837	6,027	1,810	-	180	-	118	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	1	-	-	-	1	-	8,269	8,248	123	8,125	-	-	-	21	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	1,189	795	212	182	-	42	119,017	109,233	81,332	27,901	-	9,195	-	589	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆月別・時刻別・曜日別の火災☆

区 分		火 災 件 数											焼 損 棟 数					罹 災 世 帯 数				
		総 数	建 物 火 災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 焼		総 計	全 損	半 損	小 損
			小 計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	爆 発									ぼ や					
総 計		150	98	10	9	23	56	-	2	7	-	-	43	117	15	11	30	61	83	13	7	63
月 別	1 月	17	7	1	1	2	3	-	1	-	-	-	9	7	1	1	2	3	6	-	1	5
	2 月	12	10	-	1	5	4	-	-	-	-	-	2	11	-	1	5	5	8	2	1	5
	3 月	18	10	-	1	6	3	-	1	1	-	-	6	10	-	1	6	3	6	2	1	3
	4 月	8	6	1	-	1	4	-	-	1	-	-	1	8	3	-	1	4	3	1	-	2
	5 月	12	5	1	-	-	4	-	-	3	-	-	4	5	1	-	-	4	3	-	-	3
	6 月	13	9	2	-	-	7	-	-	-	-	-	4	11	2	-	1	8	12	2	-	10
	7 月	14	8	1	-	1	6	-	-	1	-	-	5	15	4	2	3	6	6	-	-	6
	8 月	11	8	2	-	-	6	-	-	-	-	-	3	10	2	-	-	8	7	-	-	7
	9 月	8	7	1	1	2	3	-	-	-	-	-	1	8	1	1	3	3	6	1	1	4
	10 月	7	6	-	-	2	4	-	-	-	-	-	1	6	-	-	2	4	6	-	-	6
	11 月	13	9	1	2	1	5	-	-	-	-	-	4	11	1	2	3	5	8	3	1	4
	12 月	17	13	-	3	3	7	-	-	1	-	-	3	15	-	3	4	8	12	2	2	8
時 刻 別	6～ 7 時	5	5	-	1	-	4	-	-	-	-	-	5	-	1	-	4	4	-	1	3	
	7～ 8	4	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	1	4	-	-	2	2	2	-	1	1
	8～ 9	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9～ 10	10	6	1	1	1	3	-	-	-	-	-	4	11	3	3	1	4	6	3	-	3
	10～11	12	10	1	-	1	8	-	-	-	-	-	2	10	1	-	1	8	8	-	-	8
	11～12	8	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	5	2	-	-	1	1	2	1	-	1
	12～13	4	2	-	1	-	1	-	-	1	-	-	1	2	-	1	-	1	3	-	-	3
	13～14	9	2	-	-	1	1	-	1	-	-	-	6	2	-	-	1	1	2	-	-	2
	14～15	9	6	1	1	-	4	-	1	-	-	-	2	6	1	1	-	4	4	1	-	3
	15～16	11	7	-	1	2	4	-	-	-	-	-	4	7	-	1	2	4	8	1	1	6
	16～17	12	8	1	-	3	4	-	-	1	-	-	3	10	1	-	3	6	4	-	-	4
	17～18	8	6	2	-	2	2	-	-	-	-	-	2	9	2	-	4	3	6	1	-	5
	18～19	5	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	2	3	-	-	1	2	2	-	-	2
	19～20	6	5	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	4	5	-	1	4
	20～21	9	6	1	1	2	2	-	-	-	-	-	3	6	1	1	2	2	6	3	-	3
	21～22	4	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1	1	-	2	-	2	-
	22～23	6	4	-	-	2	2	-	-	-	-	-	2	6	1	-	3	2	2	1	-	1
	23～24	5	4	-	1	1	2	-	-	-	-	-	1	4	-	1	1	2	5	-	1	4
	0～1	3	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	1	1	1	-	-	1
	1～2	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	3	-	2	1	-	1
	2～3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3～4	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4～5	4	4	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	7	3	-	3	1	4	1	-	3
	5～6	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	不明		10	8	-	-	-	8	-	-	1	-	-	1	8	-	-	-	8	5	-	-
曜 日 別	日 曜 日	23	14	1	2	6	5	-	1	1	-	-	7	17	2	2	8	5	9	-	3	6
	月 曜 日	11	8	2	-	2	4	-	-	1	-	-	2	12	4	2	2	4	6	2	-	4
	火 曜 日	19	12	2	-	2	8	-	-	2	-	-	5	15	2	-	4	9	16	2	-	14
	水 曜 日	24	20	2	2	4	12	-	-	1	-	-	3	23	2	2	5	14	15	4	-	11
	木 曜 日	31	21	1	4	4	12	-	-	-	-	-	10	23	1	4	5	13	17	2	2	13
	金 曜 日	27	13	-	-	5	8	-	1	1	-	-	12	13	-	-	5	8	10	1	1	8
土 曜 日		13	8	2	1	-	5	-	-	1	-	-	4	12	4	1	1	6	9	2	1	6
不明		2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	1	-	-	-	-

(令和5年中)

罹 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積						損 害 額 (千円)									
			建 物 (㎡)					林 野 (a)	総 額	建 物			林 野	車 両	船 舶 機・ 航 空	そ の 他	爆 発	
			総 計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や			小 計	建 築 物	内 容 物						
167	8	41	1,449	882	315	251	1	42	142,943	132,652	92,827	39,825	-	9,445	-	846	-	
18	-	3	74	28	43	3	-	38	9,102	9,025	6,387	2,638	-	-	-	77	-	
16	1	2	116	-	6	110	-	-	11,322	11,313	10,358	955	-	-	-	9	-	
12	-	6	95	-	25	70	-	4	14,343	14,148	11,942	2,206	-	195	-	-	-	
3	3	2	269	235	-	34	-	-	38,302	37,992	35,922	2,070	-	310	-	-	-	
6	-	1	45	45	-	-	-	-	9,238	85	1	84	-	8,740	-	413	-	
23	-	2	64	63	-	-	1	-	4,456	4,456	4,107	349	-	-	-	-	-	
11	-	2	81	79	-	2	-	-	18,702	18,635	313	18,322	-	40	-	27	-	
13	-	7	62	62	-	-	-	-	974	947	583	364	-	20	-	7	-	
16	1	3	128	88	40	-	-	-	1,034	912	124	788	-	-	-	122	-	
15	-	1	15	-	-	15	-	-	8,331	8,324	309	8,015	-	-	-	7	-	
12	1	6	383	282	91	10	-	-	15,022	14,972	11,578	3,394	-	-	-	50	-	
22	2	6	117	-	110	7	-	-	12,117	11,843	11,203	640	-	140	-	134	-	
11	-	5	40	-	40	-	-	-	60	60	39	21	-	-	-	-	-	
4	-	2	7	-	-	7	-	-	1,249	1,241	1,035	206	-	-	-	8	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	52	-	-	-	
8	-	3	121	79	32	10	-	-	30,846	30,846	10,478	20,368	-	-	-	-	-	
21	-	4	33	28	-	5	-	-	9,844	9,838	356	9,482	-	-	-	6	-	
3	-	2	15	-	-	15	-	-	1,945	1,745	1,714	31	-	195	-	5	-	
4	-	1	6	-	6	-	-	-	448	16	11	5	-	406	-	26	-	
3	-	-	15	-	-	15	-	4	347	333	241	92	-	-	-	14	-	
9	-	1	69	9	60	-	-	38	211	205	53	152	-	-	-	6	-	
23	1	2	87	-	18	69	-	-	8,509	8,509	7,920	589	-	-	-	-	-	
10	-	4	33	33	-	-	-	-	1,562	1,389	544	845	-	130	-	43	-	
13	-	2	363	336	-	27	-	-	13,660	13,545	10,303	3,242	-	-	-	115	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	65	22	16	6	-	40	-	3	-	
12	1	-	43	-	43	-	-	-	6,632	6,527	5,493	1,034	-	-	-	105	-	
8	1	3	136	45	42	49	-	-	6,278	6,161	5,524	637	-	-	-	117	-	
2	1	-	66	-	49	17	-	-	2,202	2,202	1,946	256	-	-	-	-	-	
2	-	2	15	-	-	15	-	-	447	447	205	242	-	-	-	-	-	
7	-	2	34	-	25	9	-	-	10,905	10,905	9,478	1,427	-	-	-	-	-	
2	-	-	29	29	-	-	-	-	352	352	41	311	-	-	-	-	-	
5	1	1	88	88	-	-	-	-	138	105	101	4	-	30	-	3	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	8,674	-	-	-	-	8,282	-	392	-	
8	1	6	248	235	-	13	-	-	38,158	38,008	37,260	748	-	150	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	5	-	-	-	-	-	
6	2	1	1	-	-	-	1	-	354	191	69	122	-	160	-	3	-	
21	1	6	131	28	61	42	-	38	10,561	10,319	6,767	3,552	-	40	-	202	-	
16	-	4	161	88	-	73	-	-	28,052	27,916	8,961	18,955	-	110	-	26	-	
29	-	8	112	99	-	13	-	-	13,667	4,537	4,283	254	-	8,718	-	412	-	
31	3	5	441	315	102	24	-	-	15,290	15,052	10,875	4,177	-	180	-	58	-	
35	1	9	158	29	103	25	1	-	33,440	33,320	21,856	11,464	-	-	-	120	-	
16	1	8	74	-	-	74	-	4	3,305	3,228	2,598	630	-	52	-	25	-	
18	2	1	372	323	49	-	-	-	38,628	38,280	37,487	793	-	345	-	3	-	
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

☆原因別・月別の火災発生状況☆

区 分	総 計		建 物			林 野			車 両	
	件数	損害額 (千円)	件数	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	件数	焼損面積 (a)	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
合 計	150	142,943	98	1,449	132,652	2	42	-	7	9,445
た ば こ	27	1,944	10	89	1,886	2	42	-	1	52
こ ん ろ	16	6,572	16	72	6,572	-	-	-	-	-
か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風 呂 か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼 却 炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ス ト ー ブ	7	90	7	6	84	-	-	-	-	-
こ た つ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボ イ ラ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙 突 ・ 煙 道	1	8	1	-	8	-	-	-	-	-
排 気 管	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 機 器	10	11,394	9	38	11,394	-	-	-	-	-
電 気 装 置	2	7,894	2	-	7,894	-	-	-	-	-
電灯・電話等の配線	6	19,235	4	134	19,235	-	-	-	-	-
内 燃 機 関	1	58	-	-	15	-	-	-	1	40
配 線 器 具	9	10,884	9	88	10,884	-	-	-	-	-
火 あ そ び	8	38	3	-	24	-	-	-	-	-
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	2	260	1	18	260	-	-	-	-	-
た き 火	4	351	1	29	350	-	-	-	-	-
溶 接 機 ・ 切 断 機	1	-	1	60	-	-	-	-	-	-
灯 火	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衝 突 の 火 花	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-
取 灰	2	1,702	1	49	1,702	-	-	-	-	-
火 入 れ	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-
放 火	10	520	5	-	128	-	-	-	1	160
放 火 の 疑 い	3	1,906	2	17	1,906	-	-	-	-	-
そ の 他	19	11,513	10	33	2,109	-	-	-	3	8,903
不 明	17	68,567	15	816	68,200	-	-	-	1	290

(令和5年中)

船舶・航空機	その他		爆 発	月別の状況												
	件数	損害額 (千円)	損害額 (千円)	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
-	43	846	-	150	17	12	18	8	12	13	14	11	8	7	13	17
-	14	6	-	27	4	3	6	-	4	-	1	2	3	2	-	2
-	-	-	-	16	-	1	1	2	2	2	2	2	1	-	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	6	-	7	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	1	-	-	10	-	-	1	1	2	2	1	-	1	1	-	1
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	2	-	-	6	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	1	-
-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	9	4	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1
-	5	14	-	8	-	1	3	-	-	1	1	-	-	-	2	-
-	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	3	1	-	4	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
-	3	6	-	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	4	232	-	10	2	-	-	1	1	1	1	-	1	-	2	1
-	1	-	-	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	6	501	-	19	2	2	3	2	2	1	2	2	1	1	1	-
-	1	77	-	17	-	2	1	2	-	1	-	4	1	1	2	3

☆建物用途別火災発生状況☆

(令和5年中)

建築物用途	火 件 災 数	焼 損 棟 数				焼失面積 (㎡)	死者 (人)	負傷者 (人)	損 害 額 (千円)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや				
住宅	32	3	6	10	20	416	3	14	35,819
併用住宅	1	-	-	1	-	34	-	-	-
共同住宅	31	-	1	10	22	193	1	17	18,702
劇場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公会堂	-	-	-	-	-	-	-	-	-
キャバレー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遊技場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
料理店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飲食店	2	-	-	1	1	-	-	-	45
物品販売店舗	1	-	-	-	1	-	-	-	5
旅館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幼稚園	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学校	2	-	-	-	2	-	-	-	-
図書館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
停車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神社・寺院 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工場	7	4	3	2	4	141	-	1	20,767
スタジオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
倉庫	2	1	-	-	1	29	-	-	8,234
事務所	2	1	-	-	1	28	-	1	1,695
複合用途(特定)	6	-	-	1	5	-	-	1	38
複合用途(非特定)	4	-	-	2	2	31	-	2	1,833
地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
文化財	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	8	6	1	2	2	577	1	1	45,496
合計	98	15	11	29	61	1,449	5	37	132,634

☆建物用途別出火原因☆

(令和5年中)

区 分	総 計	住 宅	併 用 住 宅	共 同 住 宅	公 会 堂	飲 食 店	物 品 販 売 店 舗	旅 館	病 院	学 校	社 会 福 祉 施 設	工 場	倉 庫	事 務 所	複 合 用 途 (特)	複 合 用 途 (非 特)	そ の 他
火 災 件 数	98	32	1	31	-	2	1	-	-	2	-	7	2	2	6	4	8
た ば こ	10	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
こ ん ろ	16	7	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風 呂 か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼 却 炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ス ト ー ブ	7	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2
こ た つ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボ イ ラ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙 突 ・ 煙 道	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排 気 管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 機 器	9	5	-	2	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
電 気 装 置	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
電灯・電話等の配線	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
内 燃 機 関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
配 線 器 具	9	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
火 あ そ び	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
た き 火	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
溶 接 機 ・ 切 断 機	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
灯 火	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衝 突 の 火 花	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
取 灰	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 入 れ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放 火	5	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
放 火 の 疑 い	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
そ の 他	10	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-
不 明	15	4	1	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3

☆令和 5 年中の主な火災☆

整理 番号	出火月	火災種別	火元用途	り災世帯 (世帯)	り災人員 (人)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
1	2 月	建物	住宅	1	1	1	-	17	500
2	4 月	建物	その他	1	1	1	-	25	36,661
3	4 月	車両	-	-	-	2	-	-	160
4	9 月	建物	住宅	2	5	1	-	88	-
5	9 月	建物	住宅	1	4	-	3	40	-
6	1 1 月	建物	共同住宅	3	3	1	1	42	3,771
7	1 2 月	建物	住宅	1	2	1	-	18	260
8	1 2 月	その他	-	-	-	1	-	-	105

※主な火災とは

- 1 死者 1 人以上発生したもの
- 2 負傷者が 3 人以上発生したもの
- 3 建物焼損面積 1, 0 0 0 ㎡以上のもの
- 4 損害額 3, 0 0 0 万円以上のもの

☆防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況☆

(令和6. 4. 1)

地 区 別		階層	3 ～ 10 階	11 階 以 上	地 下 1 階	地下2階以上
		地区別計				
合 計		8,704	8,465	239	1,174	57
緑 区	小 計	1,521	1,486	35	219	18
	橋 本	1,090	1,057	33	109	10
	大 沢	185	183	2	20	1
	城 山	93	93	—	16	3
	津 久 井	73	73	—	27	3
	相 模 湖	37	37	—	16	0
	藤 野	43	43	—	31	1
中 央 区	小 計	3,672	3,560	112	486	16
	小 山	320	294	26	47	1
	横 山	198	198	0	13	0
	清 新	637	610	27	103	5
	中 央	830	802	28	109	7
	星 が 丘	271	269	2	42	1
	光 が 丘	105	105	0	16	0
	大 野 北	886	865	21	105	1
	上 溝	228	222	6	28	0
	田 名	197	195	2	23	1
南 区	小 計	3,511	3,419	92	469	23
	大 野 中	502	493	9	60	5
	大 野 南	1,229	1,161	68	180	10
	麻 溝	143	142	1	35	2
	新 磯	24	24	0	6	1
	相 模 台	619	614	5	63	2
	相 武 台	345	345	0	25	1
	東 林	649	640	9	100	2
署 別		階層	3 ～ 10 階	11 階 以 上	地 下 1 階	地下2階以上
		署別計				
合 計		8,704	8,465	239	1,174	57
相 模 原 署	小 計	3,672	3,560	112	486	16
	本 署	1,680	1,599	81	242	11
	田 名 分 署	198	196	2	23	1
	淵 野 辺 分 署	857	836	21	101	1
	緑 が 丘 分 署	523	521	2	72	3
	上 溝 分 署	414	408	6	48	0
	小 計	3,511	3,419	92	469	23
南 署	本 署	928	893	35	130	6
	麻 溝 台 分 署	337	336	1	45	0
	新 磯 分 署	120	120	0	23	3
	東 林 分 署	542	535	7	82	2
	大 沼 分 署	428	419	9	51	4
	相 武 台 分 署	488	486	2	43	2
	上 鶴 間 分 署	668	630	38	95	6
北 署	小 計	1,368	1,333	35	145	14
	本 署	693	668	25	80	7
	大 沢 分 署	185	183	2	20	1
	相 原 分 署	397	389	8	29	3
	城 山 分 署	93	93	0	16	3
津 久 井 署	小 計	153	153	0	74	4
	本 署	75	75	0	30	3
	藤 野 分 署	45	45	0	31	1
	青 根 分 署	3	3	0	1	0
	鳥 屋 出 張 所	30	30	0	12	0

☆防火対象物の防火管理者状況☆

(令和6.4.1)

区 分		消設（ 防置法 用対第 設象1 備物7 等条 数）	防任（ 火対法 管第 象8 理物 者条 選数）	防選 火任 管 実 理 者数	防選 火任 管の 理割 者合 （%）
・・・は特定用途防火対象物					
合 計		21,813	4,430	3,855	87.0
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	14	4	100.0
	ロ	公会堂、集会場	70	54	96.3
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	—	—	—
	ロ	遊技場、ダンスホール	34	24	91.7
	ハ	性風俗関連特殊営業	—	—	—
	ニ	カラオケ等	13	11	81.8
3	イ	待合、料理店の類	2	2	100.0
	ロ	飲食店	537	218	92.7
4		百貨店、マーケット	604	427	92.3
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	326	70	97.1
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	11,117	1,040	91.1
6	イ	病院、診療所、助産所	230	61	98.4
	ロ	老人短期入所施設等	316	259	91.9
	ハ	老人デイサービスセンター等	380	190	94.2
	ニ	幼稚園、特別支援学校	74	47	97.9
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	545	143	97.9
8		図書館、博物館、美術館	12	9	100.0
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	5	4	100.0
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	4	2	100.0
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場（旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物）	11	—	—
11		神社、寺院、教会の類	103	56	92.9
12	イ	工場、作業場	2,033	151	97.4
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	3	—	—
13	イ	自動車車庫、駐車場	49	1	100.0
	ロ	飛行機等の格納庫	—	—	—
14		倉庫	888	39	76.9
15		前各号に該当しない事業場	1,169	336	90.2
16	イ	特定用途部分を含む防火対象物	1,986	1,050	71.3
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1,281	230	83.9
16の2		地下街	—	—	—
16の3		準地下街	—	—	—
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	6	2	100.0
18		アーケード	1	—	—
19		市町村長の指定する山林	—	—	—
20		総務省令で定める舟車	—	—	—

☆防火対象物の中高層別状況☆

(令和6.4.1)

区 分		中高層別									
		計	3 ～ 10階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階 以上	地下 1階	地下 2階	地下 3階 以上
・・・は特定用途防火対象物											
合 計		8,699	8,460	63	36	26	63	51	1,173	51	6
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	—	—	—	—	1	—	—
	ロ	公会堂、集会場	19	19	—	—	—	—	9	1	—
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊技場、ダンスホール	14	14	—	—	—	—	1	1	—
	ハ	性風俗関連特殊営業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	カラオケ等	5	5	—	—	—	—	1	—	—
3	イ	待合、料理店の類	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲食店	32	32	—	—	—	—	14	1	—
4		百貨店、マーケット	46	46	—	—	—	—	19	1	—
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	51	48	1	—	—	2	17	1	—
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	4,925	4,735	49	28	21	52	427	21	—
6	イ	病院、診療所、助産所	87	86	—	—	—	1	22	—	—
	ロ	老人短期入所施設等	114	114	—	—	—	—	14	—	—
	ハ	老人デイサービスセンター等	62	62	—	—	—	—	13	—	—
	ニ	幼稚園、特別支援学校	14	14	—	—	—	—	5	—	—
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	275	275	—	—	—	—	38	1	—
8		図書館、博物館、美術館	2	2	—	—	—	—	2	2	—
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	—	—	—	—	—	—	2	—	—
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場(旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	—	—	—	—	—	—	—
11		神社、寺院、教会の類	14	14	—	—	—	—	9	—	—
12	イ	工場、作業場	340	340	—	—	—	—	37	1	—
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	自動車車庫、駐車場	7	7	—	—	—	—	12	—	—
	ロ	飛行機等の格納庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14		倉庫	104	104	—	—	—	—	6	—	—
15		前各号に該当しない事業場	409	409	—	—	—	—	132	7	2
16	イ	特定用途部分を含む防火対象物	1,254	1,223	5	5	4	7	275	12	2
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	920	906	8	3	1	1	117	2	2
16の2		地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16の3		準地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18		アーケード	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19		市町村長の指定する山林	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20		総務省令で定める舟車	—	—	—	—	—	—	—	—	—

☆署別・防火対象物別中高層建築物の状況☆

区 分		対 象 物 合 計	相 模 原 署				
			本 署	田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署
■■■■ は特定用途防火対象物							
合 計		8,699	1,679	198	857	523	414
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	-	-	-	1	1
	ロ 公会堂、集会場	19	4	-	2	-	-
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場、ダンスホール	14	2	-	4	-	-
	ハ 性風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケ等	5	2	-	-	-	-
3	イ 待合、料理店の類	1	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	32	8	-	-	2	2
4	百貨店、マーケット	46	12	-	3	2	4
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	51	14	-	7	1	3
	ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	4,925	911	61	515	247	239
6	イ 病院、診療所、助産所	87	13	3	5	2	4
	ロ 老人短期入所施設等	114	19	4	5	5	12
	ハ 老人デイサービスセンター等	62	9	1	5	9	6
	ニ 幼稚園、特別支援学校	14	2	-	2	1	-
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	275	15	10	30	21	16
8	図書館、博物館、美術館	2	-	-	-	1	-
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	-	-	-	-	-	-
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場	-	-	-	-	-	-
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	-	-	-	-
11	神社、寺院、教会の類	14	3	-	1	1	2
12	イ 工場、作業場	340	70	57	24	1	9
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫、駐車場	7	3	1	1	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	104	21	20	7	15	10
15	前各号に該当しない事業場	409	117	13	24	37	16
16	イ 特定用途部分を含む複合用途防火対象物	1,254	268	9	127	98	49
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	920	185	19	95	79	41
16の2	地下街	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	-	-	-	-	-	-
18	アーケード	-	-	-	-	-	-
19	市町村長の指定する山林	-	-	-	-	-	-
20	総務省令で定める舟車	-	-	-	-	-	-

(令和6. 4. 1)

南 署							北 署				津久井署			
本 署	麻 溝 台 分 署	新 磯 分 署	東 林 分 署	大 沼 分 署	相 武 台 分 署	上 鶴 間 分 署	本 署	大 沢 分 署	相 原 分 署	城 山 分 署	本 署	藤 野 分 署	青 根 分 署	鳥 屋 出 張 所
925	337	120	542	428	488	668	693	184	397	93	75	45	3	30
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	4	1	-	2	-	1	1	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	2	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
3	-	1	7	-	-	2	5	-	1	-	1	-	-	-
4	1	1	2	8	1	4	2	-	1	-	1	-	-	-
-	2	1	-	1	-	9	4	2	-	-	1	6	-	-
587	167	49	312	243	369	431	411	128	191	48	12	4	-	-
8	13	3	5	7	2	4	4	3	4	1	4	2	-	-
10	2	11	2	7	5	6	2	5	4	3	5	5	1	1
5	4	1	-	2	2	6	5	1	3	-	1	1	1	-
	1	1	2	1	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
34	46	6	10	8	10	13	6	13	8	9	9	3		8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-
	27	4	-	19	-	3	11	8	80	5	5	6	-	11
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	4	2	-	5	-	4	2	1	8	-	3	-	-	2
27	9	13	10	25	5	21	32	4	29	8	11	5	-	3
166	35	17	112	56	52	85	114	12	26	8	12	6	1	1
76	26	8	78	40	37	77	91	5	39	8	9	4	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆署別・種別対象物数☆

(令和6.4.1)

署 別		消設（ 防置法 用対第 設象1 備物7 等数条）	定 期 点 検 A	定 期 点 検 B	1 種 A	1 種 B	2 種 A	2 種 B	3 種 A	3 種 B
合 計		21,813	538	179	2,002	432	3,677	388	3,455	11,142
相 模 原 署	小 計	8,724	143	77	798	182	1,577	174	1,550	4,223
	本 署	3,232	65	43	306	48	689	78	576	1,427
	田 名 分 署	1,172	10	4	70	22	204	12	286	564
	淵 野 辺 分 署	1,821	28	7	159	31	371	17	264	944
	緑 が 丘 分 署	1,283	22	12	150	46	156	36	182	679
	上 溝 分 署	1,216	18	11	113	35	157	31	242	609
南 署	小 計	7,789	171	73	580	110	1,410	109	972	4,364
	本 署	1,781	29	26	132	27	318	23	200	1,026
	麻 溝 台 分 署	929	40	11	55	13	241	9	136	424
	新 磯 分 署	703	17	3	73	9	41	18	80	462
	東 林 分 署	1,074	10	19	69	21	135	7	132	681
	大 沼 分 署	1,093	40	3	94	16	227	13	139	561
	相 武 台 分 署	850	7	6	59	6	202	9	100	461
	上 鶴 間 分 署	1,359	28	5	98	18	246	30	185	749
北 署	小 計	3,908	83	16	269	106	559	85	726	2,064
	本 署	1,259	20	10	106	33	209	24	226	631
	大 沢 分 署	747	20	5	42	23	95	29	145	388
	相 原 分 署	1,342	30	0	75	25	186	18	296	712
	城 山 分 署	560	13	1	46	25	69	14	59	333
津 久 井 署	小 計	1,392	141	13	355	34	131	20	207	491
	本 署	646	130	0	97	19	65	11	89	235
	藤 野 分 署	284	5	13	76	7	28	5	58	92
	青 根 分 署	161	2	0	146	1	0	0	7	5
	鳥 屋 出 張 所	301	4	0	36	7	38	4	53	159

防火対象物査察実施状況

区 分		査 察 実 施 数	指 防 導 火 の 対 象 物 た 数	指 防 導 火 の 対 象 物 た 数
☐ ...は特定用途防火対象物				
合 計		2,348	1,141	1,207
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	5	-	5
	ロ 公会堂、集会場	14	4	10
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-
	ロ 遊技場、ダンスホール	15	9	6
	ハ 性風俗関連特殊営業	-	-	-
	ニ カラオケ等	2	1	1
3	イ 待合、料理店の類	-	-	-
	ロ 飲食店	85	63	22
4	百貨店、マーケット	90	52	38
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	93	14	79
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	455	213	242
6	イ 病院、診療所、助産所	37	15	22
	ロ 老人短期入所施設等	72	61	11
	ハ 老人デイサービスセンター等	76	22	54
	ニ 幼稚園、盲学校、聾学校又は養護学校	24	9	15
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	38	2	36
8	図書館、博物館、美術館	4	-	4
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	3	1	2
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場	2	2	-
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	4	1	3
11	神社、寺院、教会の類	8	6	2
12	イ 工場、作業場	446	205	241
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	2	1	1
13	イ 自動車車庫、駐車場	7	5	2
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-
14	倉庫	209	96	113
15	前各号に該当しない事業場	182	58	124
16	イ 特定用途部分を含む複合用途防火対象物	289	201	88
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	185	100	85
16の2	地下街	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	1	-	1
18	アーケード	-	-	-
19	市町村長の指定する山林	-	-	-
20	総務省令で定める舟車	-	-	-

(令和5年度)

指導内容							
指導 総 数	建 防 火 築 的 物 措 の 置	消 防 用 設 備 等	火 気 使 用 設 備	危 険 物 関 係	電 気 関 係	防 火 管 理	住 宅 用 火 災 警 報 器
2,390	39	1,316	17	88	11	906	13
-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	6	-
-	-	-	-	-	-	-	-
25	-	11	-	-	-	14	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	3	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
135	-	75	1	-	-	58	1
117	1	48	-	1	2	65	-
33	-	15	1	1	-	16	-
293	2	246	-	-	-	35	10
32	1	11	2	2	1	15	-
181	16	57	6	-	1	101	-
43	1	15	-	-	-	27	-
14	-	2	-	-	-	12	-
2	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	-	-	-
2	-	2	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	-	-	-
8	-	6	-	-	-	2	-
339	3	229	2	43	-	62	-
1	-	-	-	-	-	1	-
8	-	8	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
230	4	169	-	28	-	29	-
128	3	65	1	5	6	48	-
606	7	239	4	1	1	354	-
182	1	112	-	6	-	61	2
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

建築物消防同意事務取扱状況

(令和5年度)

区 分			受 付 件 数					同 意 件 数					不 同 意 件 数			
			計	新築	増築	改築	その他	計	新築	増築	改築	その他	新築	増築	改築	その他
計			2,124	2,052	59	4	9	2,127	2,050	64	2	11	-	-	-	-
1	イ	映画館等	6	6	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	集会場等	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店等	2	2	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
4		百貨店、マーケット等	15	15	-	-	-	15	15	-	-	-	-	-	-	-
5	イ	旅館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	共同住宅等	188	186	2	-	-	187	184	3	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	6	6	-	-	-	6	5	1	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	21	21	-	-	-	21	21	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	老人デイサービスセンター等	8	5	3	-	-	7	4	3	-	-	-	-	-	-
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-
7		小中高大学校等	9	3	6	-	-	10	3	7	-	-	-	-	-	-
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	蒸・熱気浴場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10		車両の停車場等	2	2	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
11		神社、寺院等	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
12	イ	工場・作業場	13	8	4	-	1	13	8	4	-	1	-	-	-	-
	ロ	スタジオ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	車庫、駐車場等	13	12	1	-	-	12	10	2	-	-	-	-	-	-
	ロ	格納庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		倉 庫	34	29	3	1	1	34	29	3	-	2	-	-	-	-
15		その他の事業場	83	72	10	1	-	81	70	10	-	1	-	-	-	-
16	イ	特定複合用途	28	20	1	-	7	27	19	1	-	7	-	-	-	-
	ロ	その他 "	14	12	1	1	-	14	12	1	1	0	-	-	-	-
16の2		地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3		準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		文 化 財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		アーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令別表以外		危険物施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		工作物等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		専用住宅	1,680	1,652	28	-	-	1,687	1,659	28	-	-	-	-	-	-
		併用住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		エレベーター等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書☆

(令和5年度)

	計	予防課	危険物保安課	相模原署	南 署	北 署	津久井署
消防法及び火災予防条例等に基づく各種の申請、届出等の件数	24,333	2,377	8	8,848	7,292	4,194	1,676
消防同意受付	2,124	2,124	—	—	—	—	—
防火管理者選任（解任）届	1,217	—	—	490	436	234	57
統括防火管理者選任（解任）届	37	—	—	14	16	7	—
消防計画作成（変更）届	1,328	—	—	520	463	272	73
全体についての消防計画作成（変更）届	46	—	—	16	22	8	—
表示マーク交付（更新）申請	4	—	—	2	—	2	—
消防法令適合通知書交付申請	9	—	—	1	—	3	5
防火対象物定期点検報告	547	—	—	135	274	125	13
防火対象物定期点検特例申請	52	—	—	17	5	24	6
消防用設備等着工届	564	50	—	228	155	112	19
消防用設備等設置届	1,602	81	—	644	466	345	66
消防用設備等工事計画	185	22	—	65	57	34	7
消防用設備等点検報告	7,388	—	—	2,782	2,679	1,456	471
消防用設備等検査済証交付	135	15	—	55	26	31	8
消防用設備等特例適用承認申請	57	18	—	20	5	3	11
禁止行為解除承認申請	55	—	—	4	47	3	1
火災予防業務計画	5	—	—	4	—	1	—
管理権原者変更届	3	—	—	—	1	2	—
防火対象物使用開始届	743	19	—	279	239	138	68
火を使用する設備等の設置（変更）届	98	1	—	40	18	13	26
急速充電・発電・変電・蓄電池等・ネオン管灯設備設置届	151	25	—	56	34	20	16
水素ガス気球設置届	—	—	—	—	—	—	—
火煙発生届	642	—	—	138	134	159	211
煙火消費届	100	—	8	30	14	26	30
催物開催届	4	—	—	2	—	1	1
水道断減水届	84	—	—	33	40	4	7
道路工事・占用届	2,265	—	—	1,445	416	244	160
露店等の開設届出	509	—	—	152	186	71	100
少量危険物等（貯蔵・取扱）開始（廃止）届	133	2	—	68	21	27	15
指定可燃物（貯蔵・取扱）開始（廃止）届	33	—	—	24	4	4	1
指定洞道等届	—	—	—	—	—	—	—
圧縮アセチレンガス等（貯蔵・取扱）開始（廃止）届	91	—	—	32	30	20	9
罹災証明願	108	—	—	62	16	13	17
防火管理講習資格証明申請	19	19	—	—	—	—	—
防災管理講習資格証明申請	1	1	—	—	—	—	—
消防訓練指導申請、消防訓練通報	3,676	—	—	1,430	1,244	727	275
遠隔移報システム等受付	4	—	—	2	1	1	—
防火相談	16	—	—	6	6	1	3
意見書	—	—	—	8	36	10	—
防 災 管 理	防災管理管理者選任（解任）届	54	—	—	8	36	10
	統括防災管理者選任（解任）届	3	—	—	1	2	—
	消防計画作成（変更）届	56	—	—	12	34	10
	全体についての消防計画作成（変更）届	4	—	—	1	2	1
	自衛消防組織設置（変更）届	18	—	—	12	2	4
	防災管理点検結果報告	156	—	—	9	125	22
	防災管理点検報告特例認定申請	7	—	—	1	—	6

危険物施設の状況

(令和6.4.1)

施設区分 地区別区分		合計	製造所	貯蔵所								取扱所						
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所		第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
													自家用	営業用				
合計		838	8	511	186	20	12	188	4	87	14	319	58	77	5	3	176	
緑区	小計	317	2	200	67	12	8	75	3	32	3	115	24	27	-	1	63	
	橋本	96	2	61	33	8	1	15	-	4	-	33	7	6	-	1	19	
	大沢	63	-	41	5	2	5	19	-	9	1	22	6	1	-	-	15	
	城山	38	-	23	8	-	-	9	1	4	1	15	1	5	-	-	9	
	津久井	73	-	47	15	2	1	14	2	12	1	26	5	9	-	-	12	
	相模湖	26	-	16	5	-	-	9	-	2	-	10	2	3	-	-	5	
	藤野	21	-	12	1	-	1	9	-	1	-	9	3	3	-	-	3	
中央区	小計	353	5	215	82	8	1	67	-	48	9	134	24	31	5	2	72	
	小山	41	-	26	17	-	-	6	-	3	-	15	3	1	-	2	9	
	横山	13	-	7	7	-	-	-	-	-	-	6	2	2	-	-	2	
	清新	41	1	18	8	-	1	5	-	1	3	22	1	6	3	-	12	
	中央	31	-	19	3	1	-	12	-	3	-	12	-	5	1	-	6	
	星が丘	12	-	7	-	-	-	2	-	5	-	5	-	3	-	-	2	
	光が丘	9	-	3	1	-	-	1	-	1	-	6	3	3	-	-	0	
	大野北	48	2	32	13	1	-	17	-	1	-	14	3	3	-	-	8	
	上溝	52	1	39	4	1	-	3	-	28	3	12	4	4	-	-	4	
	田名	107	1	64	29	5	-	21	-	6	3	42	8	4	1	-	29	
南区	小計	167	1	96	37	-	3	46	1	7	2	70	10	19	-	-	41	
	大野中	46	1	28	14	-	1	8	-	4	1	17	3	6	-	-	8	
	大野南	18	-	9	2	-	1	5	-	1	-	9	1	4	-	-	4	
	麻溝	51	-	34	10	-	1	22	1	-	-	17	5	2	-	-	10	
	新磯	8	-	4	-	-	-	3	-	1	-	4	-	2	-	-	2	
	相模台	32	-	14	7	-	-	6	-	1	-	18	-	2	-	-	16	
	相武台	2	-	0	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	
	東林	10	-	7	4	0	-	2	0	0	1	3	-	3	-	-	-	
保安監督者等選任状況	保安監督者	494	8	238	175	20	-	37	4	-	2	248	58	77	4	3	106	
	取扱者	344	-	273	11	-	12	151	-	87	12	71	-	-	1	-	70	
	合計	838	8	511	186	20	12	188	4	87	14	319	58	77	5	3	176	
査察状況	指導内容	対象数	838	8	511	186	20	12	188	4	87	14	319	58	77	5	3	176
		査察件数	288	2	190	52	4	3	48	1	79	3	96	15	30	1	2	48
		実施率	34%	25%	37%	28%	20%	25%	26%	25%	91%	21%	30%	26%	39%	20%	67%	27%
		指導施設数	53	-	30	9	-	1	10	-	10	-	23	6	6	1	1	9
		位置	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
		構造	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
		設備	15	-	7	1	-	3	2	-	1	-	8	1	5	-	-	2
		管理	65	-	42	10	-	3	19	-	10	-	23	8	5	-	-	8
		合計	83	-	50	12	0	6	21	0	11	0	33	9	10	1	1	12

年度別危険物施設数

施設区分 \ 年度	平成27年 4月1日	平成28年 4月1日	平成29年 4月1日	平成30年 4月1日	令和元年 4月1日	令和2年 4月1日	令和3年 4月1日	令和4年 4月1日	令和5年 4月1日	令和6年 4月1日
事業所数	532	521	513	501	493	482	475	466	462	457
合計	965	939	916	898	884	872	864	854	846	838
製造所	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8
屋内貯蔵所	189	186	188	191	193	192	192	190	185	186
屋外タンク貯蔵所	27	19	19	20	19	19	20	20	20	20
屋内タンク貯蔵所	14	14	14	13	13	13	11	11	12	12
地下タンク貯蔵所	233	227	212	206	199	196	194	191	188	188
簡易タンク貯蔵所	6	6	6	4	4	4	4	4	4	4
移動タンク貯蔵所	97	96	93	90	90	92	88	88	87	87
屋外貯蔵所	23	21	19	18	18	15	15	15	16	14
給油取扱所	149	147	146	142	142	141	139	136	136	135
第1種販売取扱所	8	8	7	6	6	6	6	5	5	5
第2種販売取扱所	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
一般取扱所	206	202	200	196	188	182	183	182	181	176

署別・類別貯蔵取扱量

(令和6.4.1)

類別区分 \ 署別区分		第1類 (kg)	第2類 (kg)	第3類 (kg)	第4類 (kl)	第5類 (kg)	第6類 (kg)
合計		555,615	18,883	28	19,763	3,243	1,023
相模原署	小計	35,692	16,510	9	10,676	2,544	812
	本署	32,241	210	1	5,385	1,044	805
	田名分署	3,451	3,200	3	2,427	-	8
	淵野辺分署	-	13,100	5	746	-	-
	緑が丘分署	-	-	-	740	1,500	-
	上溝分署	-	-	-	1,378	-	-
南署	小計	419	1,069	2	3,850	35	211
	本署	-	-	-	528	-	-
	麻溝台分署	419	45	2	1,428	-	211
	新磯分署	-	-	-	571	-	-
	東林分署	-	1,024	-	236	-	-
	大沼分署	-	-	-	781	35	-
	相武台分署	-	-	-	19	-	-
	上鶴間分署	-	-	-	287	-	-
北署	小計	519,179	1,179	17	3,690	664	-
	本署	6,900	1,164	-	1,492	581	-
	大沢分署	-	-	-	346	-	-
	相原分署	512,279	15	17	1,245	83	-
	城山分署	-	-	-	607	-	-
津久井署	小計	325	125	-	1,547	-	-
	本署	-	-	-	817	-	-
	藤野分署	-	-	-	265	-	-
	青根分署	-	-	-	44	-	-
	鳥屋出張所	325	125	-	421	-	-

☆ 気象観測表 ☆ 消防指令センター観測分

(令和5年中)

月 別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	10.5	10.3	11.4	13.0	11.7	14.5	9.8	10.5	10.4	12.5	12.9	11.6	11.6	14.5
	風 向	北西	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南		
	起 日	10日	1日	2日	7日	6日	2日	2日	5日	1日	20日	7日	15日		
	平均 (m/s)	2.5	3.1	3.1	3.8	3.5	2.8	3.1	3.4	3.0	2.9	2.8	2.7	3.0	3.8
最多風向		西北西	北	南	南	南	南	南	南	南	西北西	西北西	西北西		
最大瞬間風速	風速 (m/s)	20.4	17.5	20.2	22.5	19.0	24.4	18.8	17.7	17.4	20.1	21.2	18.3	19.8	24.4
	風 向	西北西	南	南南東	南南西	南	南	南	北東	南南東	南	南	南		
	起 日	10日	1日	13日	12日	6日	2日	2日	1日	1日	20日	7日	15日		
気温	平均 (℃)	5.5	7.0	12.6	16.0	18.9	23.0	28.4	28.7	26.6	18.8	14.2	9.0	17.4	28.7
	最高 (℃)	13.9	19.0	24.5	25.4	32.6	33.3	39.2	35.8	34.0	27.2	27.2	22.5	27.9	39.2
	起 日	13日	28日	24日	19日	18日	29日	12日	12日	28日	1日	7日	16日		
	最低 (℃)	-4.1	-1.4	3.5	6.1	10.2	15.7	20.4	22.5	17.5	10.1	5.3	0.9	8.9	-4.1
湿度	起 日	26日	16日	3日	9日	9日	1日	4日	2日	25日	22日	19日	23日		
	平均 (%)	49.7	48.8	62.8	57.2	65.8	75.5	67.9	75.4	74.4	63.4	61.6	54.8	63.1	75.5
	最小 (%)	12.2	12.9	17.1	14.1	21.9	29.4	29.1	43.5	37.9	20.7	20.6	14.9	22.9	12.2
気圧	起 日	10日	21日	11日	23日	9日	5日	12日	12日	24日	6日	14日	17日		
	平均 (hPa)	1000.9	1004.0	1004.0	999.4	999.2	994.6	996.0	995.7	998.5	1000	1002.1	1003.2	999.8	1004.0
	最高 (hPa)	1011.1	1017.2	1013.6	1011.4	1012.4	1002	1005.0	1003.7	1007.9	1012.6	1013.9	1011.9	1010.2	1017.2
	起 日	13日	27日	15日	4日	3日	25日	22日	31日	24日	8日	5日	24日		
気圧	最低 (hPa)	975.6	984.5	985.8	978.1	984.5	981.4	986.7	988.4	989.7	983	800.0	989.5	968.9	800.0
	起 日	24日	19日	24日	16日	8日	2日	19日	12日	6日	5日	22日	17日		
降水日数		2	3	11	9	10	14	6	15	10	7	4	3		合計 94
雲量平均		4.5	5.1	6.0	6.0	6.2	7.7	4.6	5.2	5.8	5.1	4.7	3.7		

風向頻度(%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
	10.5	6.7	4.2	2.2	1.8	1.9	2.6	7.7	18.2	2.6	1.4	1.8	5.6	13.9	8.0	7.9	3.0

- (参考) 1 データは相模原市消防局観測値
2 風向風速は地上高37mでの観測値
3 最多風向は、風向頻度の最大値
4 雲量平均は、3・6・9・12・15・18・21・24時の8回の平均を日平均値とし、算出

☆ 気象観測表 ☆ 津久井消防署観測分

(令和5年中)

月 別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	6.6	6.8	5.3	7.1	7.9	4.8	11.6	6.8	5.9	4.7	6.5	9.5	7.0	11.6
	風 向	北西	西	東南東	西北西	北北東	北北東	北北東	北東	北東	西	西北西	西		
	起 日	24日	20日	9日	12日	22日	16日	3日	1日	8日	20日	28日	16日		
	平均 (m/s)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.3	1.6	1.5	1.4	1.5	1.5	1.8	1.5	1.8
最多風向		北西	北	北北西	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	北北西	北西	北西		
最大瞬間風速	風速 (m/s)	13.8	12.6	12.1	18.4	17.0	16.3	24.6	14.5	14.9	11.6	14.1	21.5	16.0	24.6
	風 向	北	西北西	南南西	北西	北北東	南	北	北東	東北東	西	北北西	西		
	起 日	24日	20日	2日	12日	22日	2日	3日	1日	8日	20日	18日	16日		
気温	平均 (℃)	3.9	6.5	12.8	16	19.1	23.6	29.3	29.6	27.8	19.3	15.1	8.3	17.6	29.6
	最高 (℃)	17.4	21.1	24.8	27.3	33.8	35.0	39.2	37.5	35.9	33.3	28.4	25.2	29.9	39.2
	起 日	15日	19日	24日	11日	18日	29日	16日	4日	5日	5日	6日	16日		
	最低 (℃)	-6.3	-3.4	-0.4	2.6	8.8	16.0	17.3	22.7	18.0	9.3	2.0	-1.3	7.1	-6.3
	起 日	26日	22日	3日	9日	3日	7日	4日	8日	24日	22日	29日	25日		
湿度	平均 (%)	70.0	69.6	77.0	70.1	77.0	84.7	76.9	83.0	84.5	81.7	75.4	14.2	72.0	84.7
	最小 (%)	12.1	12.5	17.8	13.3	15.8	31.0	27.0	40.1	41.7	23.7	15.0	14.9	22.1	12.1
	起 日	30日	21日	11日	4日	18日	5日	25日	4日	24日	6日	28日	17日		
気圧	平均 (hPa)	993.8	996.8	996.9	992.3	992.2	987.7	989.1	988.9	991.5	993	994.9	996.0	992.8	996.9
	最高 (hPa)	1004.4	1009.8	1006.5	1004.3	1005.5	995.0	997.9	996.7	1001.1	1005.9	1006.8	1007.3	1003.4	1009.8
	起 日	13日	27日	15日	4日	3日	25日	22日	31日	24日	8日	5日	24日		
	最低 (hPa)	968.7	977.7	979.3	971.3	976.9	974.3	979.8	981.4	982.7	975.9	800	979.2	962.3	800.0
	起 日	24日	19日	24日	16日	8日	2日	19日	12日	6日	5日	24日	17日		
降水日数		2	3	11	7	11	14	7	13	7	8	2	2		合計 87

5 5 6 6 6 8 5 5 6 5 5 4

風向頻度(%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
	8.6	2.5	1.7	1.8	2.3	13.1	11.2	3.5	2.4	2.3	3.1	3.7	4.3	8.6	14.0	14.3	2.6

7 4 2 2 2 3 8 # 3 1 2 6 # 8 8 3

- (参考) 1 データは津久井消防署観測値
2 風向風速は地上高 1 3 m での観測値
3 最多風向は、風向頻度の最大値

★降雨状況★

(令和5年中)

月 別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	年 降水量	10分間 最高	起時	1 時間 最高	起時	1 日 最高	起日
相模原 (mm)	8.5	45.5	155.0	73.0	172.0	380.5	60.0	149.5	189.0	138.0	56.0	28.5	1455.5	11.5	6月2日	35.0	6月3日	174.0	6月2日
津久井 (mm)	2.0	36.5	102.0	50.5	160.0	339.5	30.5	218.0	173.5	103.0	58.5	14.5	1288.5	12.5	6月2日	25.5	6月2日	164.5	6月2日
田 名 (mm)	7.5	48.5	148.5	73.5	175.5	362.0	54.5	177.5	216.5	154.0	62.0	28.5	1508.5	11.5	8月14日	31.5	9月22日	168.0	6月2日
淵野辺 (mm)	8.0	45.5	138.5	74.0	147.5	381.5	49.0	155.5	164.0	132.0	61.0	31.0	1387.5	14.5	6月2日	37.5	6月3日	179.5	6月2日
緑が丘 (mm)	6.0	36.5	136.5	82.0	150.0	400.0	49.0	177.0	194.0	125.0	60.0	22.0	1438.0	13.5	8月14日	37.5	6月3日	185.5	6月2日
上 溝 (mm)	6.5	40.5	120.5	66.0	149.5	353.0	57.5	159.5	197.0	130.5	54.5	24.0	1359.0	11.5	8月14日	33.0	6月3日	160.5	6月2日
南 (mm)	6.5	45.5	148.0	90.5	152.0	386.5	52.5	172.5	181.0	129.5	71.5	27.5	1463.5	17.0	8月1日	33.0	8月14日	189.5	6月2日
新 磯 (mm)	5.5	40.5	145.5	86.0	156.0	377.5	41.5	165.0	175.0	141.0	62.5	24.5	1420.5	12.0	8月1日	28.5	6月3日	180.5	6月2日
東 林 (mm)	6.5	47.0	144.0	89.5	153.5	387.5	45.0	170.5	173.5	143.5	65.0	26.5	1452.0	18.5	8月1日	37.5	8月14日	189.0	6月2日
大 沼 (mm)	7.0	44.5	142.5	86.0	142.0	398.5	54.5	158.5	188.0	136.0	68.5	27.0	1453.0	13.5	6月2日	37.0	6月3日	189.0	6月2日
相武台 (mm)	7.5	50.5	149.5	92.0	164.0	391.5	45.0	179.5	185.5	138.5	67.5	28.0	1499.0	15.0	8月1日	26.5	6月3日	183.5	6月2日
北 (mm)	7.5	37.0	132.5	71.5	153.5	332.0	97.0	148.5	236.5	114.5	56.0	23.0	1409.5	17.5	7月21日	54.5	7月21日	149.0	6月2日
大 沢 (mm)	6.5	37.5	129.0	77.0	144.0	316.0	74.5	159.5	201.0	118.0	52.0	22.5	1337.5	9.5	6月2日	32.0	9月22日	144.5	6月2日
相 原 (mm)	8.5	51.0	141.0	67.5	158.5	342.0	86.0	139.5	215.0	119.0	60.0	21.0	1409.0	12.0	6月2日	39.5	7月21日	157.5	6月2日
城 山 (mm)	10.0	40.0	116.5	57.0	148.5	314.5	73.0	172.5	207.0	120.0	60.0	16.5	1335.5	11.0	6月2日	33.5	9月22日	150.0	6月2日
派出所 (mm)	3.0	45.0	135.5	70.5	176.5	355.0	95.0	201.0	208.5	124.5	66.5	18.0	1499.0	13.0	7月21日	44.0	9月22日	160.0	6月2日
藤 野 (mm)	4.5	35.5	90.5	40.5	127.0	320.0	51.0	210.5	176.0	89.5	55.5	12.0	1212.5	12.5	7月1日	28.5	9月22日	169.0	6月2日
鳥 屋 (mm)	2.0	48.0	129.0	60.5	194.0	343.5	23.0	267.0	214.5	136.0	77.0	27.0	1521.5	9.5	8月14日	26.5	9月22日	164.5	6月2日
青 根 (mm)	2.0	44.0	143.5	78.5	213.0	386.0	24.0	361.0	194.5	125.0	95.0	20.0	1686.5	16.0	8月15日	45.0	8月15日	214.0	6月2日

☆気象通報状況調べ☆ 相模原市消防局管轄発表分

(令和5年中)

種別 月	警 報					注 意 報															合 計
	大 雨	大 雪	洪 水	波 浪	暴 風	風 雪	強 風	大 雨	大 雪	濃 霧	雷	乾 燥	霜	波 浪	洪 水	高 潮	低 温	着 氷	着 雪	津 波	
計	13	0	4	0	0	0	18	54	5	14	314	165	4	5	27	0	6	0	5	0	634
1											2	38					6				46
2							1		5	1	6	42							5		60
3							3			3	23	12	3								44
4											18	11	1								30
5							1				20	1			2						24
6	8		4				5	13		8	34			5	6						83
7							1	1			41										43
8	4							15			70				9						98
9	1						7	20		2	54				8						92
10								5			29	3			2						39
11											15	10									25
12											2	48									50

旧分署等財産一覧

上記以外の財産については、随時更新する。

NO	名称	所在地	構造等 面積（敷地面積）	建築年月等	備考
1	旧津久井消防署	緑区寸沢嵐 574 番 2 他(庁舎棟) 緑区寸沢嵐 575 番 6(駐車場) 緑区寸沢嵐 213 番 4 他(訓練塔・ 旧庁舎棟・車庫)	鉄筋コンクリート 937 m ² (707.45 m ²) - (262.69 m ²) - (679.64 m ²)	昭和 48 年 3 月 昭和 45 年 8 月	
2	旧津久井消防署藤野分署	緑区日連 143 番 2	- (495.00)	-	土地 のみ
3	旧津久井消防署青根出張所	緑区青根 1289 番 4 他	- (786.64)	-	土地 のみ
4	水防防災倉庫	中央区淵野辺 4 丁目 954 番 38	鉄筋コンクリート 219 m ² (260.69) 木造 14.58 m ²	昭和 28 年 12 月 昭和 41 年 3 月	倉庫 2 棟
5	田名水防資材庫	中央区水郷田名 3 丁目 17 番 17	軽量鉄骨 36.66	昭和 63 年 3 月	
6	葉山島水防倉庫	緑区葉山島 字清水川原先	木造 33.95	昭和 42 年 4 月	
7	小倉水防倉庫	緑区小倉 525 番 1	軽量鉄骨		
8	旧南方面隊第 3 分団第 2 部	南区東林間 4 丁目 5770 番 44	鉄骨 41.92 (90.88)	昭和 57 年 3 月	乾燥塔 あり
9	旧津久井方面隊第 6 分団第 2 部	緑区鳥屋 789 番 7	鉄骨 53.6	昭和 61 年 3 月	
10	旧津久井消防団第 8 分団第 3 部	緑区青根 1837 番 4	- (40.12)	-	土地 のみ
11	旧津久井消防団第 8 分団第 4 部	緑区青根 1838 番地 2	木造 39.60	昭和 51 年 12 月	建物 のみ
12	旧藤野方面隊小淵分団第 2 部 （上小淵）	緑区小淵 406 番 8	鉄骨 79.39 (52.63)	昭和 61 年 4 月	
13	新戸地区消防器具詰所	緑区寸沢嵐 2391 番 1	木造 26	平成 9 年 3 月	
14	サイレン塔 （旧藤野町地内）	緑区佐野川 2481 番	-	-	
15	サイレン塔 （旧藤野町地内）	緑区牧野 6867 番 2	-	-	

総合防災訓練

令和5年度相模原市総合防災訓練

訓練内容	実施場所	実施日	訓練対象者
情報収集活動訓練、救出救助・消火訓練、航空機訓練 等	<主会場> 相模総合補給廠一部 返還地ほか	9月1日(金)	指定した自主防災隊員、 防災関係機関 等(146機関)
避難誘導訓練、避難所体験訓練、情報伝達訓練、 災害体感訓練 等	<地域会場> 緑区：名倉グラウンド 中央区：星が丘地区 南区：東林地区	9月1日(金) 5月27日(土) 11月12日(日)	自主防災隊 等

個別訓練

1 職員非常参集訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
動員指令伝達訓練	令和5年4月25日	原則全職員
非常時登庁手段確認訓練	令和5年4月25日～6月16日	新所属への異動者、令和5年度新規採用職員など
避難所・風水害時避難場所・救護所開設手順確認訓練	令和5年4月25日～6月16日	特命担当員

2 職員初動対応訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
状況付与型の図上訓練や災害情報共有システムの操作訓練 等 (地震災害、風水害、特殊災害、国民保護事案等の想定のうち、各局・区役所の実情に合わせて選定)	令和5年10月～12月	各局・区役所

3 図上訓練(第12回九都県市合同防災訓練・図上訓練)

訓練内容	実施日	訓練対象者
九都県市共通の想定(首都直下地震)時系列のもとで、状況付与方式によるブラインド型ロールプレイング方式の図上訓練	令和6年1月18日(木) 令和6年能登半島地震の被災地支援対応のため訓練中止	市長、副市長、 教育長以下、 市職員約300名

4 風水害対策訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
境川洪水対策に関する講義、マイ・タイムラインの作成 等	令和6年2月17日(土) 令和6年能登半島地震の被災地支援対応のため訓練中止	境川流域の浸水想定区域内に所在する自治会(谷口、中和田、町田ハイツB地区)の自治会連合会・各自治会の防災担当部長、町内会長・地区長 等

5 孤立対策推進地区対応訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
藤野(名倉・日連)地区の中山間地域において、交通、通信等が途絶し、集落が孤立した場合を想定した情報受伝達、避難誘導、救出・救助訓練および	令和5年9月1日(金) 第44回九都県市合同防災訓練「緑区会場訓練」と兼ねて実施	名倉地区の孤立対策推進地区に該当する自治会/単位自主防災隊の参加希望者等

び災害時相模湖湖上燃料輸送訓練		
-----------------	--	--

6 多数遺体収容施設設置運営訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
遺体収容施設の設営、 遺体の収容から引き渡 しまでの業務内容の確 認を行う運営訓練	令和6年2月8日(木) 令和6年能登半島地震の被災 地支援対応のため、訓練中止 令和6年3月14日(木)に 「多数遺体収容施設運営研修」 を実施	相模原ギオ ンアリーナ (市総合体 育館)	健康福祉局 相模原市医師会、歯科医 師会、警察等

7 飲料水兼用貯水槽等取扱訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
飲料水兼用貯水槽及び緊急遮 断弁付き受水槽の取扱い訓練	令和5年12月4日(月)	緑が丘中学 校	特命担当員 避難所運営協議会

8 災害対策本部現地情報収集班(オートバイ隊)運営訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
総合防災訓練(地域会場訓 練含む)、 令和元年東日本台風の被災 現場と拠点となる施設確 認、孤立対策地区対応訓練	令和5年7月28日(金) 令和5年8月23日(水) 令和5年9月1日(金) 令和6年1月18日(木) 中止	相模総合 補給廠一 部返還地 ほか	オートバイ隊隊員

自主防災組織の育成

単位自主防災隊の編成率 1

年度	自治会数	単位自主防災隊を編成している自治会数 (単位自主防災隊総数) 2	編成率(%)	自治会加入世帯数
30	592	586 (564)	99.0	173,362
R1	593	587 (565)	99.0	171,343
R2	589	585 (565)	99.3	168,654
R3	590	585 (561)	99.2	166,397
R4	589	585 (560)	99.3	164,273
R5	585	581 (536)	99.3	161,195

1：自治会加入世帯数は年度当初、その他は年度末時点

2：複数の自治会によって編成されている単位自主防災隊がある

防災訓練等の実施状況

年度	自主防災訓練		防災指導員養成講習会		起震車	
	回数	参加者数	回数	参加人員数	回数	体験者数
30	287	24,880	1	91	201	14,403
R1	323	24,821	1	78	158	10,729
R2	74	4,106	0 1	0	39	1,172
R3	96	4,818	1	90	49	2,819
R4	194	14,082	1	78	94	5,952
R5	294	18,278	1	81	139	8,993

1：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

避難場所・防災備蓄倉庫の整備

広域避難場所

(令和6.4.1)

	広域避難場所名称	総面積 (㎡)	収容可能 人員 (人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
1	相模原北公園	105,000	47,200	
2	相模原スポーツ・レクリエーションパーク	99,600	43,980	小山公民館
3	淵野辺公園一帯	660,000	182,100	相模原球場
4	相模原ゴルフクラブ	1,291,000	515,100	相模原ゴルフクラブ
5	在日米陸軍キャンプ座間内	748,000	319,700	相武台分署
6	相模カンツリー倶楽部	580,000	170,800	東林分署
7	横山公園・上溝中学校	203,700	57,200	横山公園 総合水泳場内
8	鹿沼公園	59,160	14,700	鹿沼公園
9	相模女子大学一帯	343,500	62,400	谷口台小学校
10	青山学院・国学院大学	191,100	64,100	
11	県立橋本高等学校・相原中学校	53,500	15,700	県立橋本高等学校
12	小山中学校・小山公園一帯	76,000	20,300	小原公園
13	下九沢団地一帯	59,500	15,400	
14	県立相模原公園一帯	560,300	237,070	麻溝公園
15	(独)国立病院機構相模原病院一帯	231,100	63,900	桜台小学校
16	さがみロボット産業特区プレ実証フィールド	36,000	14,600	さがみロボット産業特区プレ 実証フィールド
17	県立上溝南高等学校	35,900	14,300	県立上溝南高等学校
18	県立相模田名高等学校	36,900	28,200	県立相模田名高等学校
19	上鶴間小学校・上鶴間中学校	40,300	15,000	上鶴間中学校

広域避難場所名称		総面積(㎡)	収容可能 人員(人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
20	古淵鵜野森公園	27,300	20,200	古淵鵜野森公園
21	川尻小学校・相模丘中学校	47,194	19,050	
22	県立相模原城山高等学校・中沢中学校	72,952	27,451	中沢中学校
23	津久井湖ゴルフ倶楽部	1,410,000	682,338	
24	串川小学校・串川中学校	28,640	11,860	串川グラウンド
25	旧鳥屋小学校・鳥屋学園	21,819	4,482	鳥屋出張所
26	青野原グラウンド	18,506	8,867	青野原グラウンド
27	旧青根中学校	11,290	3,845	
28	内郷小学校・内郷グラウンド	20,454	6,093	内郷グラウンド
29	北相中学校	13,317	6,510	与瀬グラウンド
30	藤野中学校	13,680	3,854	藤野中学校
31	名倉グラウンド	24,448	12,009	名倉グラウンド
32	旧県立相模原総合高等学校	45,200	15,100	
33	旭小学校	16,790	3,089	
34	旭中学校・橋本小学校	60,205	15,569	
35	宮上小学校	11,792	2,116	
36	当麻田小学校	17,253	3,815	
37	相原小学校	17,616	3,046	
38	相武台小学校	20,341	3,750	
39	相武台中学校	33,356	10,625	
40	もえぎ台小学校	18,144	4,330	
41	緑台小学校	16,788	3,601	
42	若草小学校	17,448	4,265	
43	若草中学校	20,318	5,282	

一般倉庫

(令和6.4.1)

№	名 称	面積(㎡)	構造	№	名 称	面積(㎡)	構造
1	上 溝 防 災 備 蓄 倉 庫	132	S 造	8	南 台 防 災 備 蓄 倉 庫	288	R C 造
2	緑が丘分署防災備蓄倉庫	358	R C 造	9	新磯分署防災備蓄倉庫	210	R C 造
3	南合同庁舎防災備蓄倉庫	60	R C 造	10	三 井 防 災 備 蓄 倉 庫	154	S 造
4	淵野辺水防防災備蓄倉庫	98	R C 造	11	市救 援 物 資 集 積 ・ 配 送 センター内防災備蓄倉庫	549	S 造
5	相模原球場防災備蓄倉庫	278	R C 造				
6	消 防 局 防 災 備 蓄 倉 庫	25	S R C 造	12	吉野郵便局内防災備蓄倉庫	21	R C 造
7	大 沢 防 災 備 蓄 倉 庫	230	R C 造				

避難所倉庫

(令和6.4.1)

№	名 称	面積(㎡)	構造	№	名 称	面積(㎡)	構造
1	星 が 丘 小 学 校	約30	R C 造	55	麻 溝 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
2	共 和 小 学 校	〃	〃	56	大 島 小 学 校	〃	〃
3	内 出 中 学 校	〃	〃	57	新 宿 小 学 校	〃	〃
4	大 沢 中 学 校	〃	〃	58	大 沼 小 学 校	〃	R C 造 (余裕教室)
5	田 名 中 学 校	〃	〃	59	新 磯 小 学 校	〃	軽量鉄骨造
6	相 陽 中 学 校	〃	〃	60	桜 台 小 学 校	〃	〃
7	若 草 中 学 校	〃	〃	61	清 新 小 学 校	約29	体育館併設
8	小 山 中 学 校	〃	軽量鉄骨造	62	弥 栄 中 学 校	約30	軽量鉄骨造
9	清 新 中 学 校	〃	〃	63	陽 光 台 小 学 校	〃	〃
10	中 央 小 学 校	〃	〃	64	旭 小 学 校	〃	〃
11	青 葉 小 学 校	〃	〃	65	当 麻 田 小 学 校	〃	〃

№	名 称	面積(m ²)	構造	№	名 称	面積(m ²)	構造
12	橋 本 小 学 校	"	"	66	大 野 台 中 央 小 学 校	"	"
13	相 原 中 学 校	"	"	67	田 名 北 小 学 校	"	"
14	淵 野 辺 小 学 校	"	"	68	上 溝 南 小 学 校	"	"
15	上 溝 南 中 学 校	約30	軽量鉄骨造	69	富 士 見 小 学 校	約 32	体育館併設
16	上 鶴 間 小 学 校	"	"	70	夢 の 丘 小 学 校	約 34	"
17	光 が 丘 小 学 校	約61	R C 造 (余 裕 教 室)	71	横 山 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
18	大 野 台 中 学 校	"	"	72	若 草 小 学 校	"	"
19	相 武 台 小 学 校	約32	"	73	小 山 小 学 校	約 56	体育館併設
20	東 林 小 学 校	約41	"	74	相 武 台 中 学 校	約 30	"
21	旭 中 学 校	約30	R C 造	75	向 陽 小 学 校	"	軽量鉄骨造
22	鶴 野 森 中 学 校	"	"	76	大 野 北 中 学 校	"	"
23	上 溝 中 学 校	"	"	77	相 模 台 小 学 校	"	"
24	も え ぎ 台 小 学 校	"	"	78	大 野 南 中 学 校	約 53	校舎併設 ・旧機械室
25	東 林 中 学 校	"	"	79	大 野 北 小 学 校	約 30	軽量鉄骨造
26	弥 栄 小 学 校	"	軽量鉄骨造	80	新 町 中 学 校	"	"
27	若 松 小 学 校	"	"	81	由 野 台 中 学 校	"	"
28	鶴 の 台 小 学 校	"	"	82	相 模 台 中 学 校	"	"
29	大 野 小 学 校	"	"	83	相 模 丘 中 学 校	65	"
30	谷 口 台 小 学 校	"	"	84	川 尻 小 学 校		
31	鹿 島 台 小 学 校	"	"	85	湘 南 小 学 校	約 30	"
32	大 野 台 小 学 校	約46	R C 造 (余 裕 教 室)	86	広 田 小 学 校	"	"
33	作 の 口 小 学 校	約31	"	87	広 陵 小 学 校	"	"
34	麻 溝 台 中 学 校	約26	"	88	中 沢 中 学 校	"	"
35	上 鶴 間 中 学 校	約30	"	89	鳥 屋 学 園	"	"
36	く ん ぎ 台 小 学 校	約23	"	90	中 野 中 学 校	"	"
37	田 名 小 学 校	約35	R C 造 (体 育 館 併 設)	91	青 和 学 園	"	"
38	緑 が 丘 中 学 校	約30	R C 造	92	三 井 地 域 セ ン タ ー	"	"
39	共 和 中 学 校	"	"	93	根 小 屋 小 学 校	"	"
40	中 央 中 学 校	"	軽量鉄骨造	94	中 野 小 学 校	"	"
41	並 木 小 学 校	"	"	95	旧 青 根 中 学 校	"	"
42	宮 上 小 学 校	"	"	96	津 久 井 中 央 小 学 校	"	"
43	淵 野 辺 東 小 学 校	"	"	97	串 川 小 学 校	"	体育館 2 F を 倉庫として一 部使用
44	谷 口 小 学 校	"	"	98	小 網 地 域 セ ン タ ー	約21	敷地内倉庫の 一部を使用
45	九 沢 小 学 校	"	"	99	千 木 良 小 学 校	約19	体育館下倉庫
46	双 葉 小 学 校	"	"	100	桂 北 小 学 校	約 30	軽量鉄骨造
47	緑 台 小 学 校	"	"	101	内 郷 小 学 校	"	"
48	相 原 小 学 校	"	R C 造	102	藤 野 南 小 学 校	"	"
49	南 大 野 小 学 校	"	"	103	ふるさと自然体験教室 ・ 沢 井 体 育 館	約 33	"
50	二 本 松 小 学 校	"	軽量鉄骨造	104	藤 野 小 学 校	約 30	"
51	鶴 園 小 学 校	"	"	105	藤 野 中 学 校	"	"
52	谷 口 中 学 校	"	"				
53	大 沢 小 学 校	"	"				
54	上 溝 小 学 校	"	"				

相模丘中学校・川尻小学校は、相模丘中学校敷地内に設置した倉庫を共同使用

その他備蓄倉庫

(令和6.4.1)

No	名 称	面積(㎡)	構造	No	名 称	面積(㎡)	構造
1	城山保健福祉センター	14.4	アルミ製	11	旧 牧 郷 小 学 校 牧 郷 ラ ボ	5.8	アルミ製
2	青山 3848 国道 413 号脇	〃	〃	12	旧 菅 井 小 学 校	6.6	亜鉛鉄板製
3	消防団 5 - 4 敷地内	14.7	〃	13	シュタイナー学園 (旧名倉小学校)	5.8	アルミ製
4	津久井又野公園	14.4	〃	14	旧 小 淵 小 学 校	〃	〃
5	相模湖林間公園隣接地	〃	〃	15	藤野総合事務所	9.8	R C 造
6	小原ふれあい広場	〃	〃	16	藤野総合事務所	7.2	アルミ製
7	相模湖総合事務所	〃	〃	17	佐野川公民館	10.8	〃
8	藤野芸術の家	5.8	〃	18	藤野北小学校	5.8	〃
9	旧篠原小学校地内 篠原の里センター	〃	〃	19	旧佐野川町民センター	〃	〃
10	藤野農村環境改善 セ ン タ ー	7.2	〃	20	旧 吉 野 小 学 校	8.2	〃

防災情報システムの整備

防災行政用無線の設置状況

(令和6.4.1)

局種	同 報 無 線			移 動 無 線 (デジタル地域防災無線)				
	親局	子局	戸別受信機	統制 基地局	中継局	移 動 局 (計 328)		
設置数	1	558	366	1	5	車載	可搬	携帯
						84	159	85

震度情報システム

(令和6.4.1)

震度観測地域	地 震 計 設 置 場 所	設 置 主 体	ネ ッ ト ワ ー ク
中央	市役所	気象庁	気象庁へ接続
橋本	北消防署本署	相模原市	気象庁へ接続
上溝	上溝分署	相模原市	気象庁へ接続
田名	田名分署	相模原市	
水郷田名	相模川ふれあい科学館	相模原市	気象庁へ接続
磯部	新磯まちづくりセンター	相模原市	気象庁へ接続
中央	消防指令センター	相模原市	
大島	大沢分署	防災科学研究所	気象庁へ接続
中野	津久井総合事務所	神奈川県	気象庁へ接続
与瀬	相模湖総合事務所	神奈川県	気象庁へ接続
久保沢	城山総合事務所	神奈川県	気象庁へ接続
小淵	藤野総合事務所	防災科学研究所	気象庁へ接続

令和 6 年版 消防年報

令和 6 年 8 月発行

発 行 相模原市消防局
編 集 消防部 消防総務課

〒252 - 0239

相模原市中央区中央 2 丁目 2 番 1 5 号

電 話 0 4 2 (7 5 1) 9 1 1 1 (代表)

0 4 2 (7 5 1) 9 1 0 5 (直通)

FAX 0 4 2 (7 8 6) 2 4 7 1 (直通)

メールアドレス

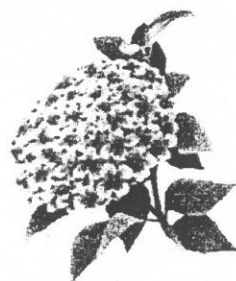
syobousoumu@city.sagamihara.kanagawa.jp (E メール)

syobousoumu@city.sagamihara.lg.jp (LGWAN メール)

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の花

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
花



あじさい



けやき

市
の
木

たくましい市民のまちを象徴

昭和 43 年 3 月 1 日制定

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の鳥

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
鳥



ひばり
